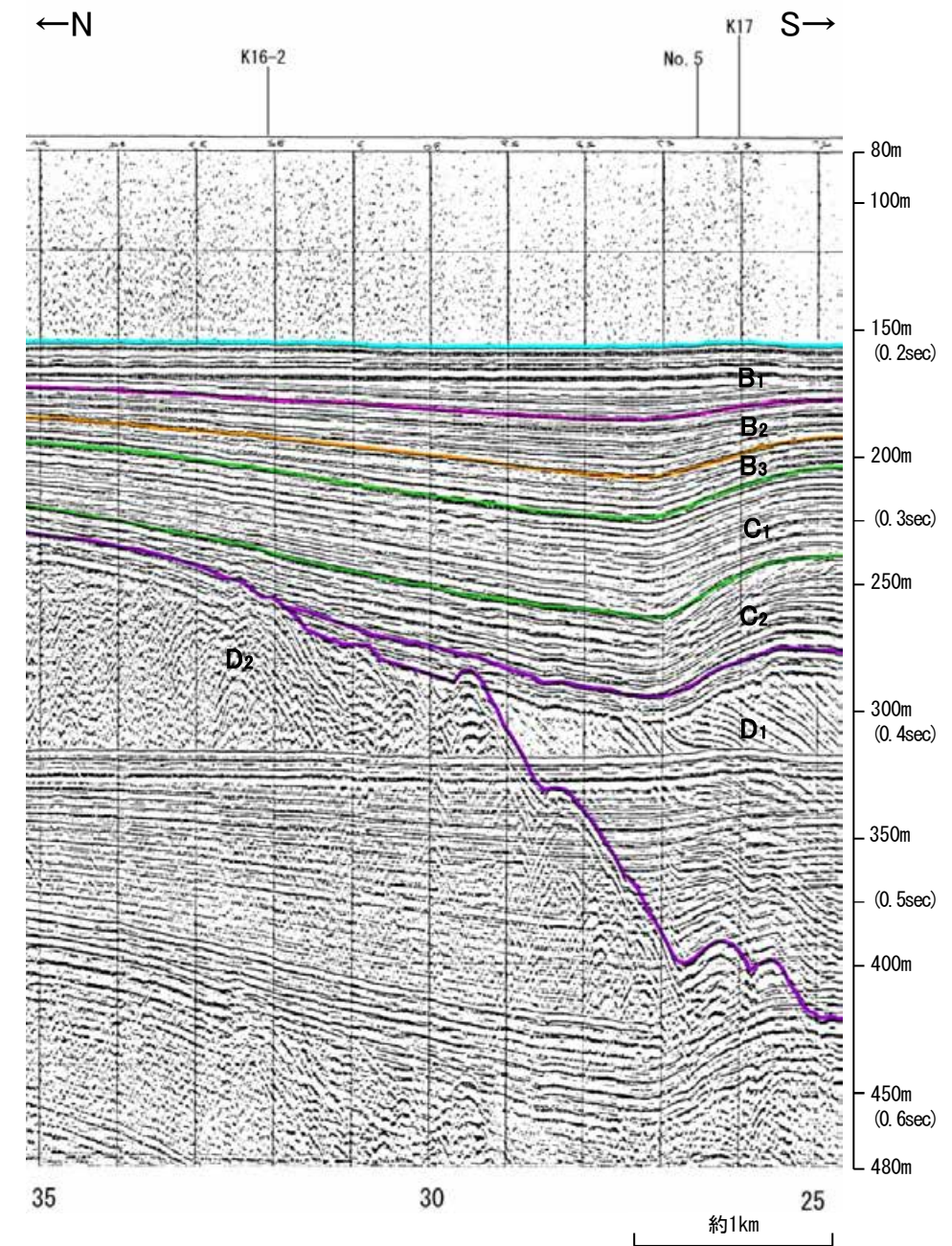
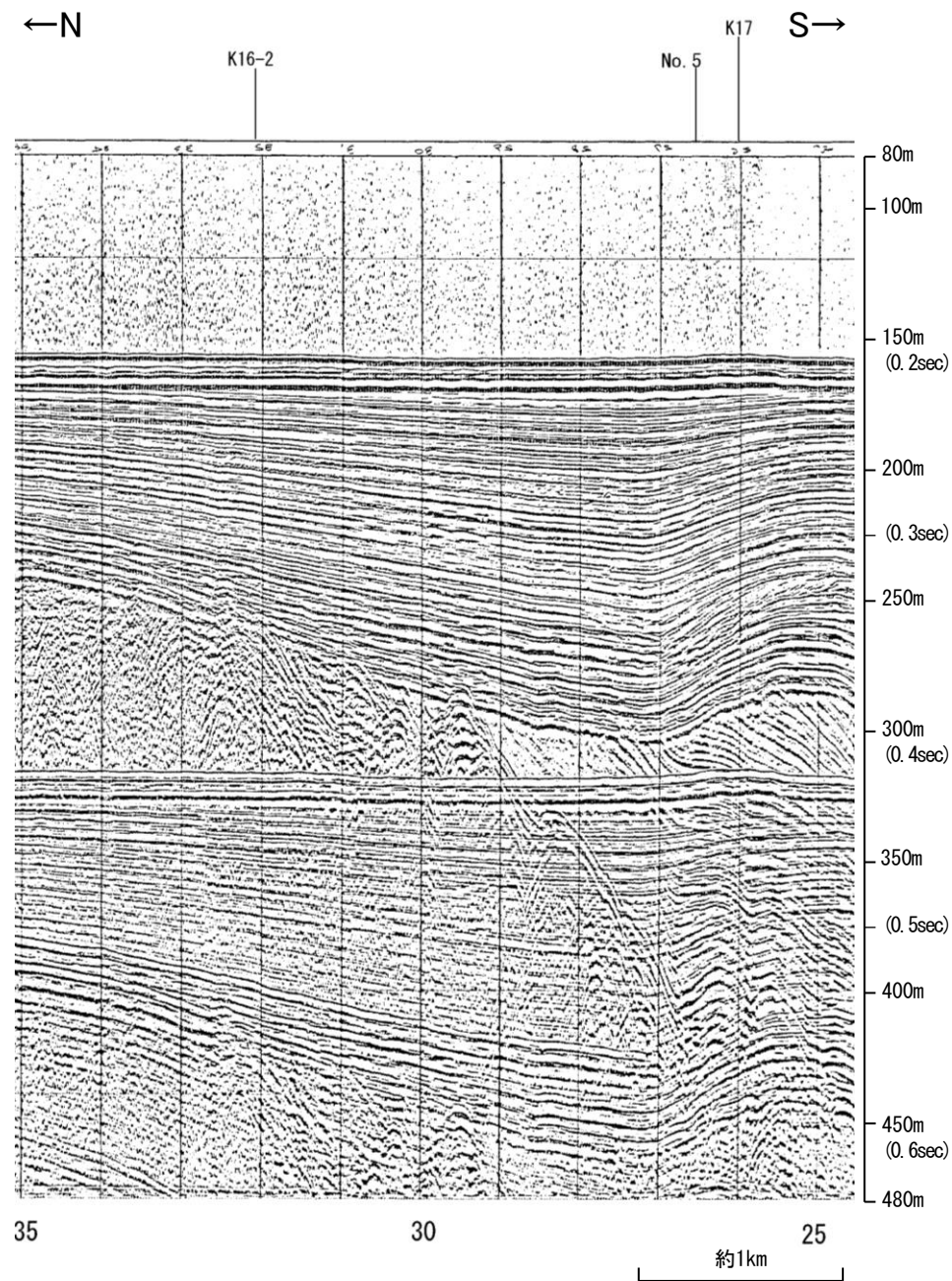
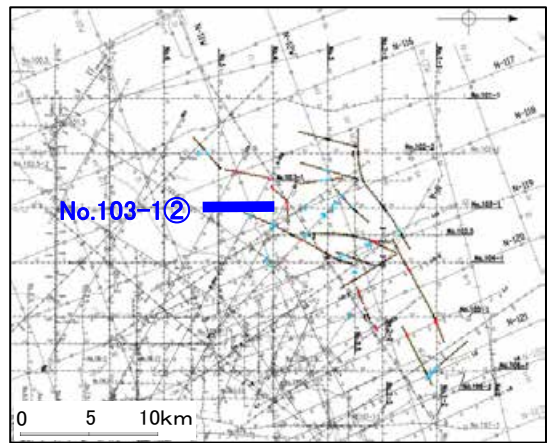
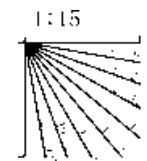


北陸電カスパーカー No.103-1②

第1144回審査会合以降に追加したデータ

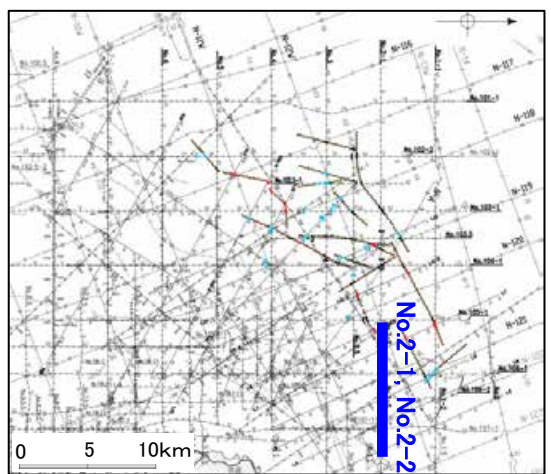
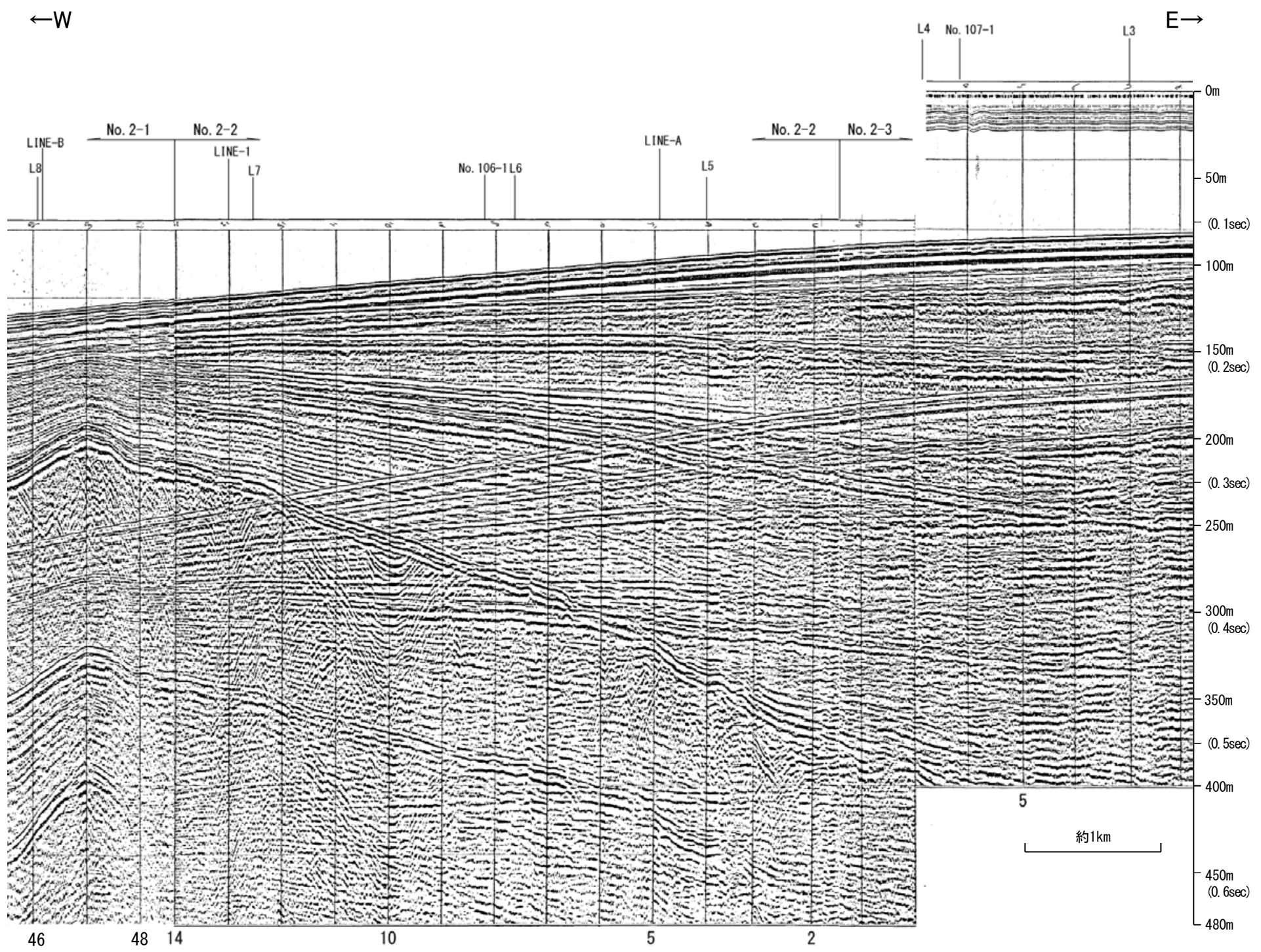


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D層	

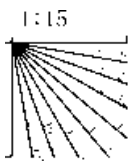


北陸電カスパーカー No.2-1, No.2-2, No.2-3

第1144回審査会合以降に追加したデータ

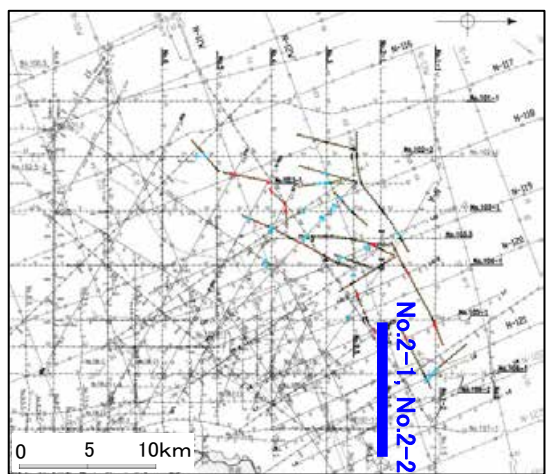
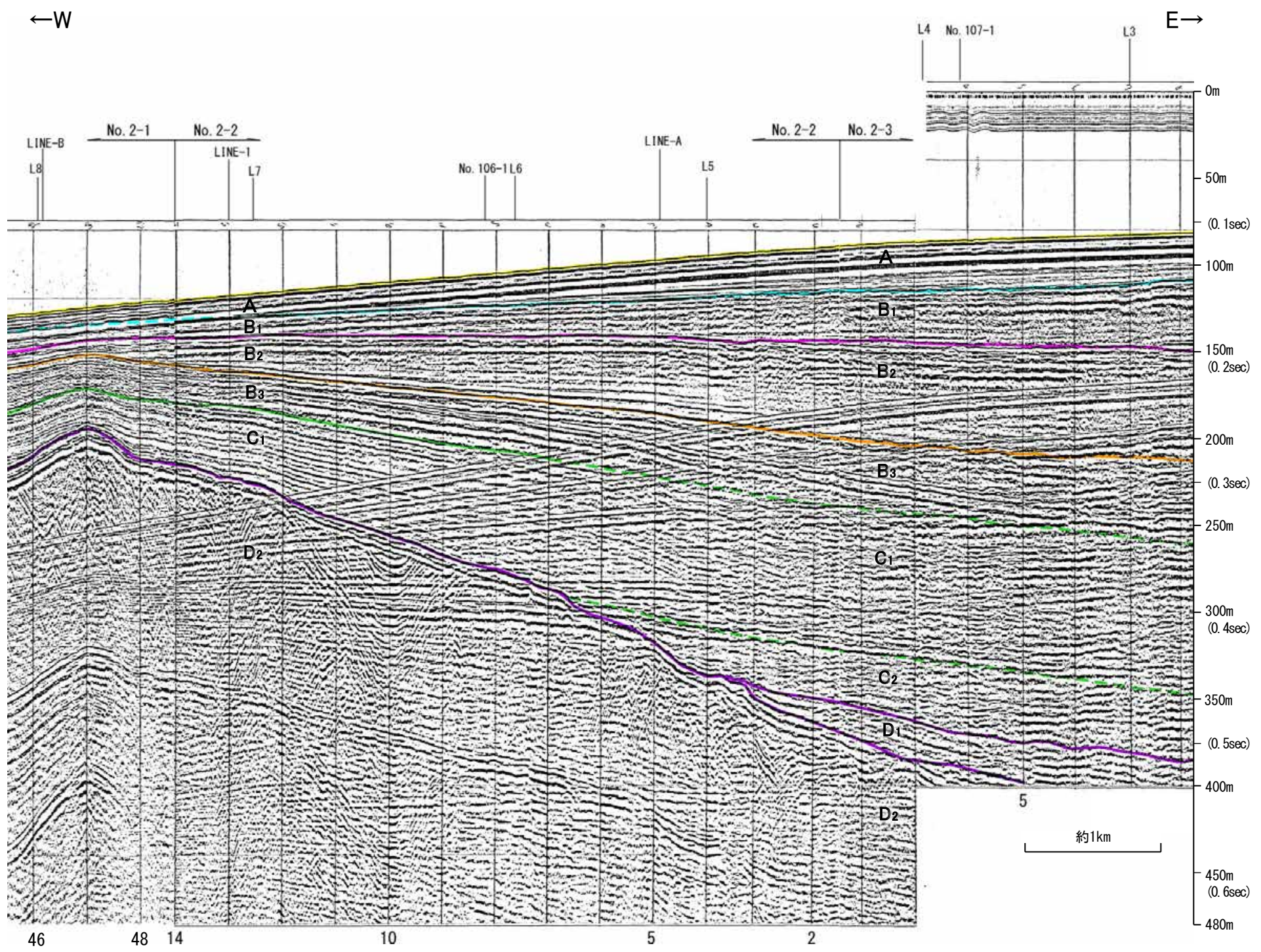


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

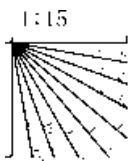


北陸電カスパーカー No.2-1, No.2-2, No.2-3

第1144回審査会合以降に追加したデータ



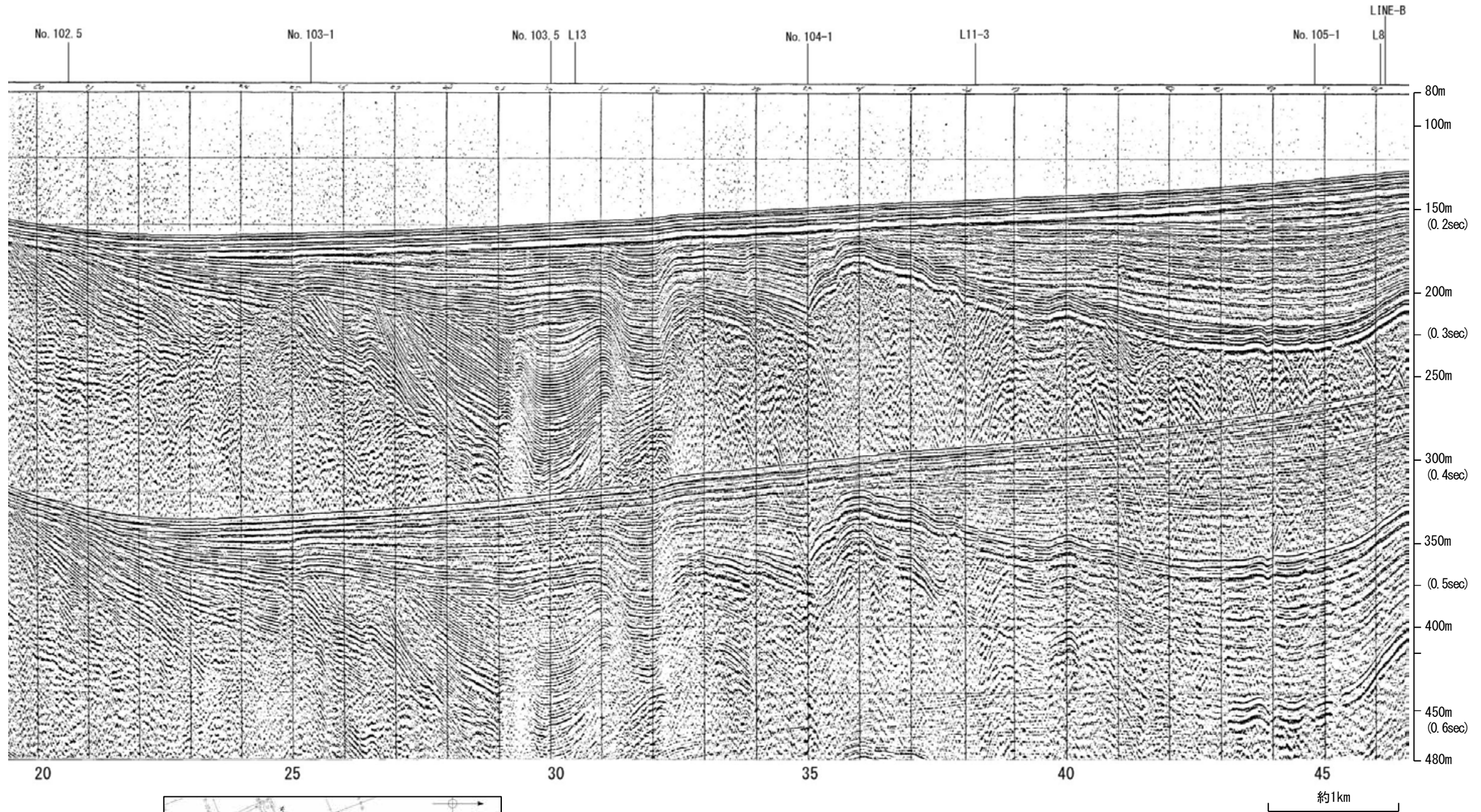
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
中新世	D ₁ 層	
	D ₂ 層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



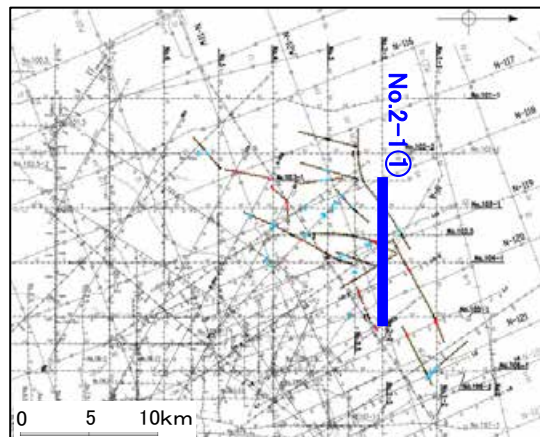
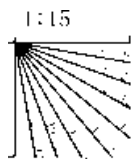
北陸電カスパーカー No.2-1①

←W

E→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 B層
		中期 B層
		前期 C層
	鮮新世	C層
中新世 D層		
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

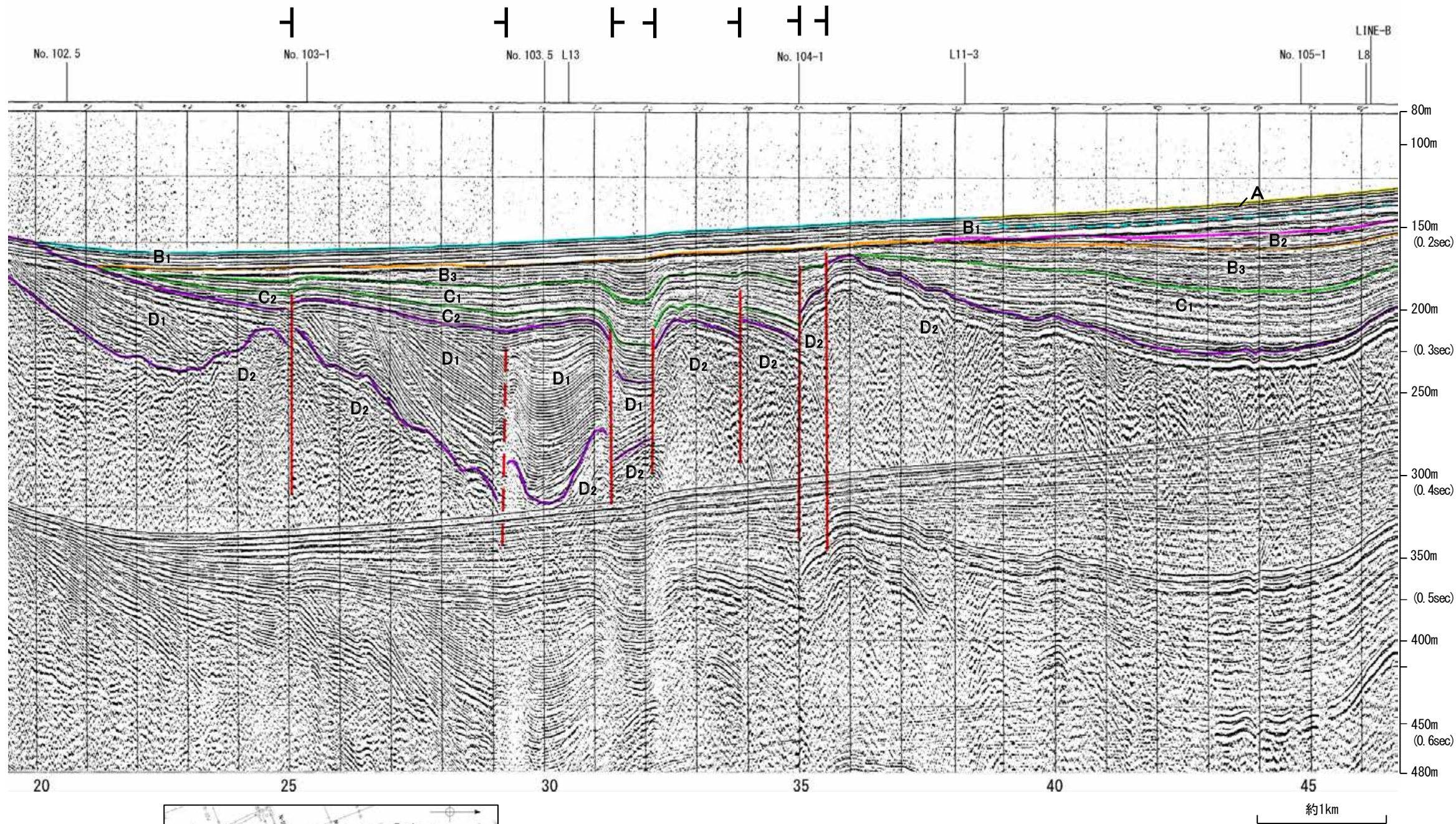


北陸電カスパーカー No.2-1①

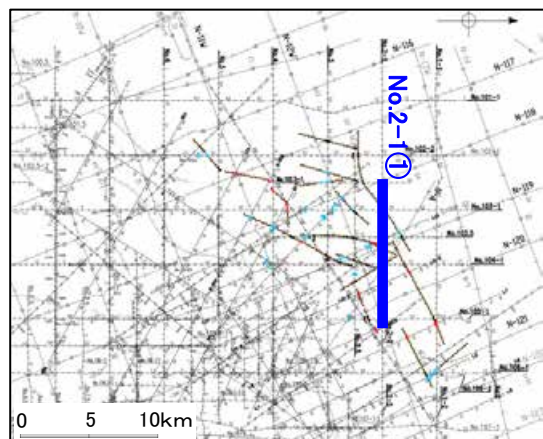
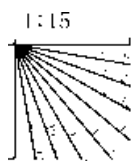
←W

前ノ瀬東方断層帯

E→

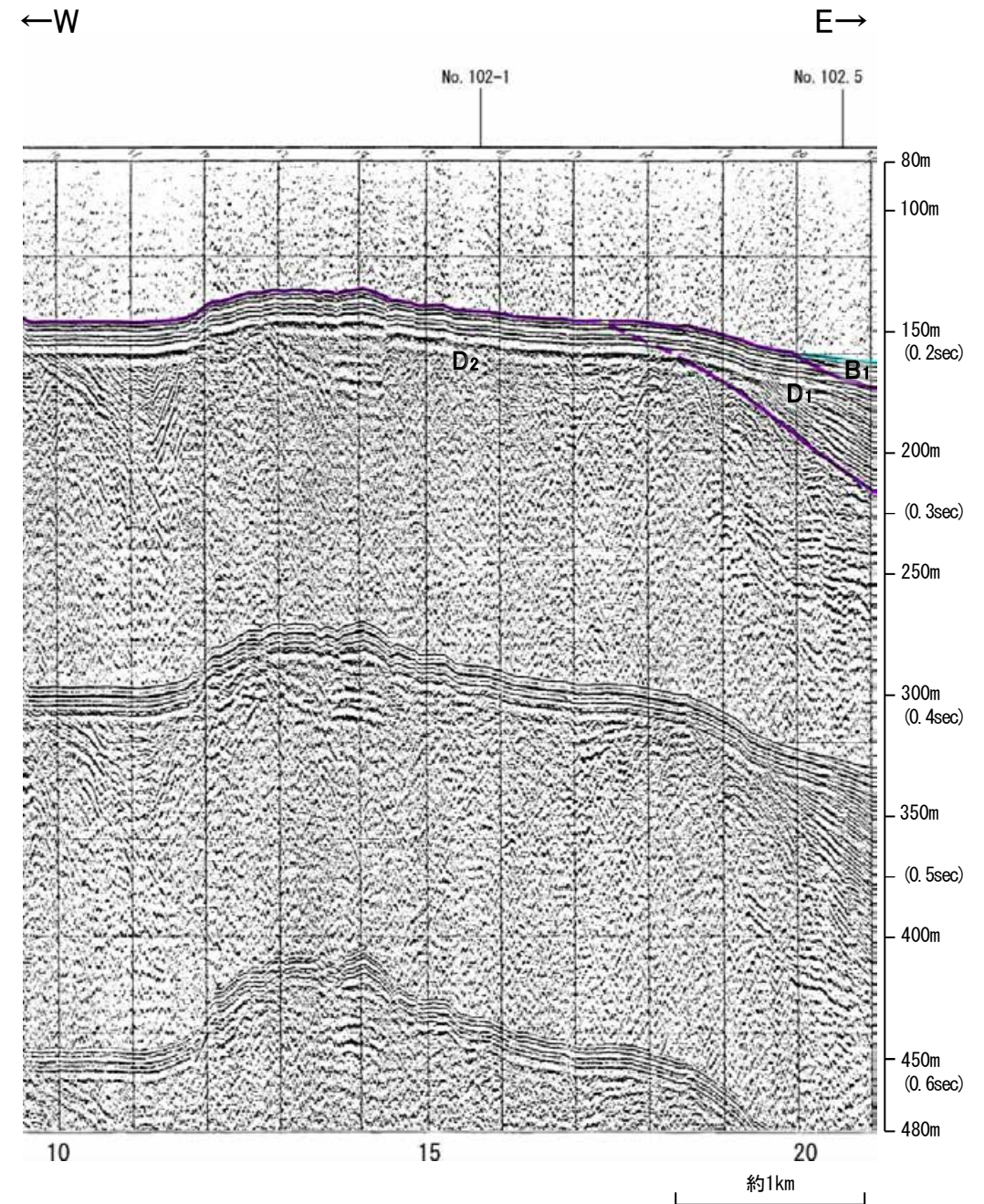
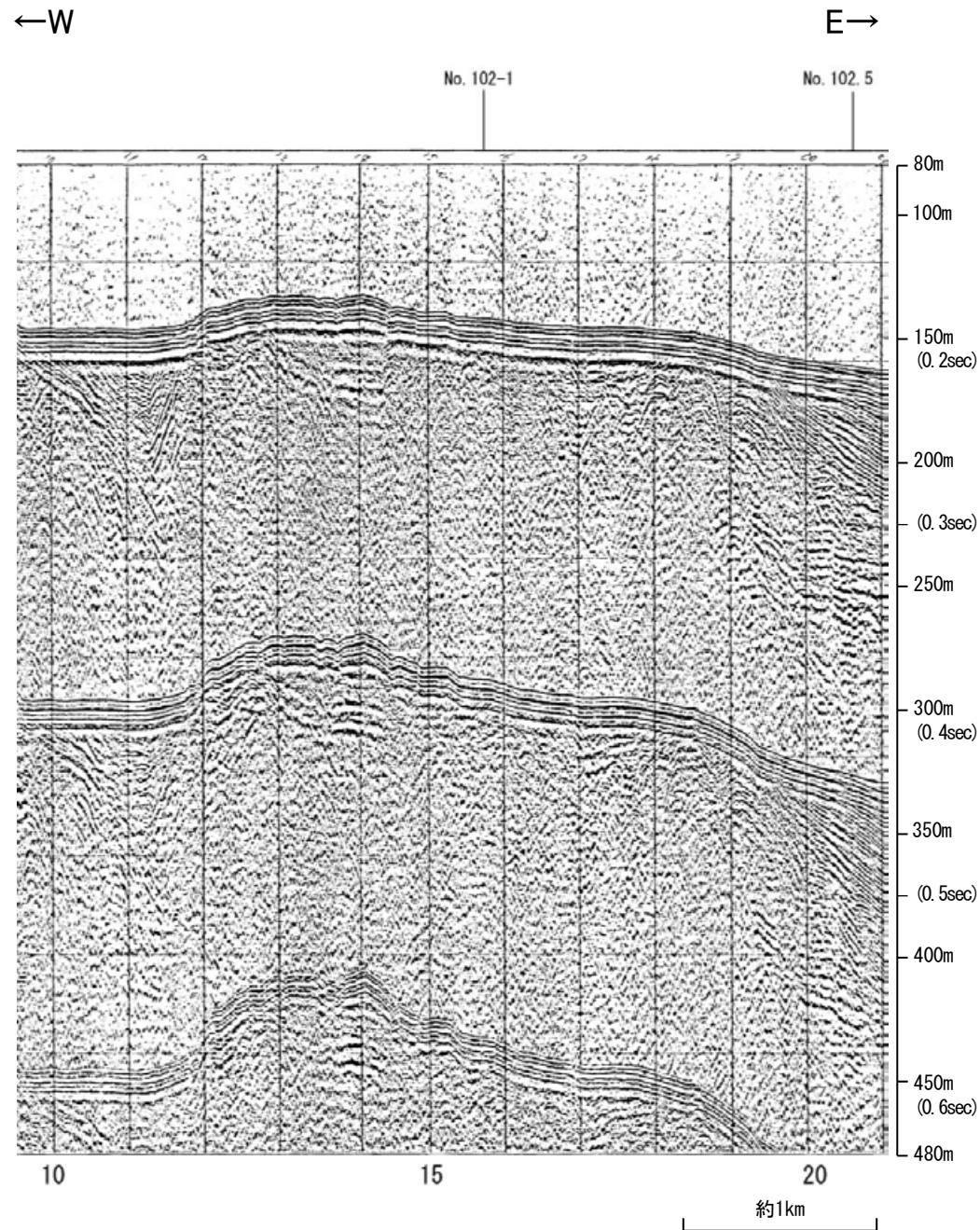


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
D層		C ₂ 層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D層	

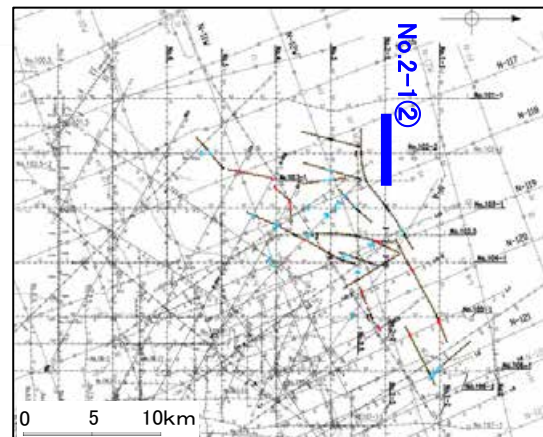
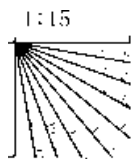


北陸電カスパーカー No.2-1②

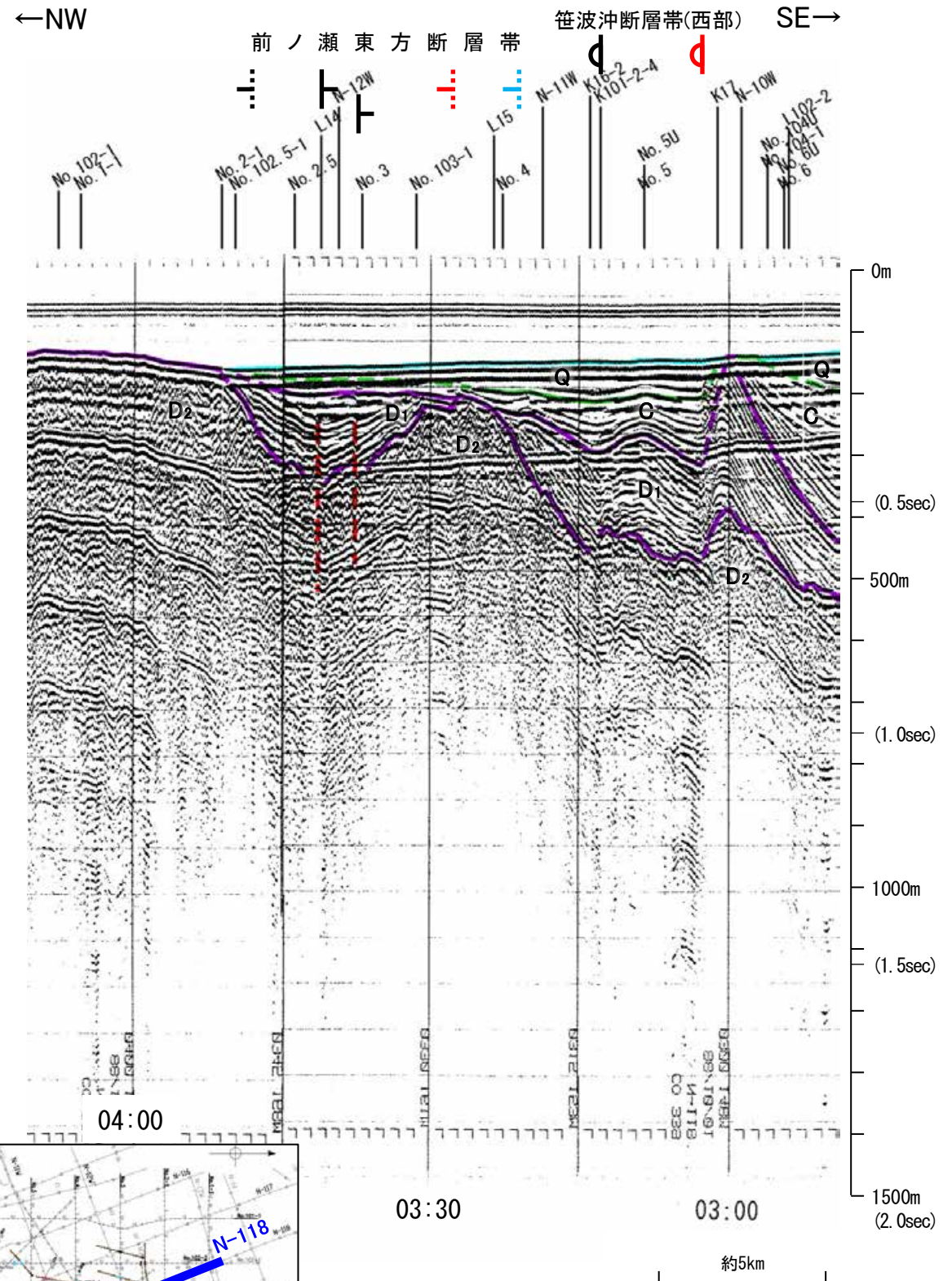
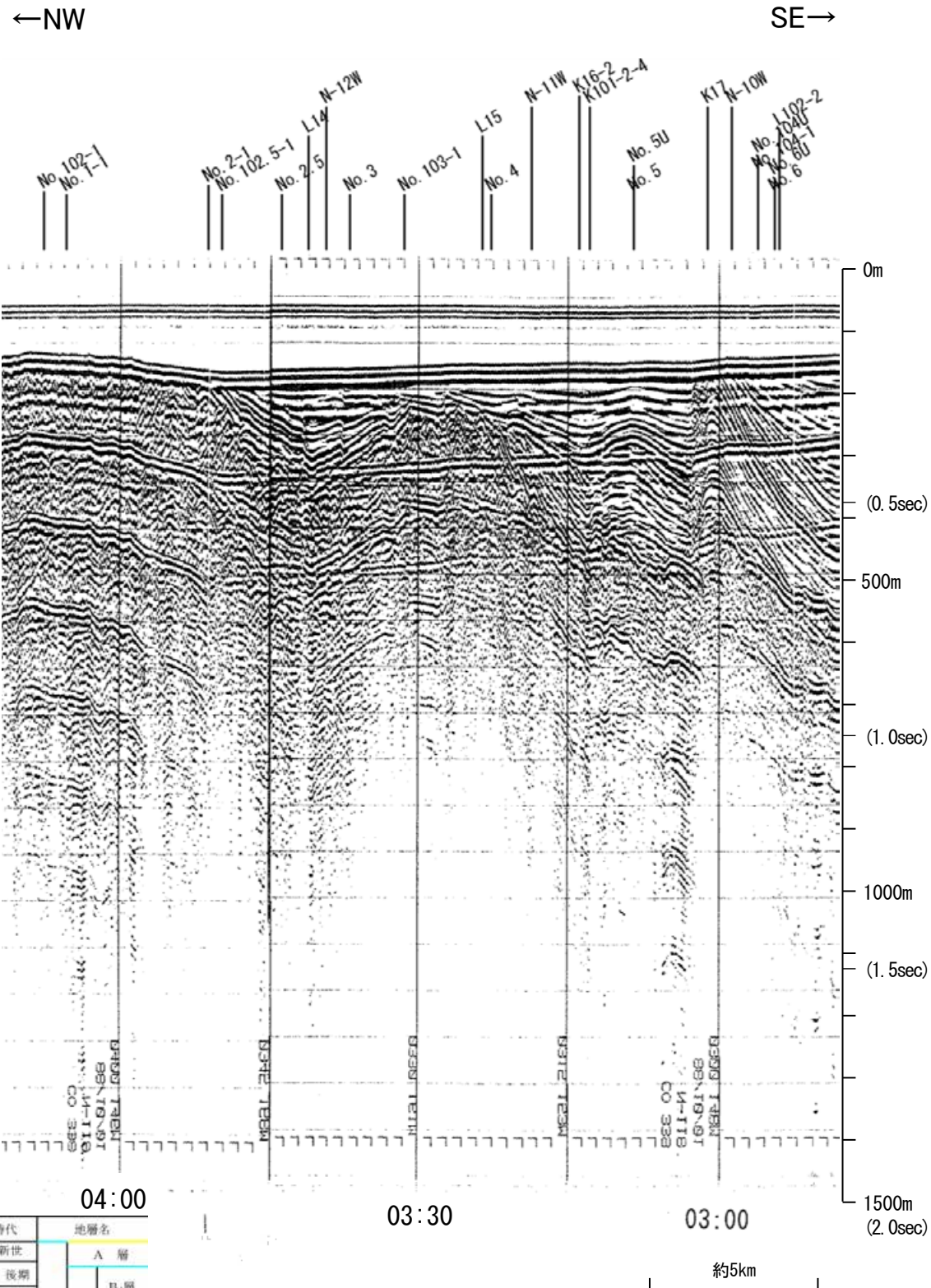
第1144回審査会合以降に追加したデータ



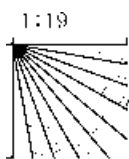
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	C層
	鮮新世	D ₁ 層
第三紀	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



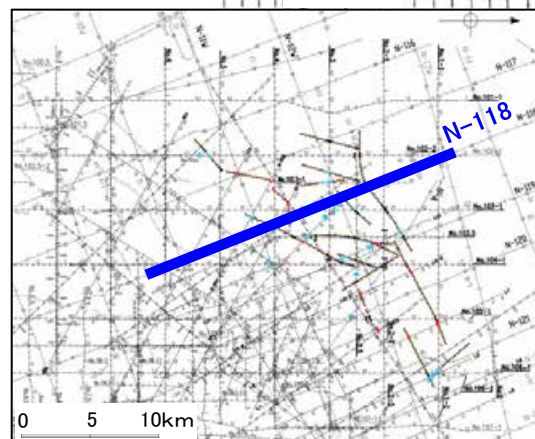
地質調査所エアガン N-118



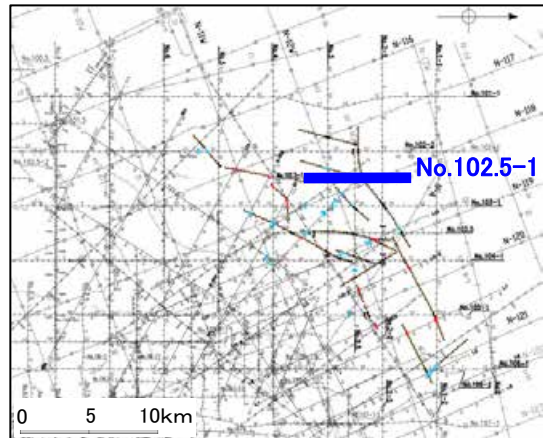
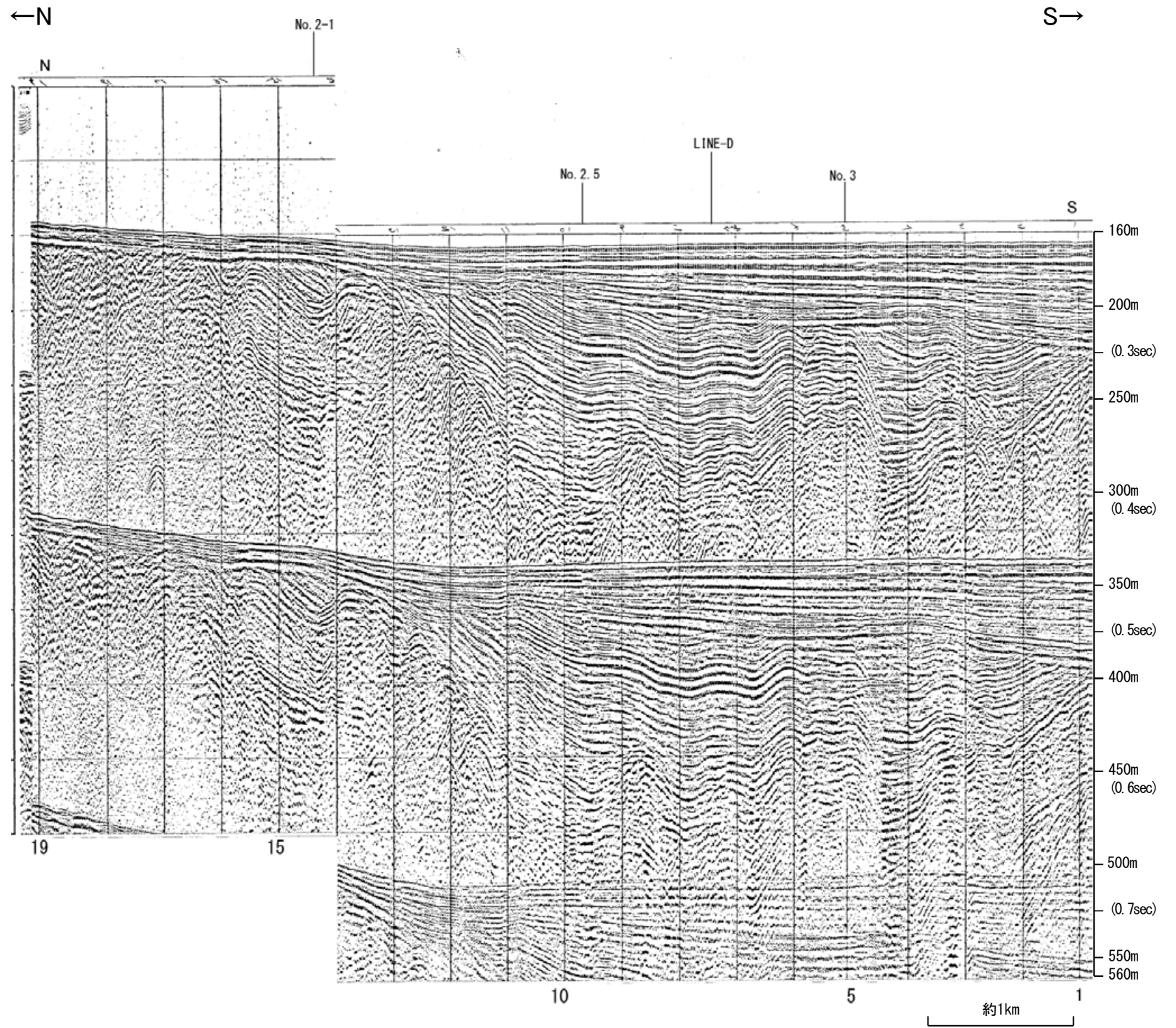
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	Q層
		B層
	中期	B層
前期	C層	
	C層	
第三紀	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



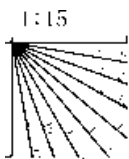
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



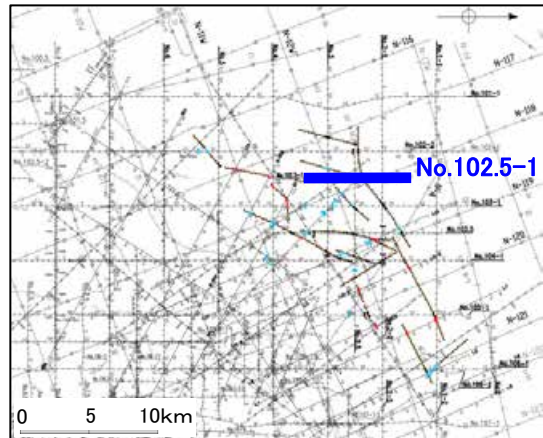
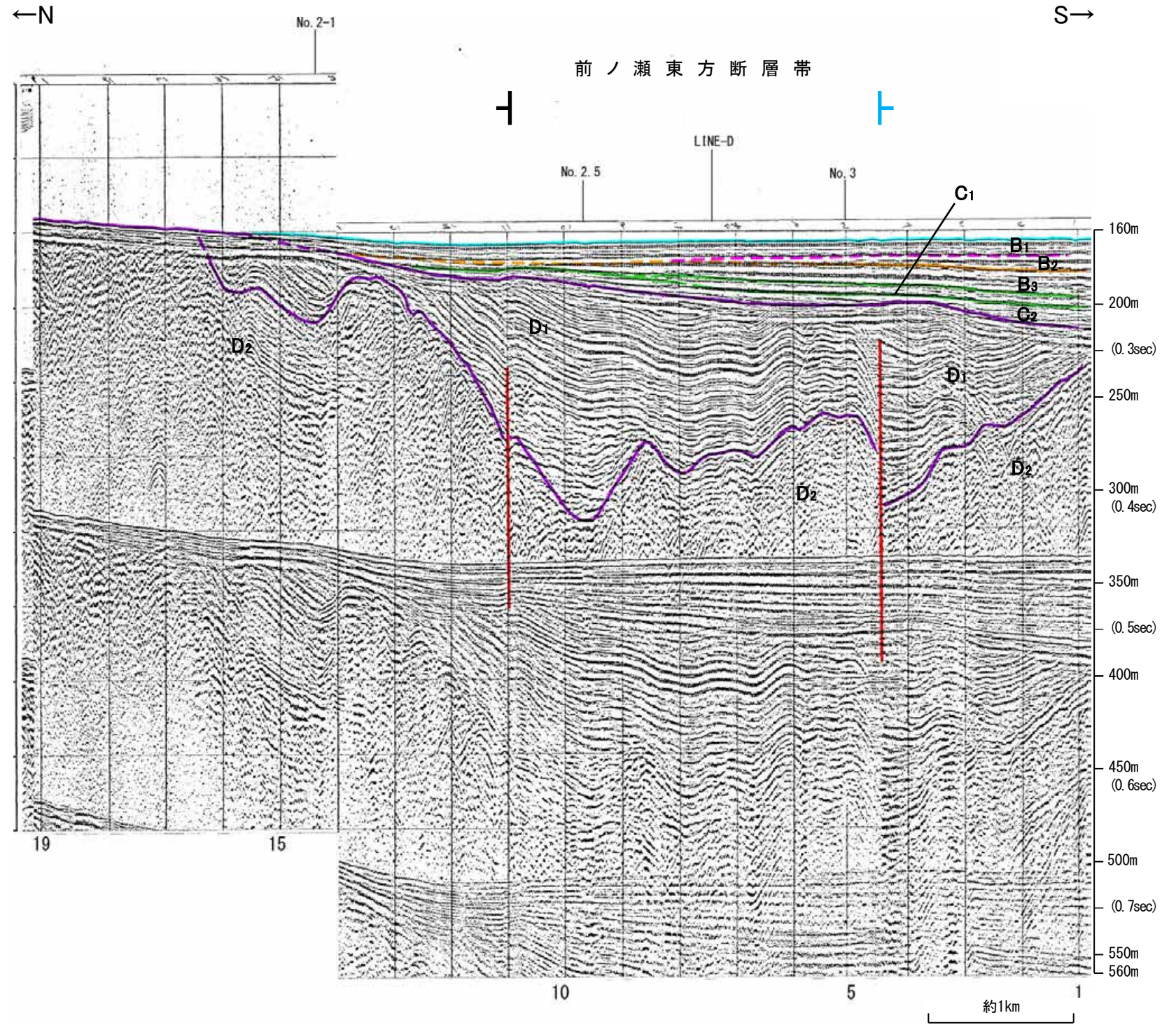
北陸電カスパーカー No.102.5-1



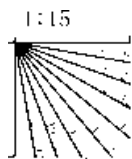
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	更新世	後期 B層
		中期 B層
		前期 B層
	更新世	C層
鮮新世 C層		
新第三紀	中新世 D層	
	古第三紀 D層	
先第三紀	D層	



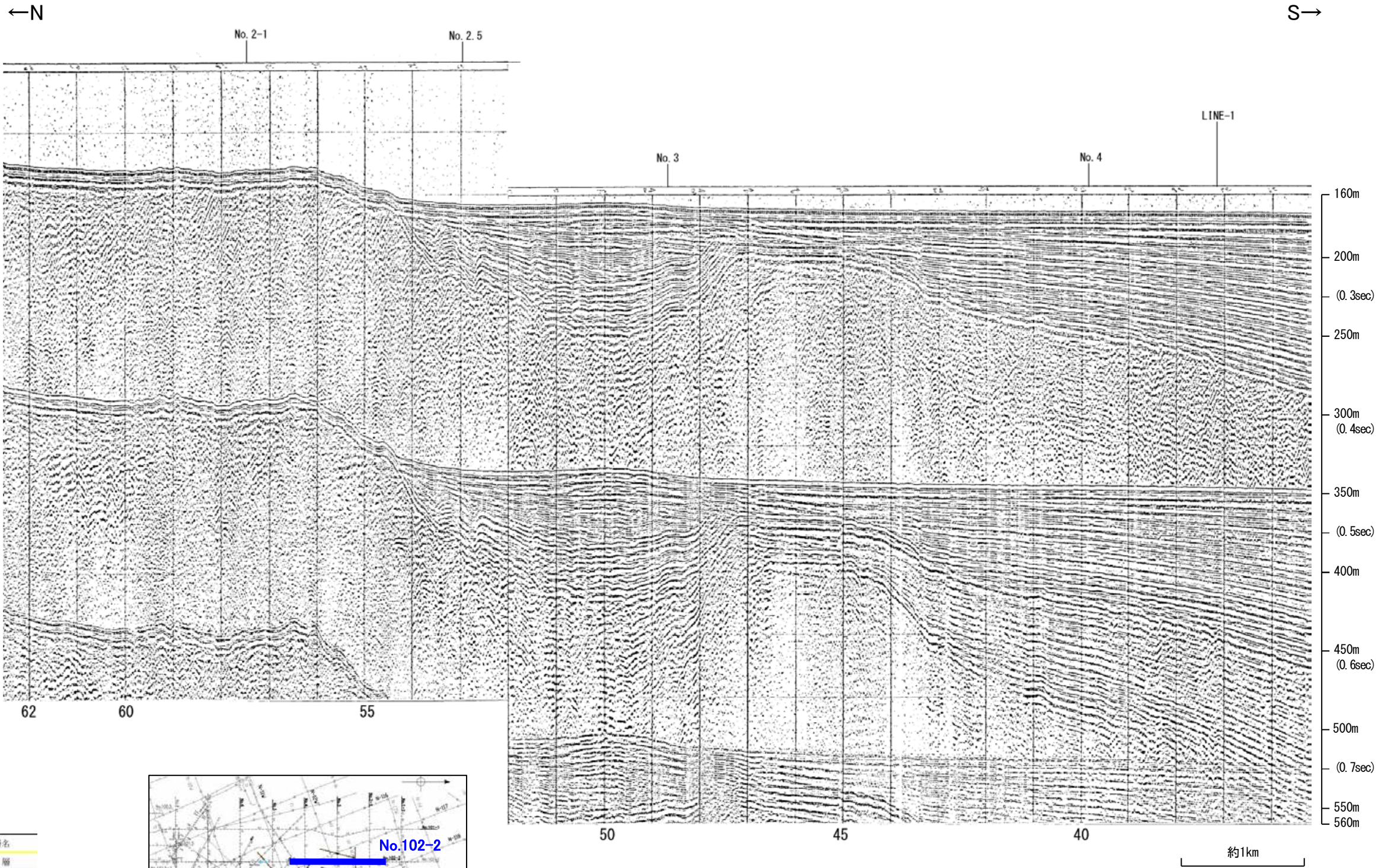
北陸電カスパーカー No.102.5-1



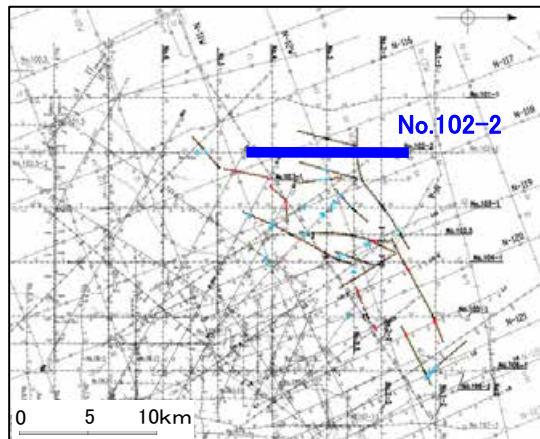
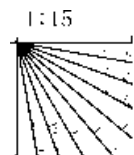
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	更新世	後期 B層
		中期 B層
		前期 B層
	更新世	C層
鮮新世 C層		
第三紀	中新世 D層	
	古第三紀 D層	
先第三紀	D層	



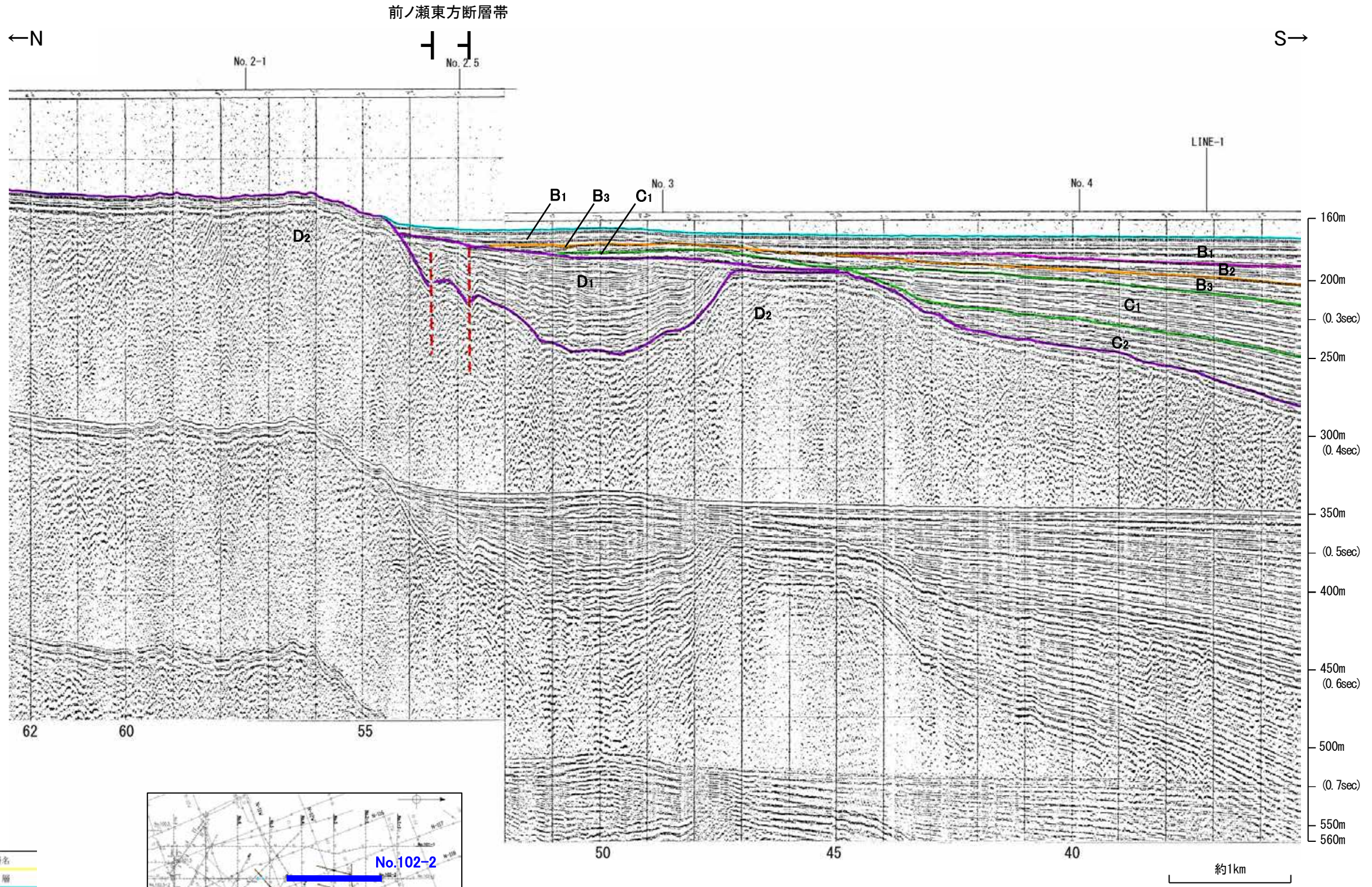
北陸電カスパーカー No.102-2



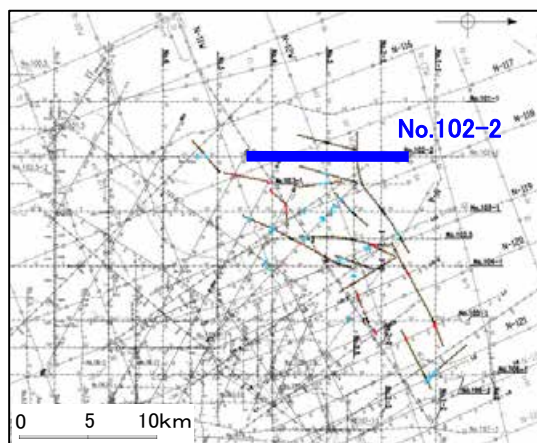
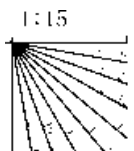
地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	更新世	前期	C層
鮮新世		D層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



北陸電カスパーカー No.102-2



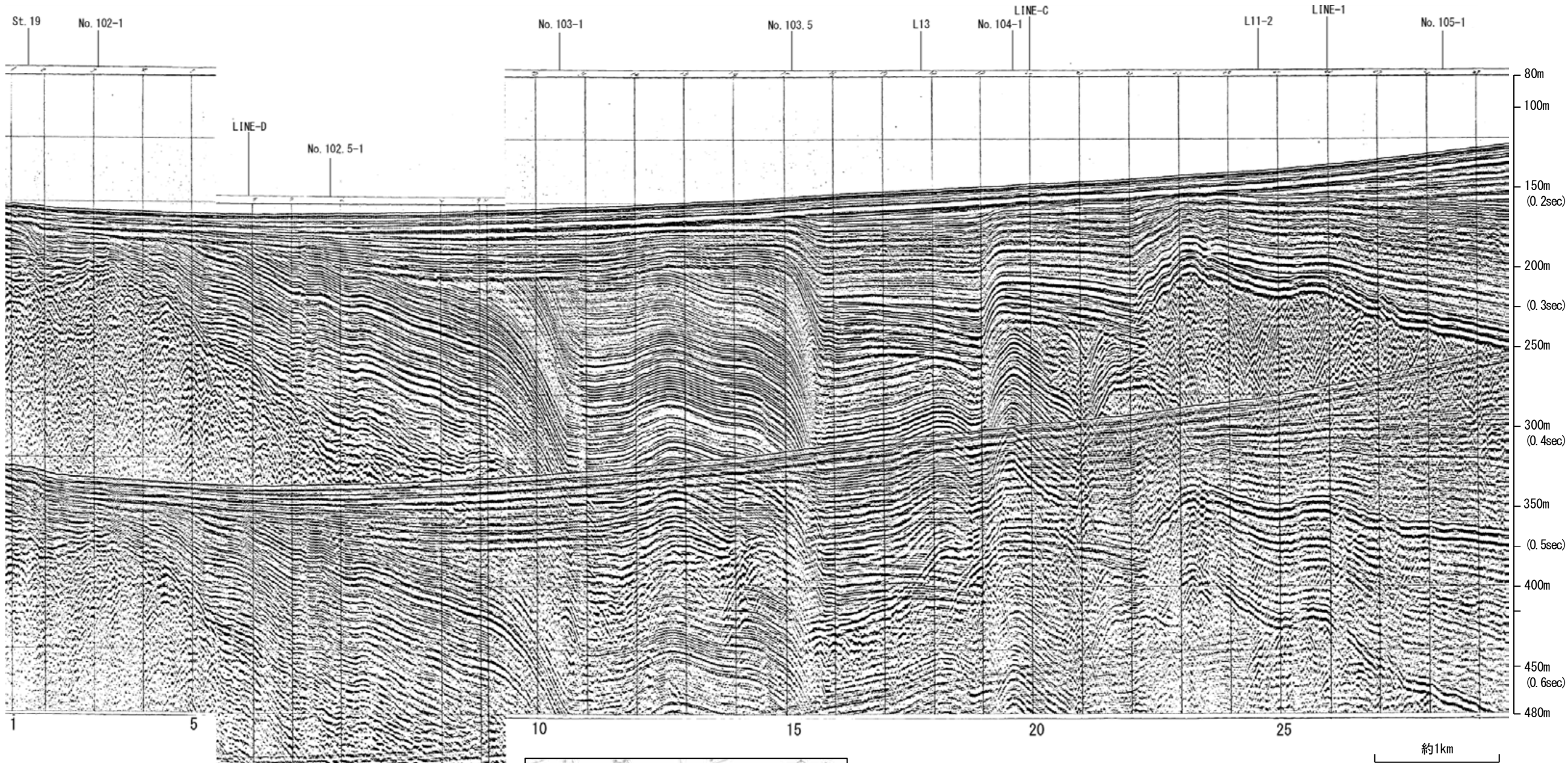
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	D層	
新第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層
	先第三紀	D層



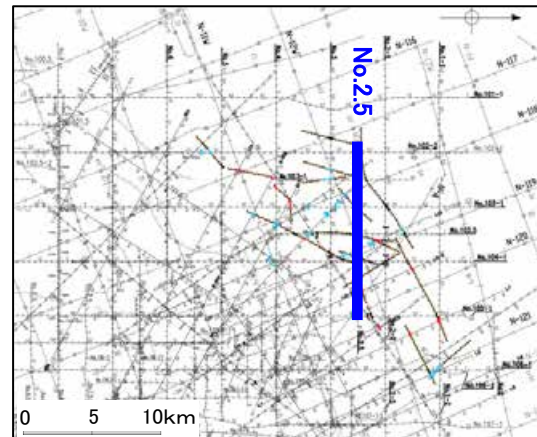
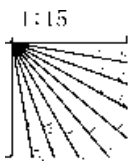
北陸電カスパーカー No.2.5

←W

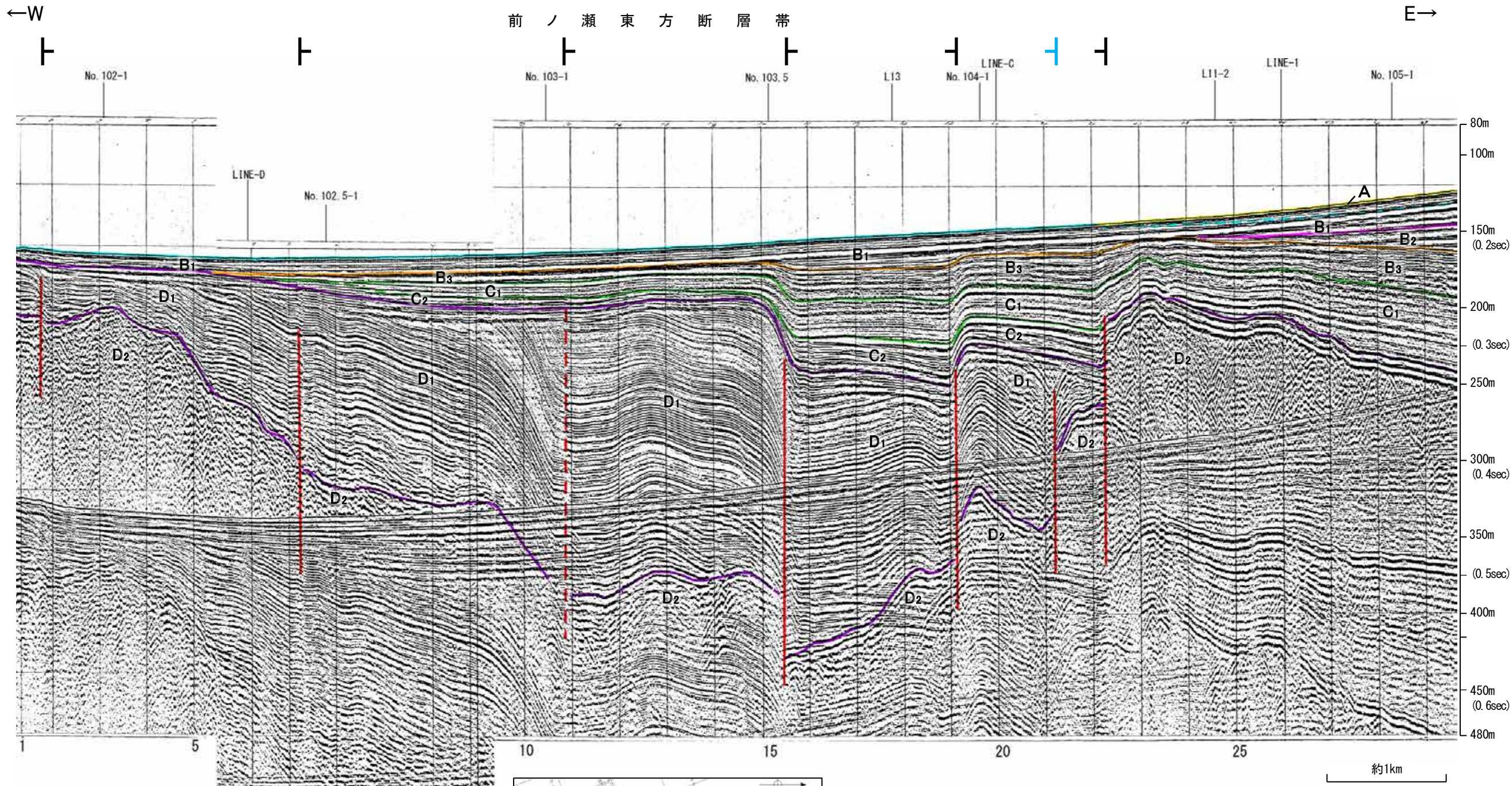
E→



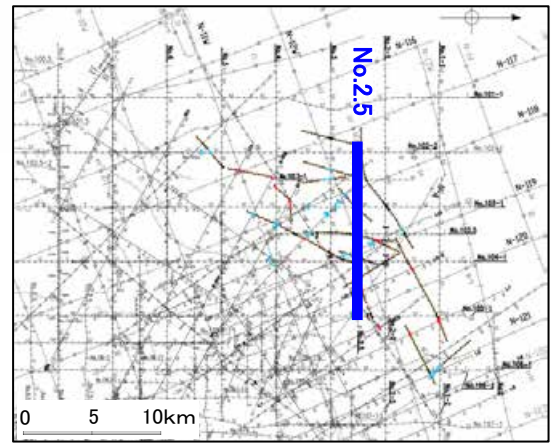
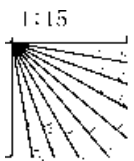
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
中新世	D層	
	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.2.5



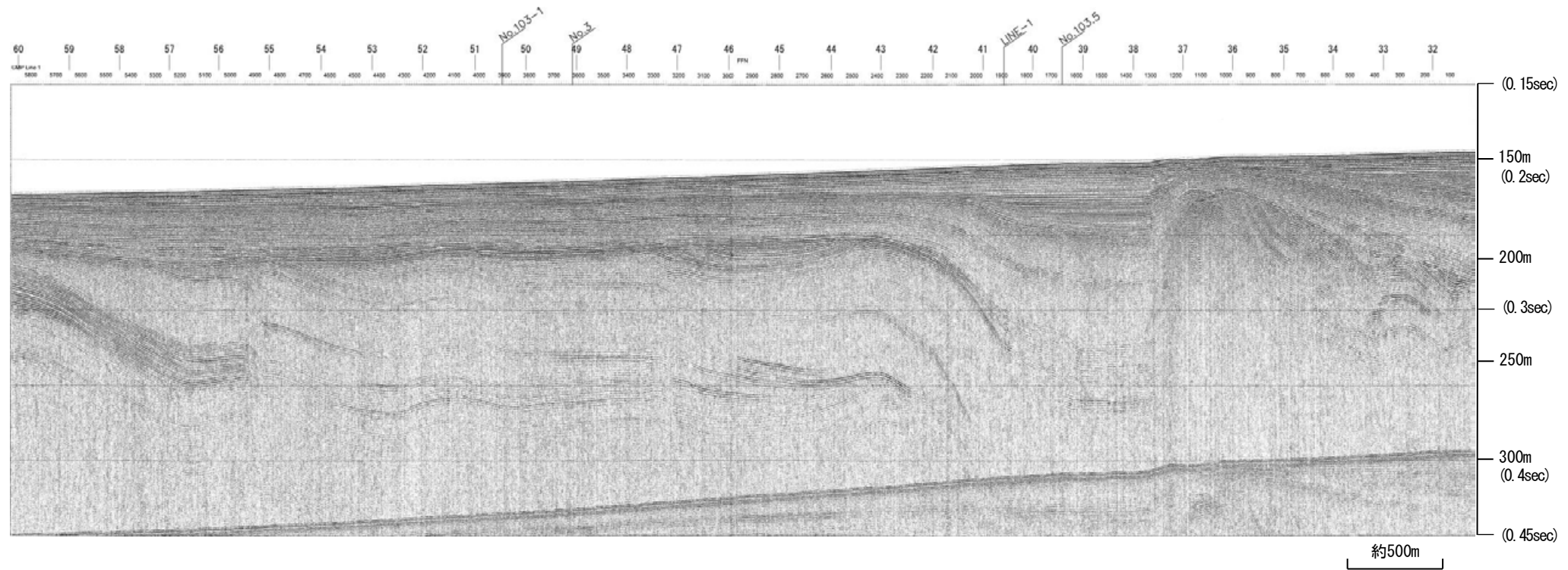
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 B ₁ 層
		中期 B ₂ 層
		前期 B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層
C ₂ 層		
中新世	D ₁ 層	
	D ₂ 層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



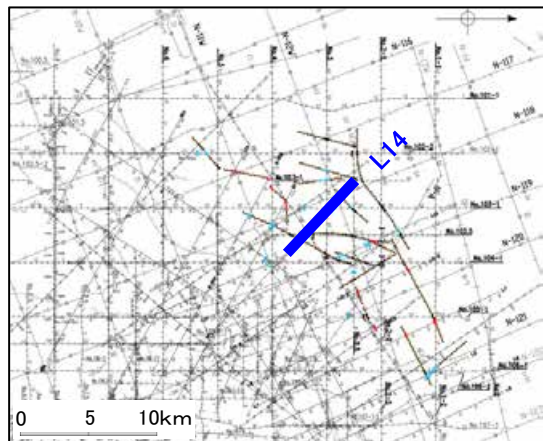
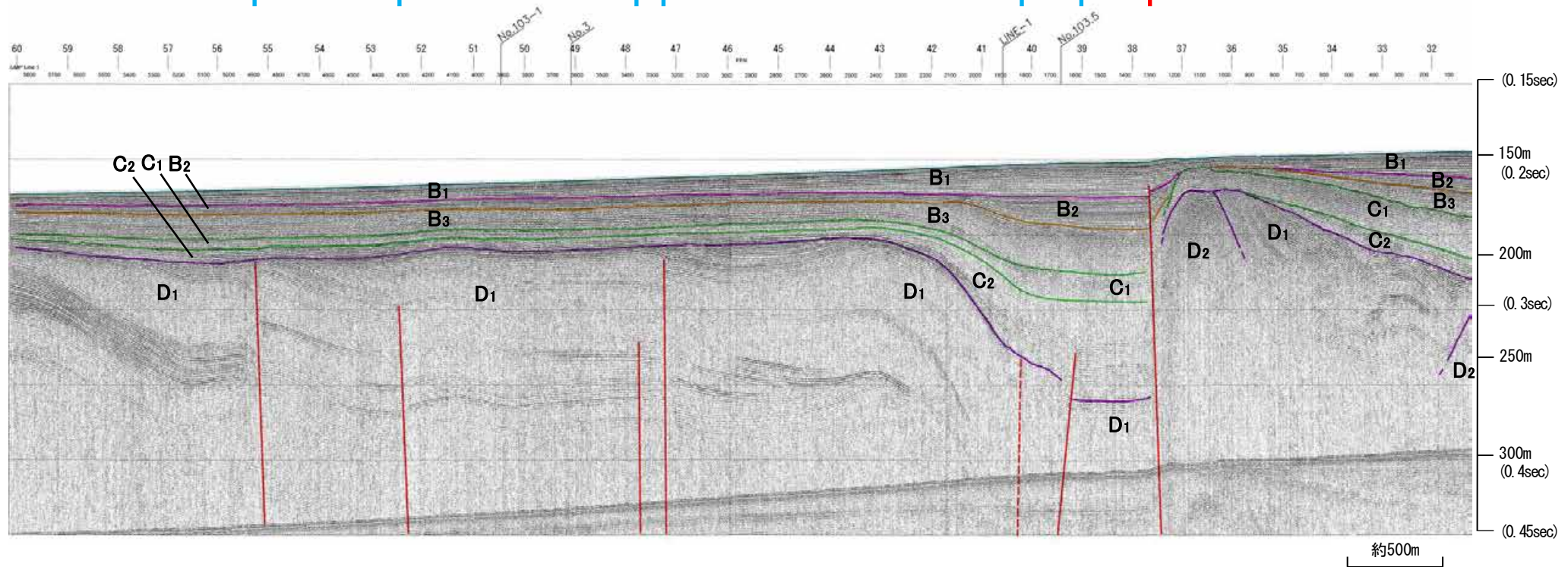
産総研ブーマー L14

←NW

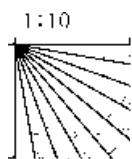
SE→



前ノ瀬東方断層帯



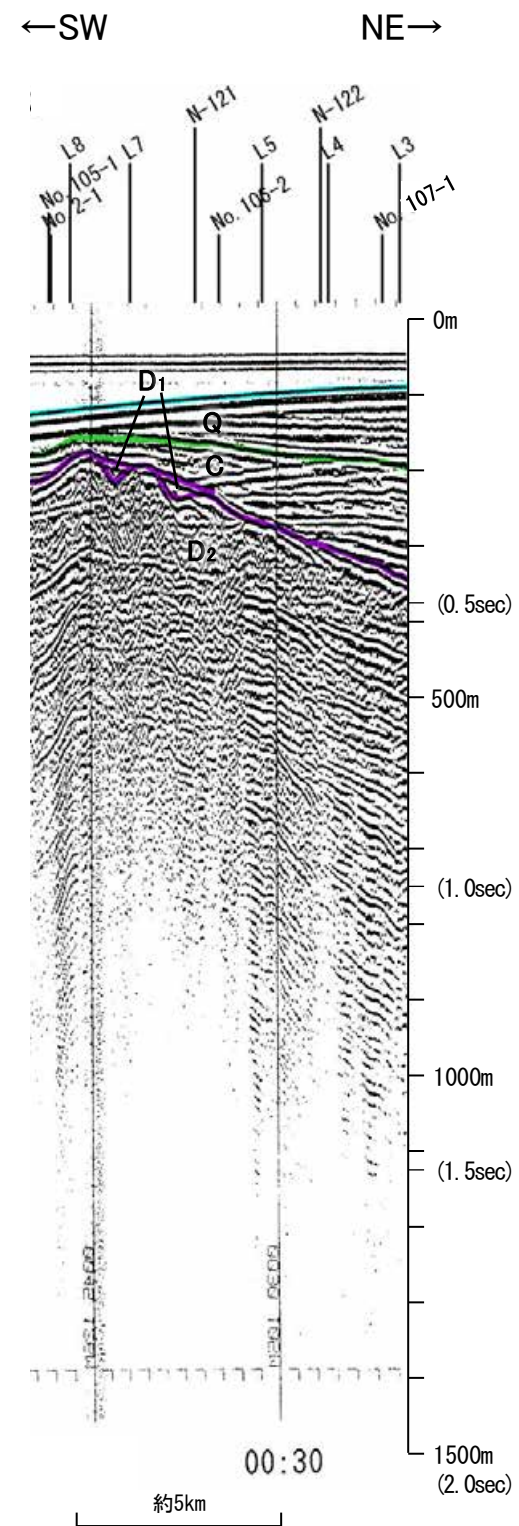
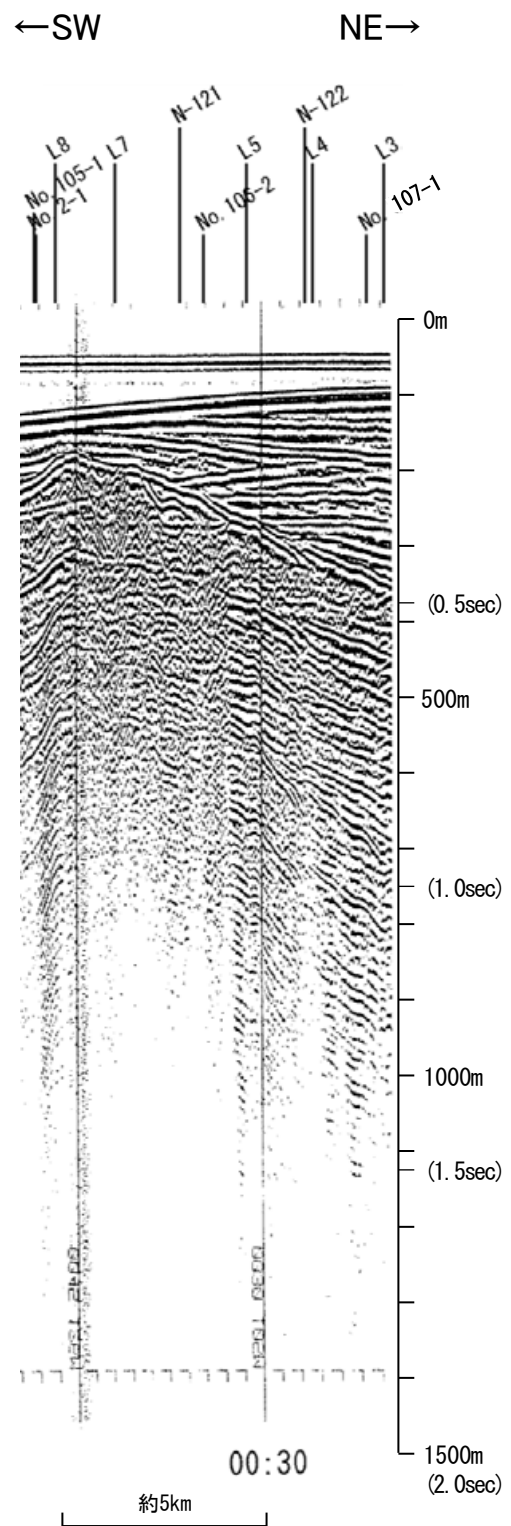
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



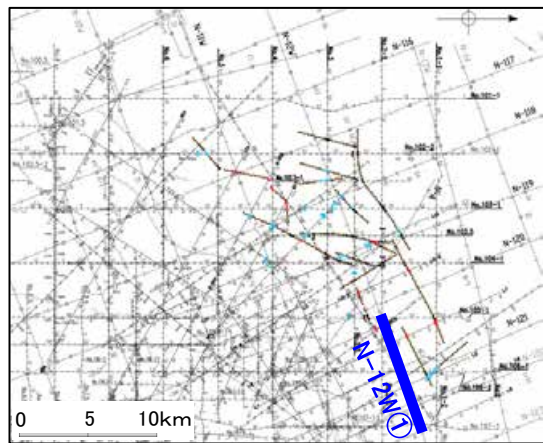
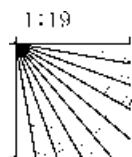
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-12W①

第1144回審査会合以降に追加したデータ

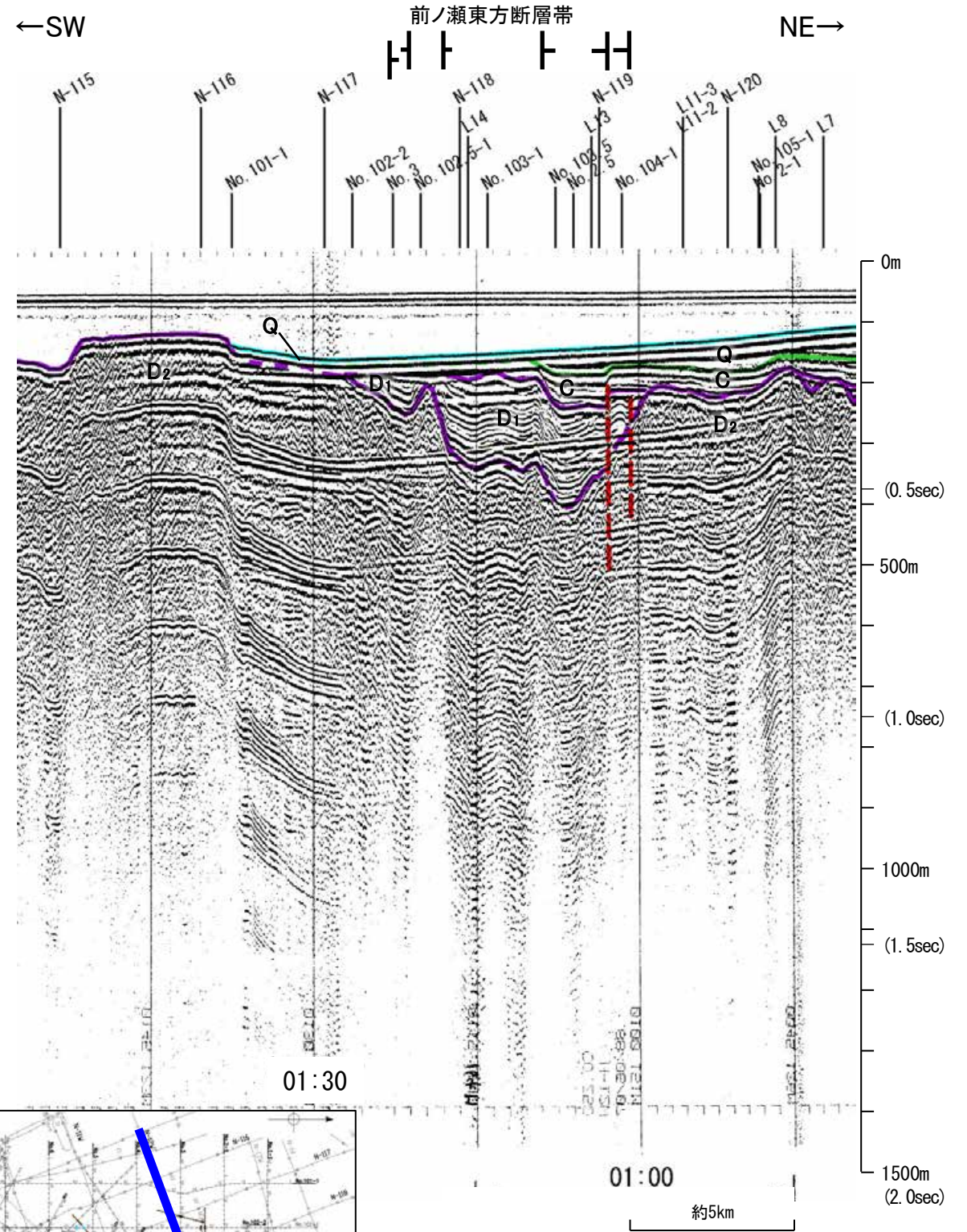
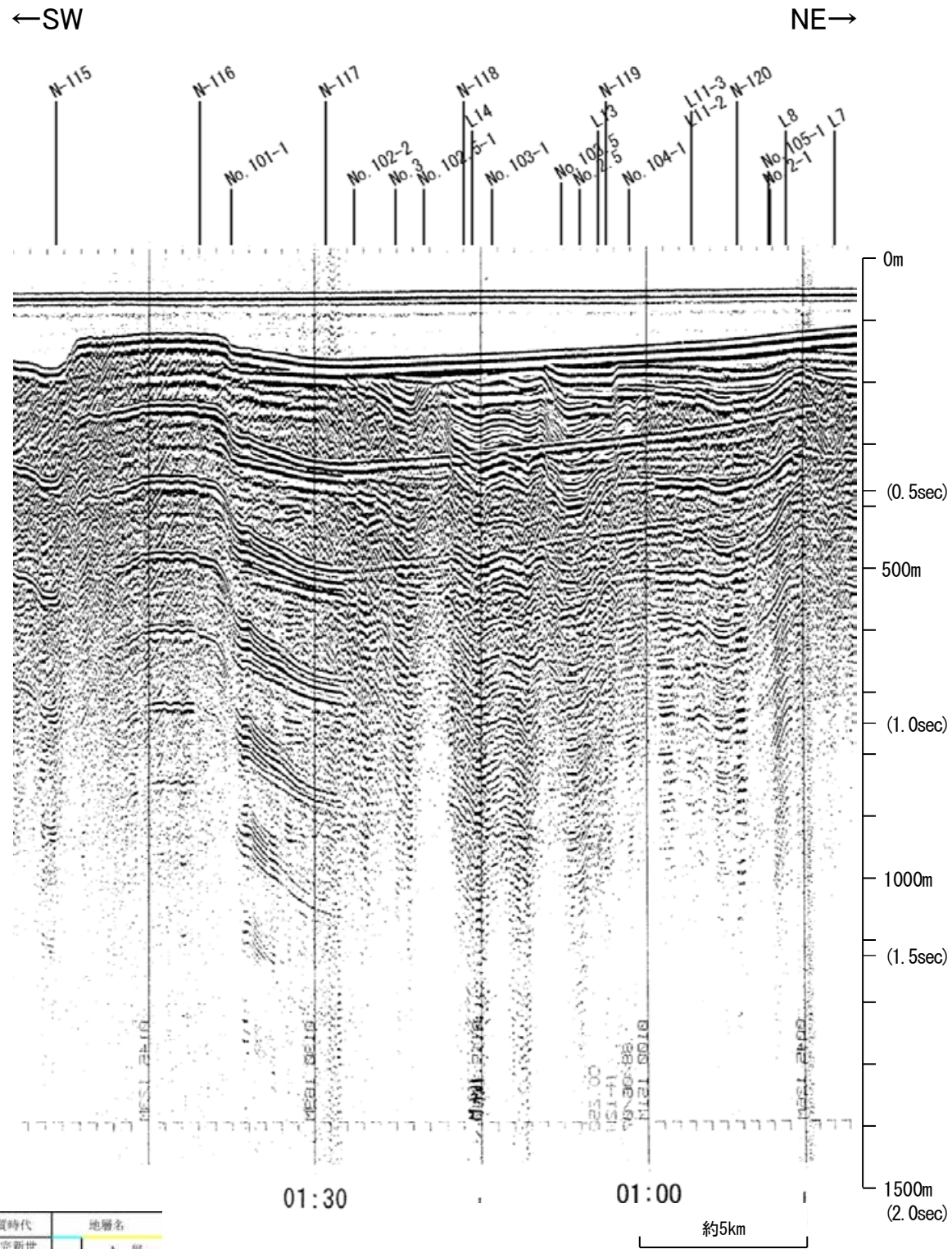


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	更新世	Q層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
		D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

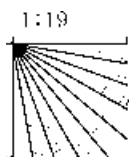


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

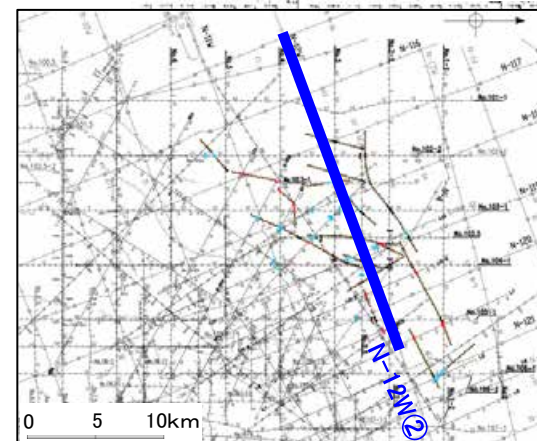
地質調査所エアガン N-12W②



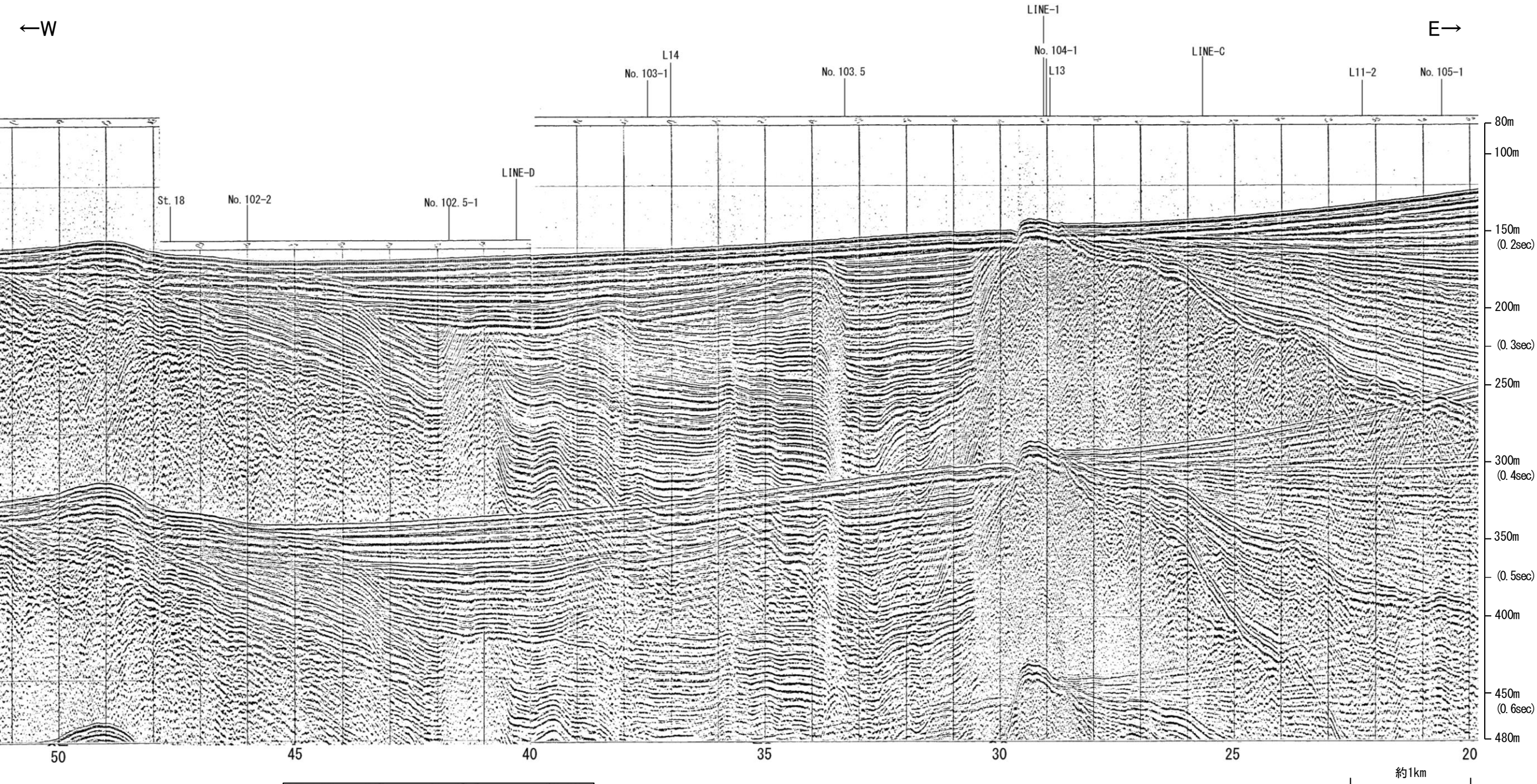
地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	鮮新世	前期	C層
		中期	C層
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



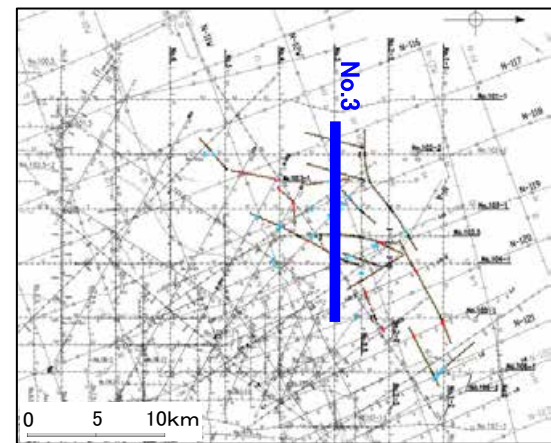
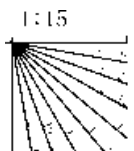
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



北陸電カスパーカー No.3

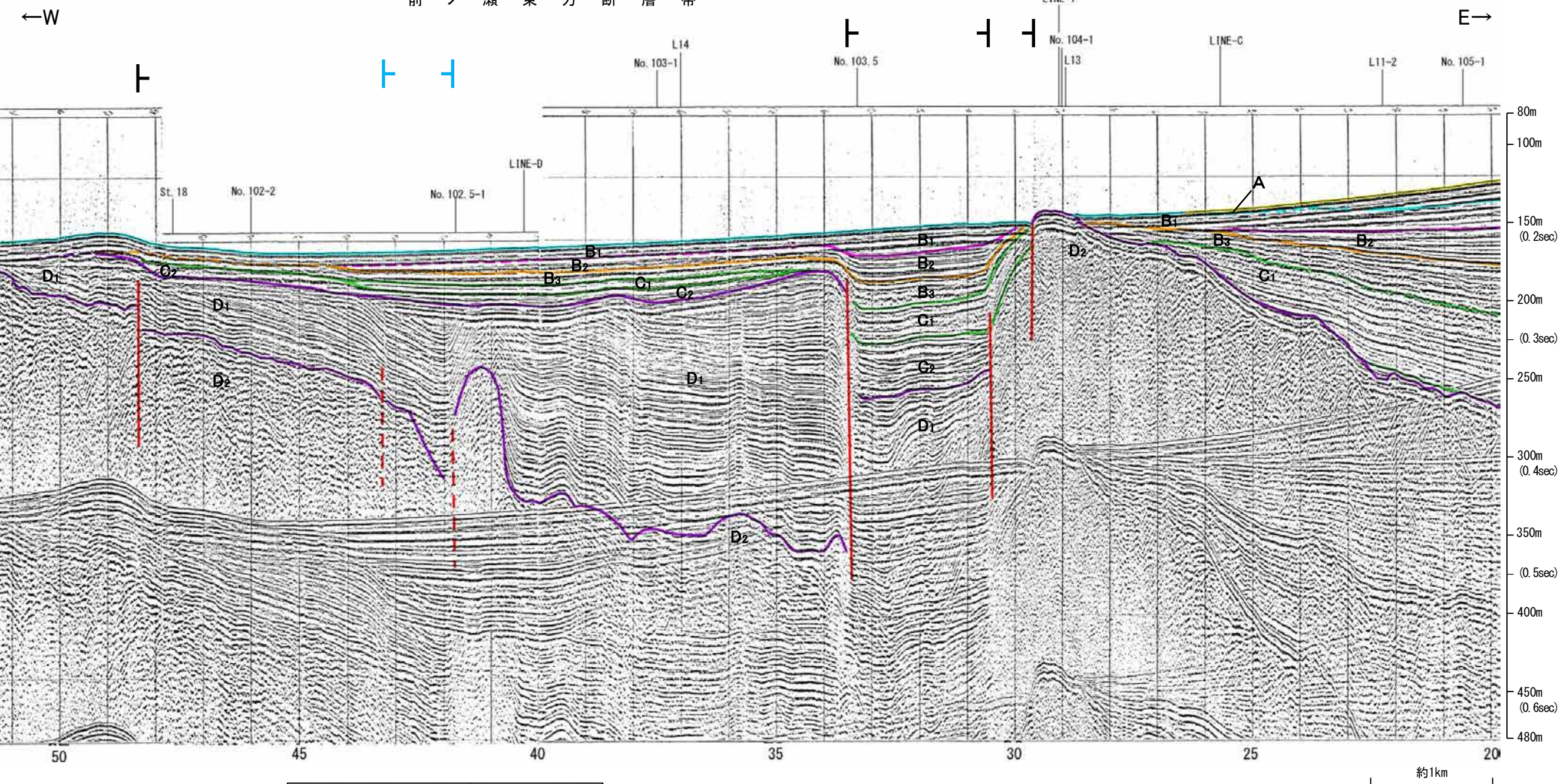


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	更新世	B層
	中期	B ₁ 層
前期	B ₂ 層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C ₁ 層
		C ₂ 層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

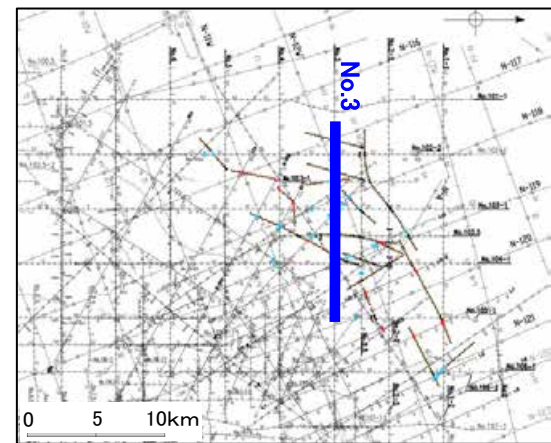
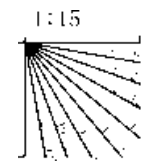


北陸電カスパーカー No.3

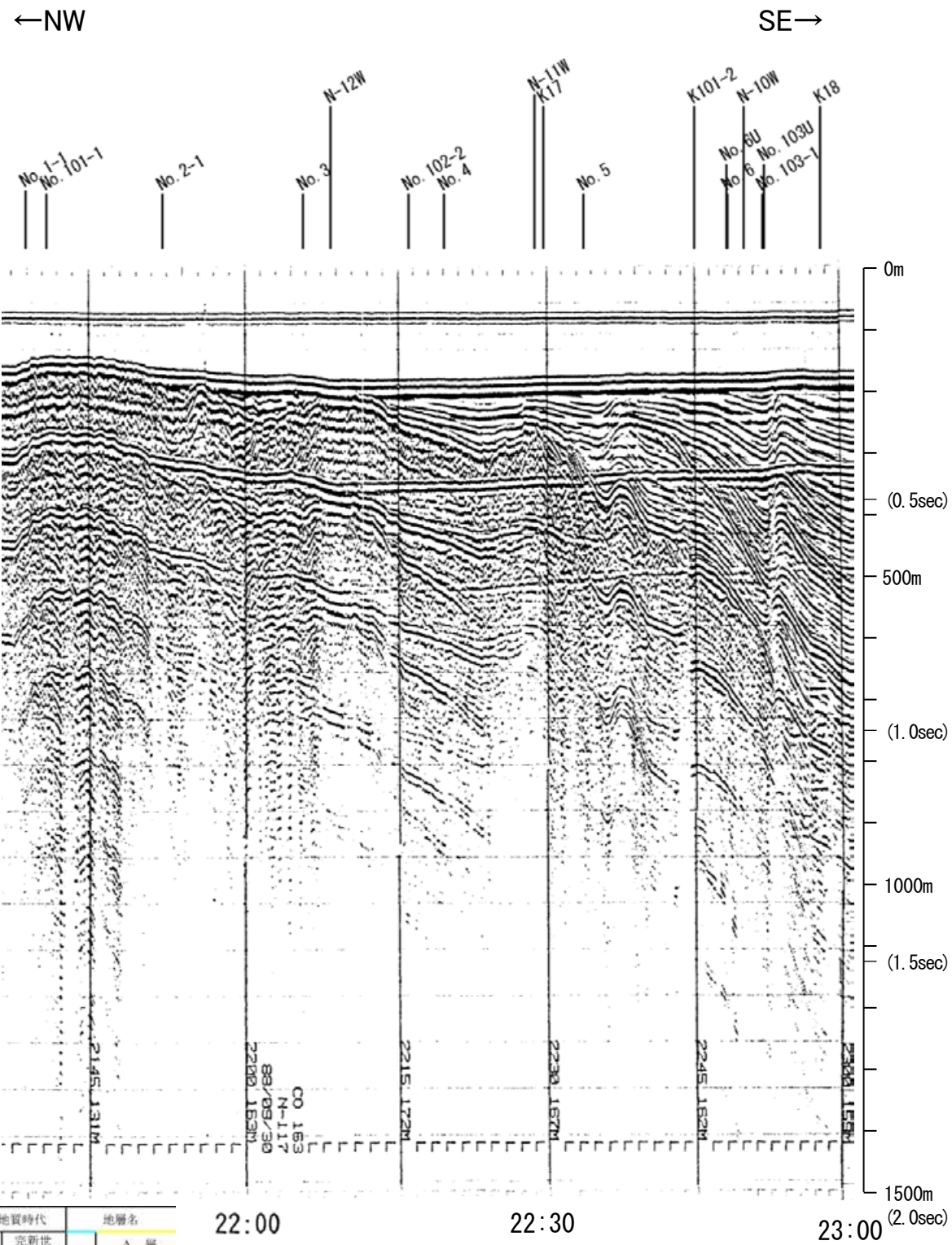
前ノ瀬東方断層帯



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
C ₂ 層		
第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



地質調査所エアガン N-117



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		Q層
	更新世	B層
		中期
第三紀	前期	C層
	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

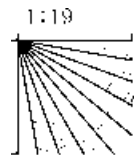
22:00

22:30

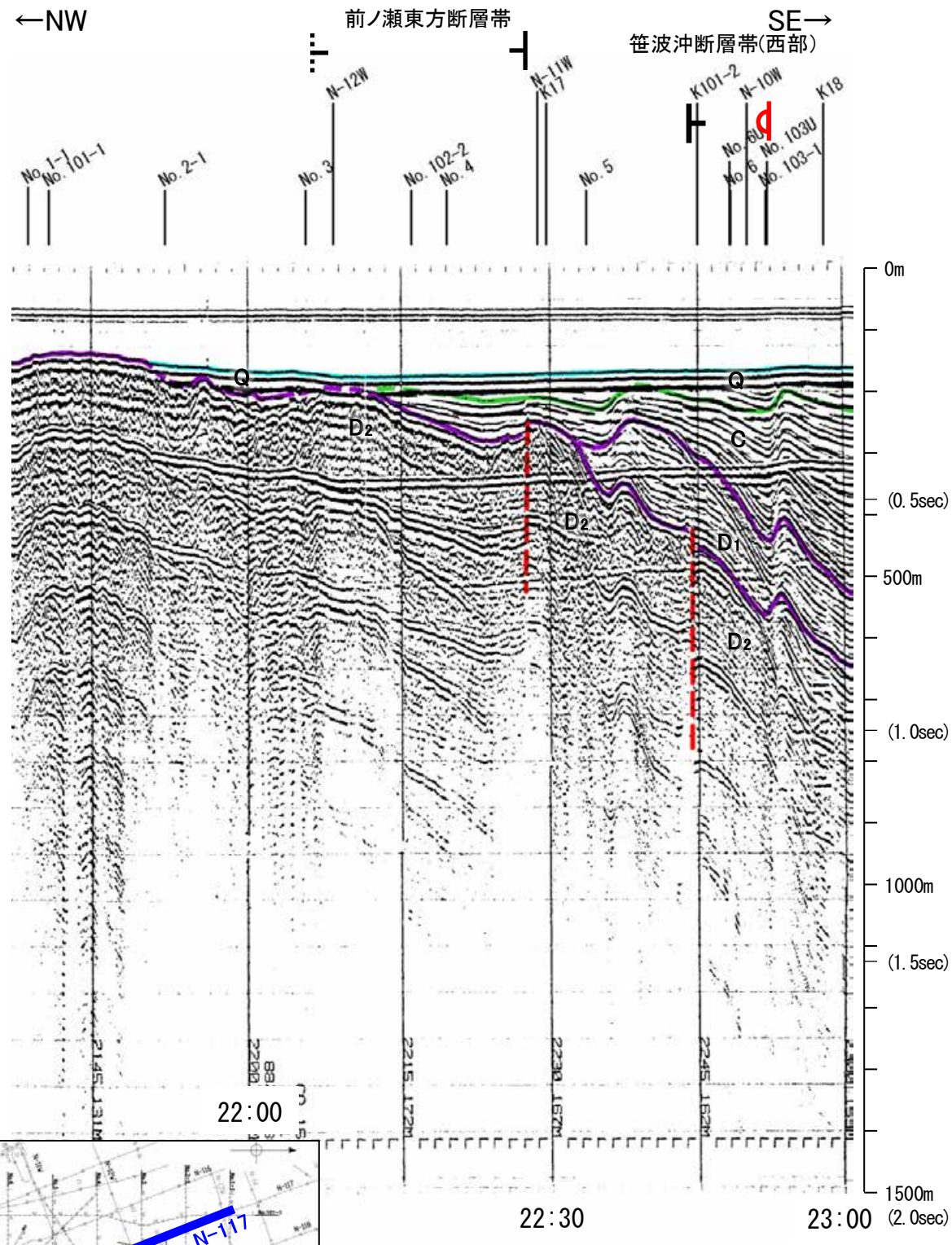
23:00

約5km

1:10



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

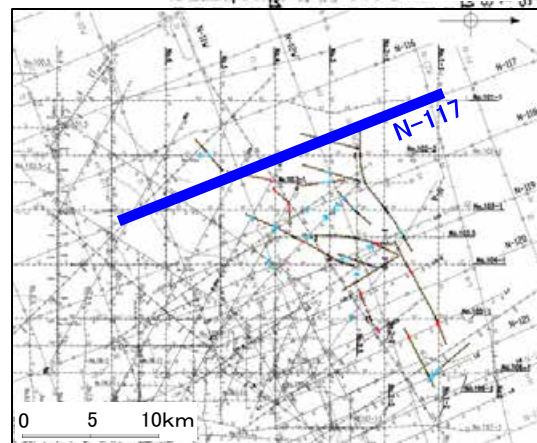


22:00

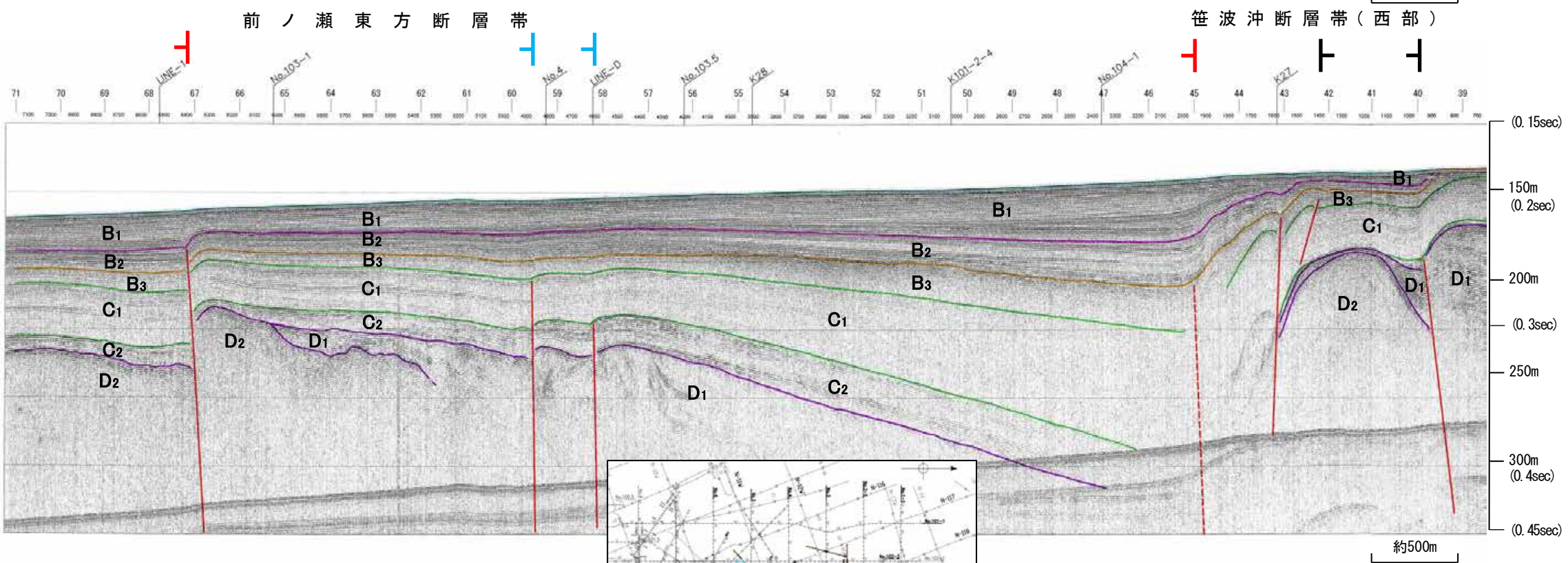
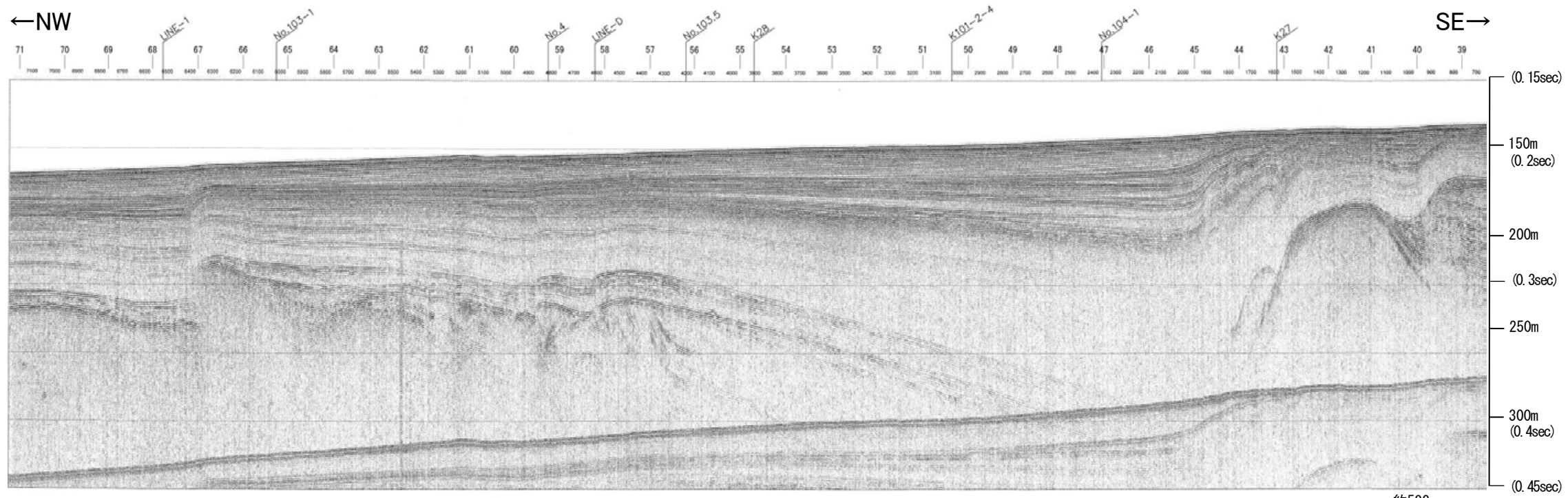
22:30

23:00

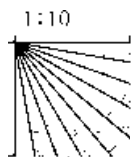
約5km



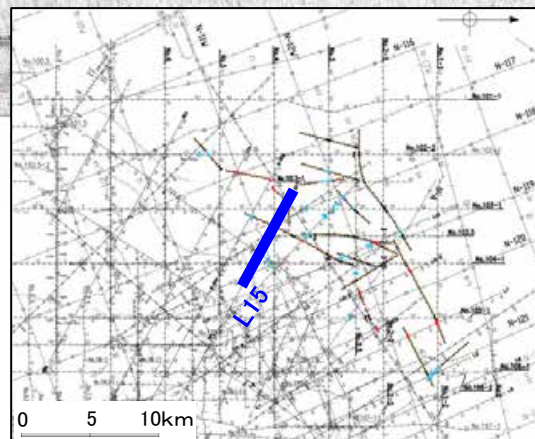
産総研ブーマー L15



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
	全新世	C層
第三紀	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D層	



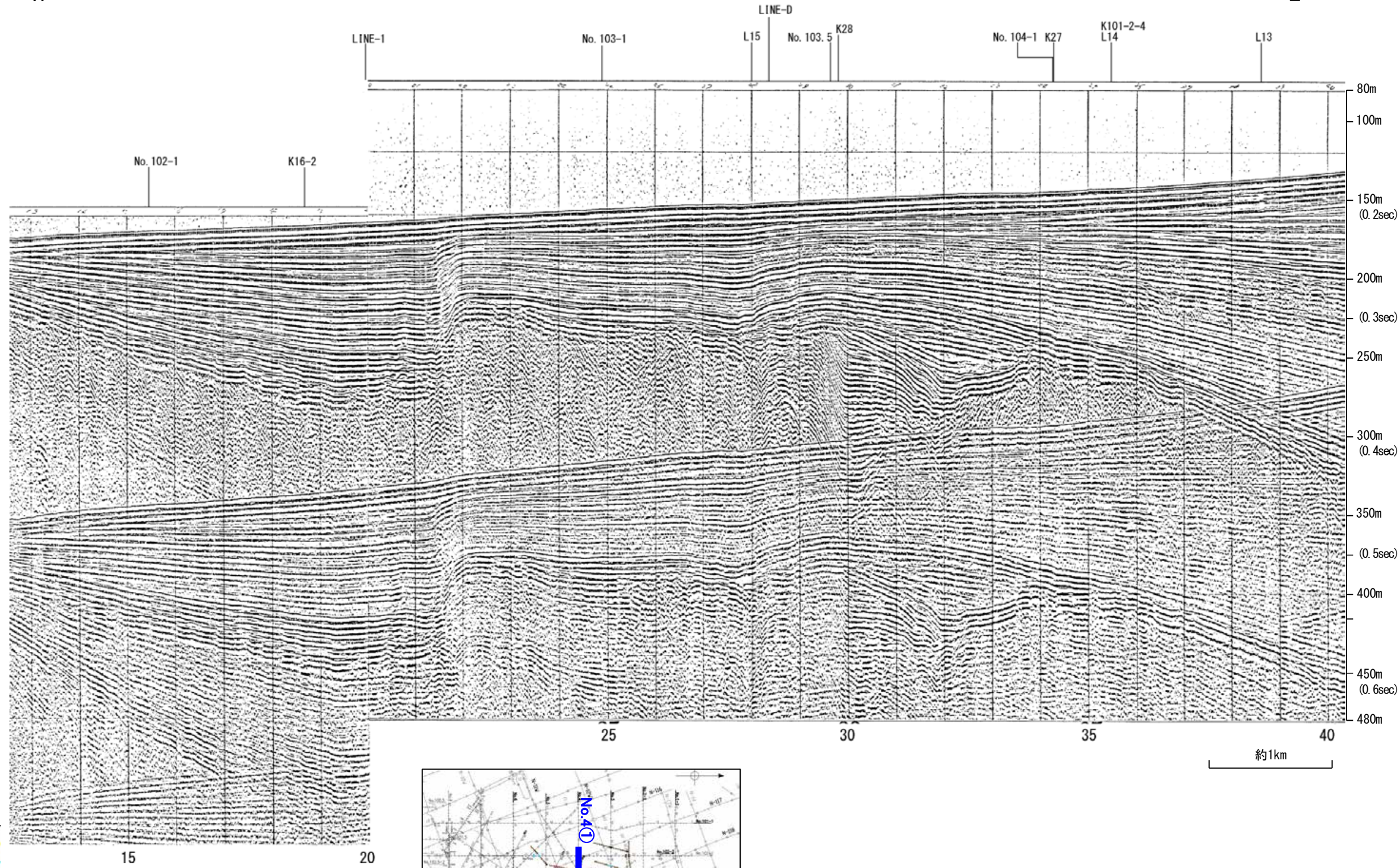
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



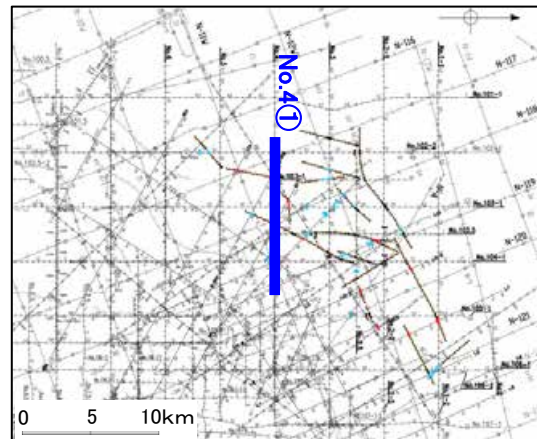
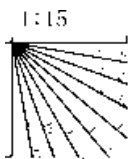
北陸電カスパーカー No.4①

←W

E→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
	第三紀	鮮新世	C層
中新世		C層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

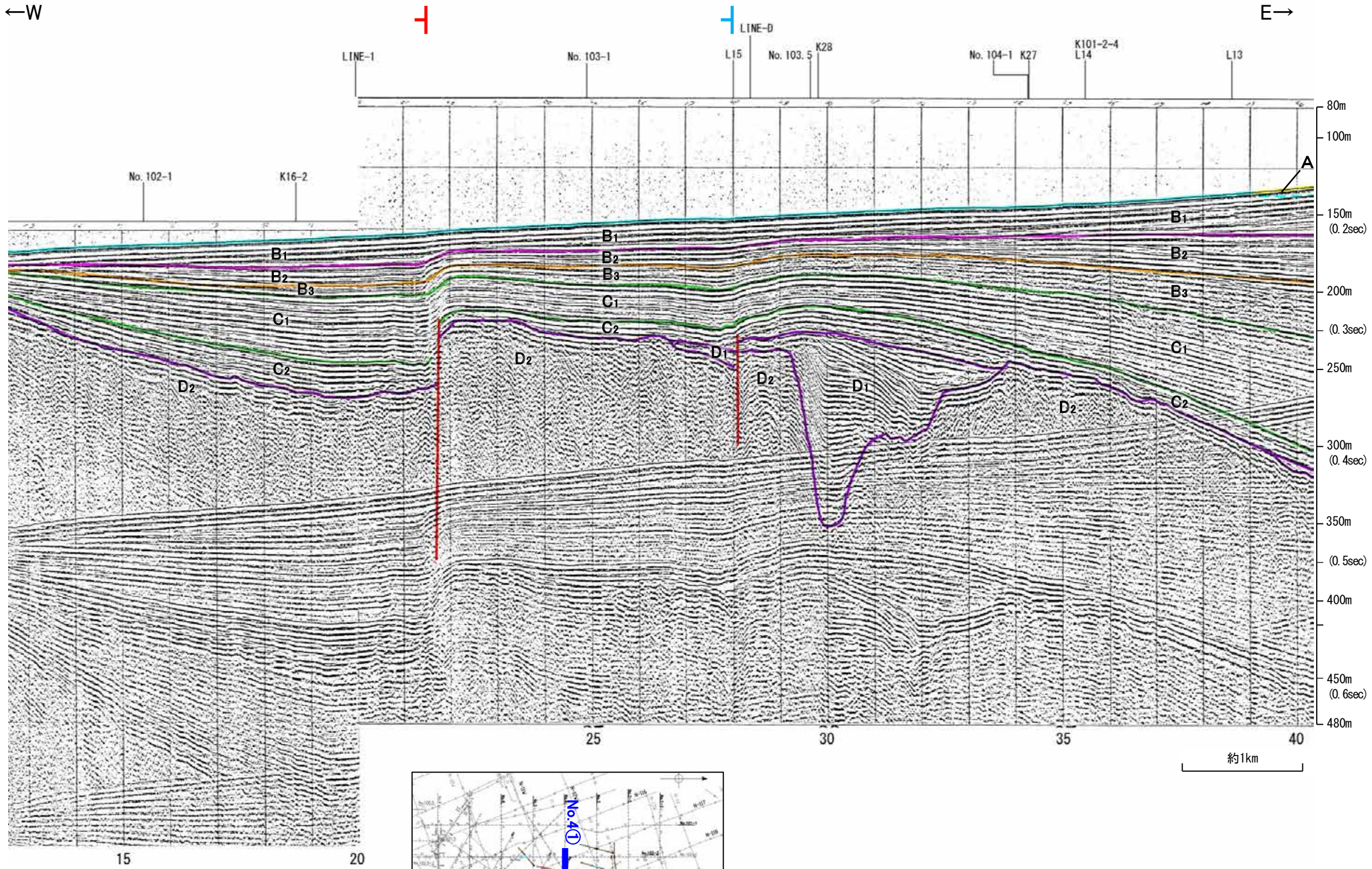


北陸電カスパーカー No.4①

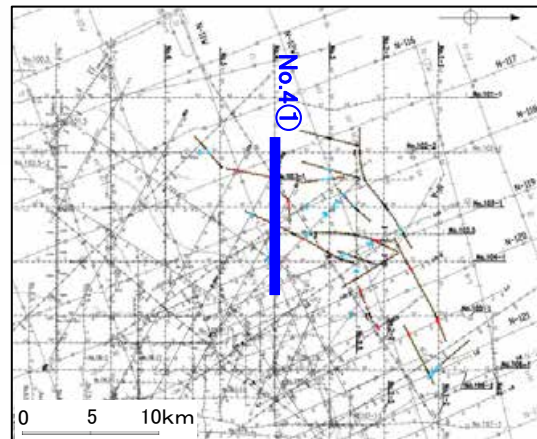
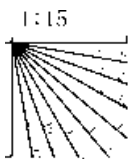
前ノ瀬東方断層帯

←W

E→

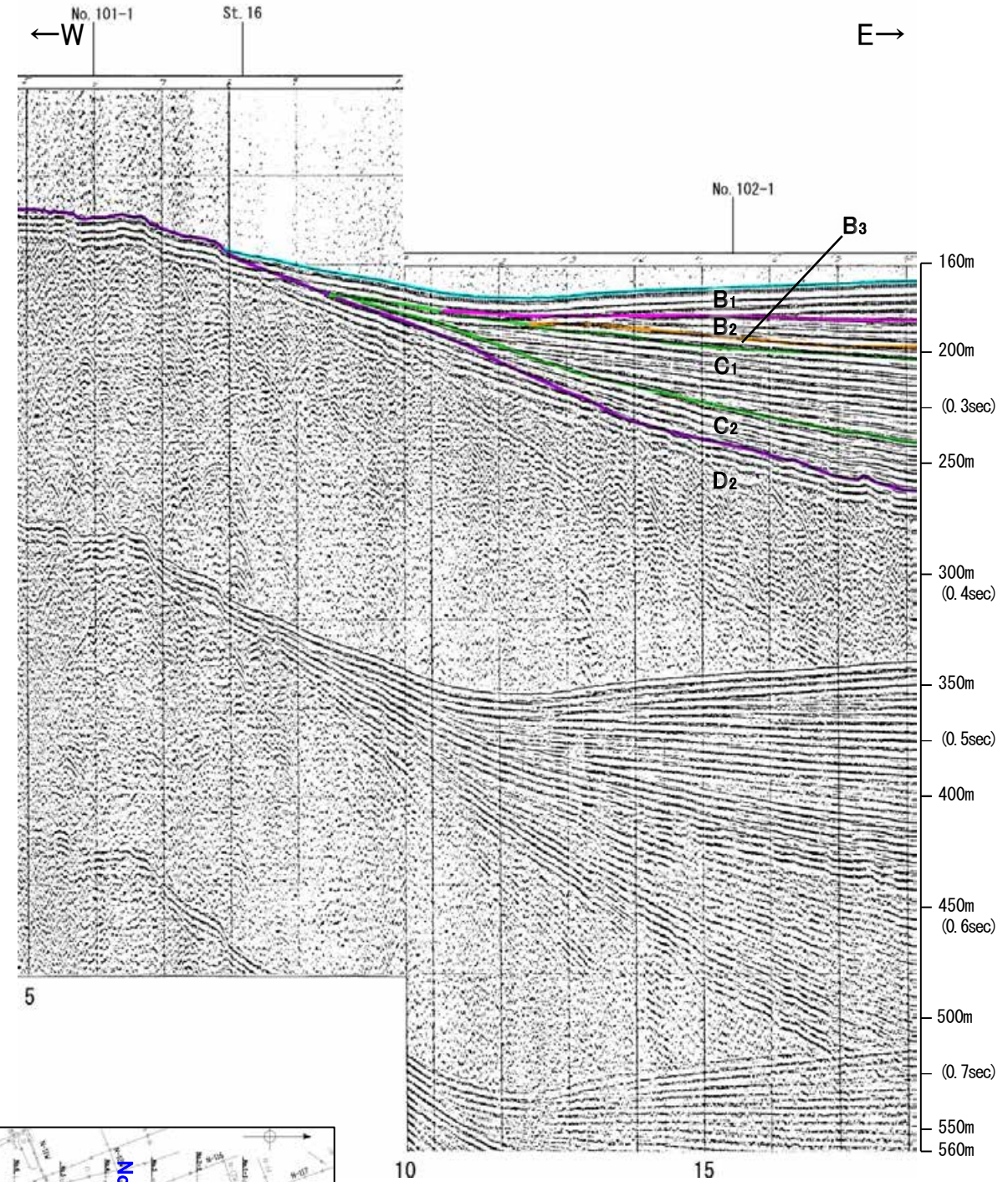
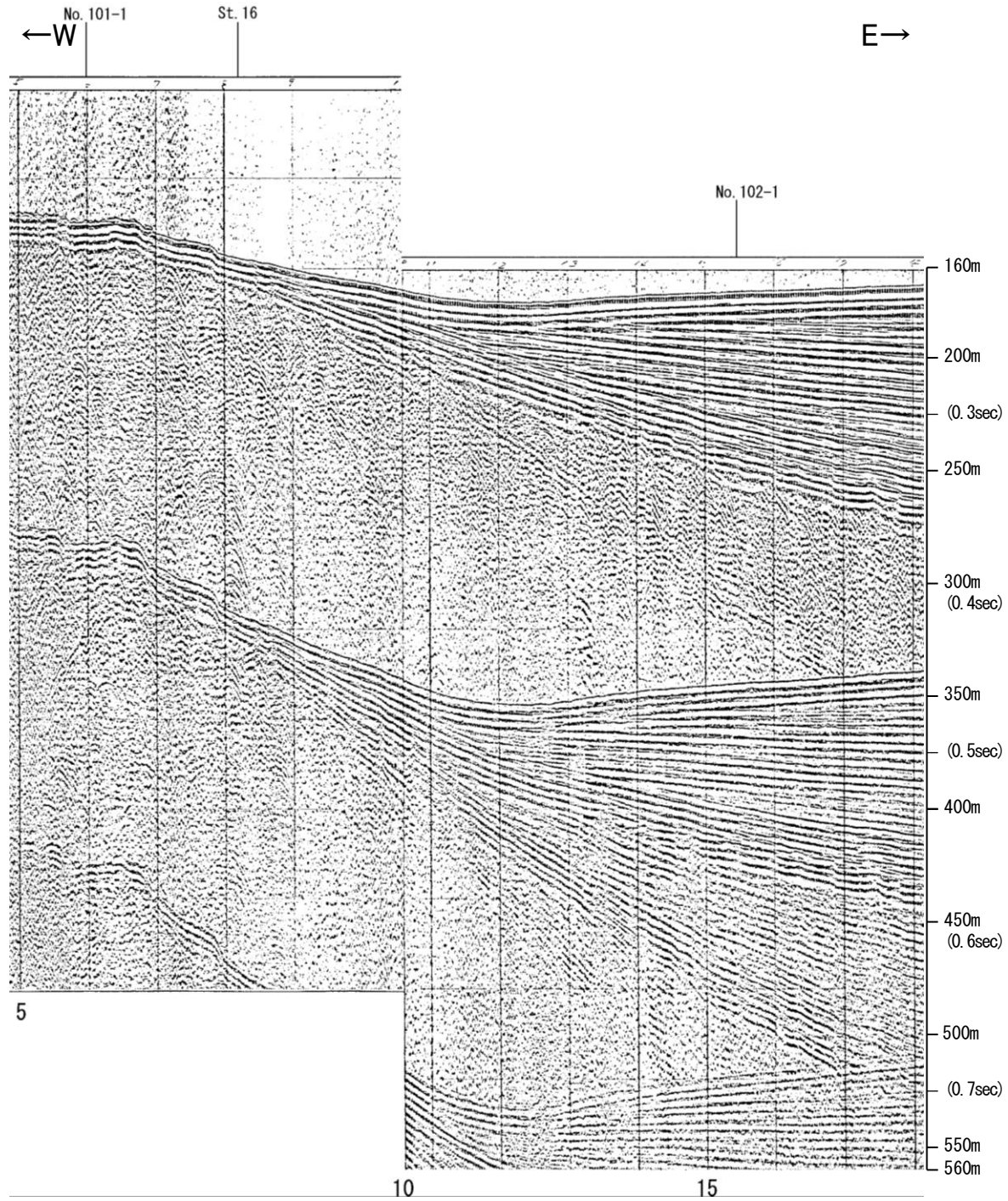


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₂ 層		

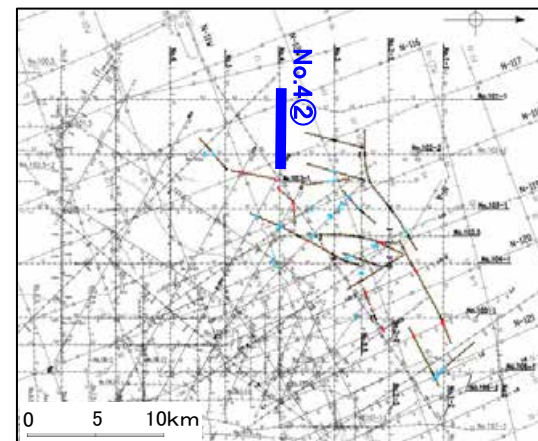
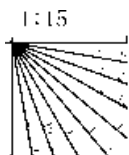


北陸電カスパーカー No.4②

第1144回審査会合以降に追加したデータ



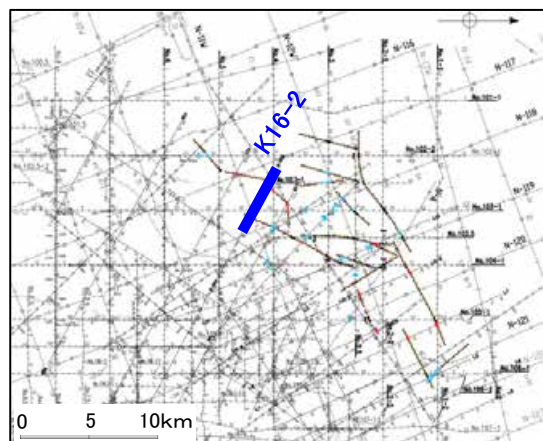
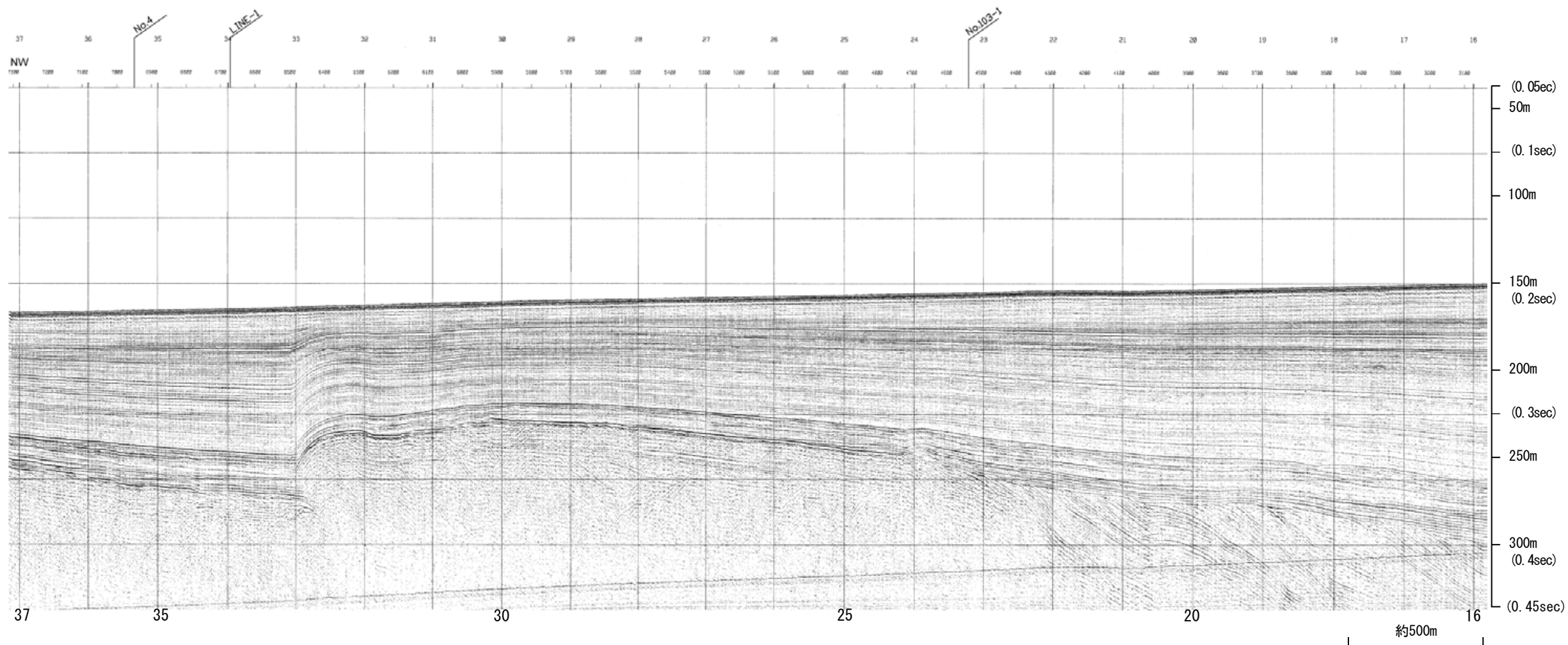
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層



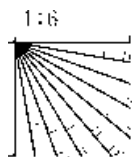
地震研ブーマー K16-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	

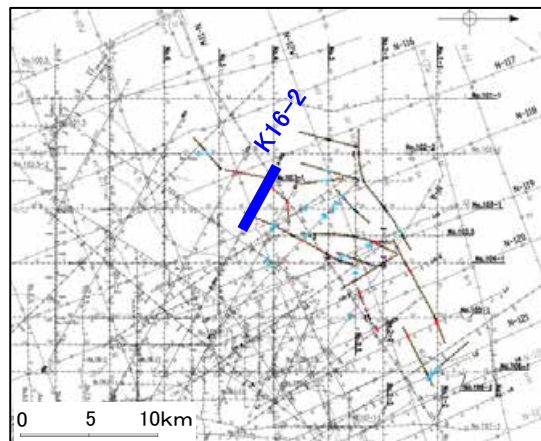
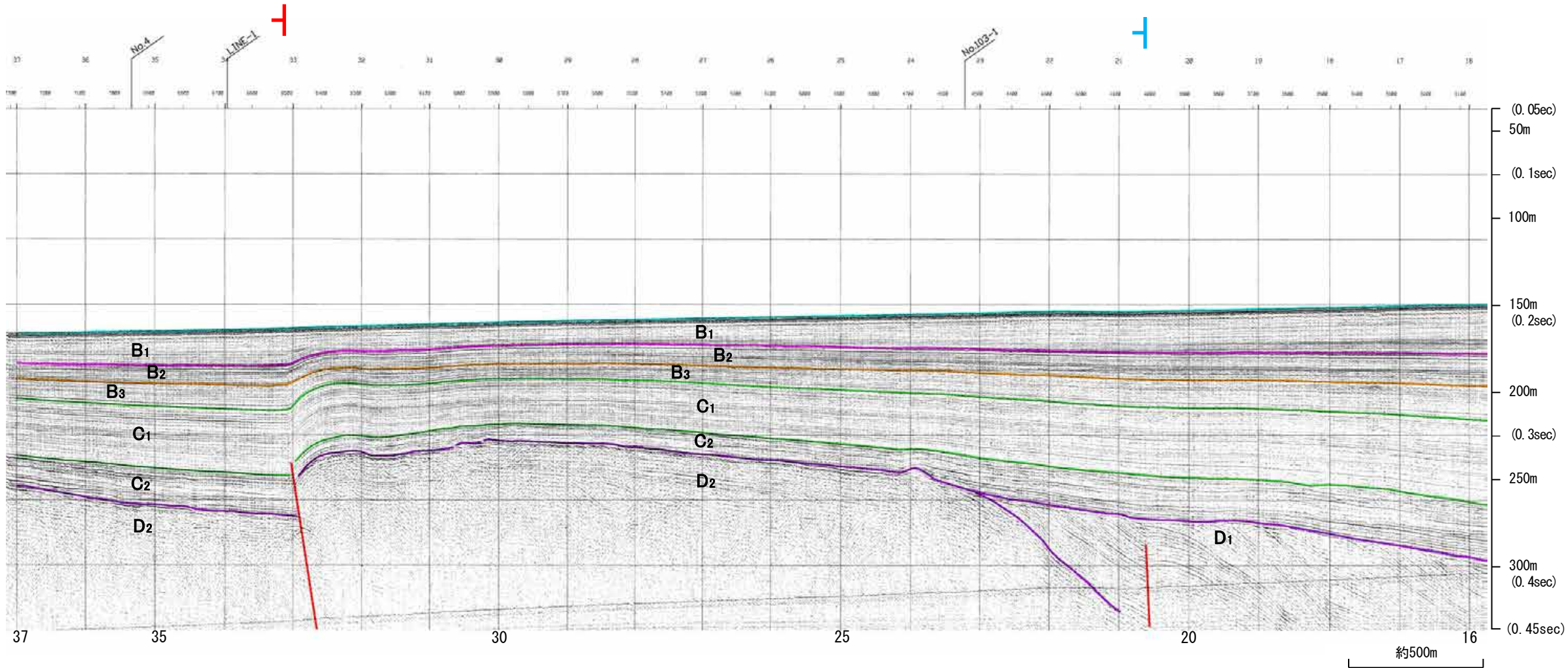


地震研ブーマー K16-2

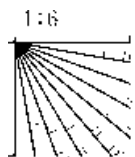
←NW

SE→

前ノ瀬東方断層帯



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 B ₁ 層
		中期 B ₂ 層
		前期 B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層
C ₂ 層		
中新世	D ₁ 層	
	D ₂ 層	
古第三紀	D層	
先第三紀		

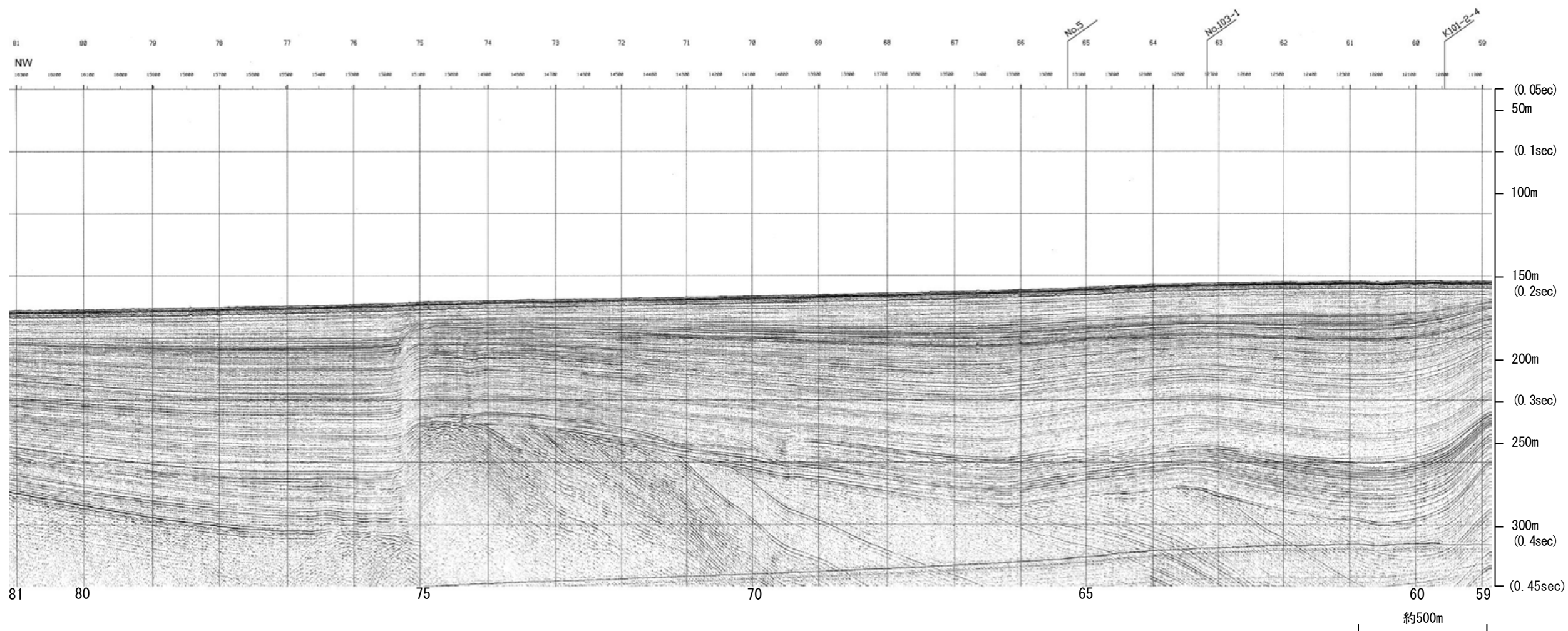


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

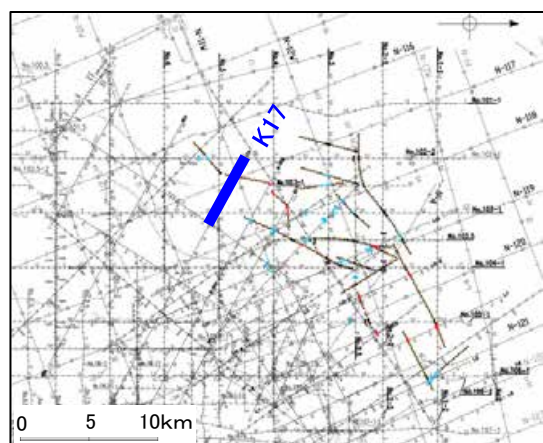
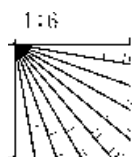
地震研ブーマー K17

←NW

SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	C層
	鮮新世	D ₁ 層
第三紀	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層
先第三紀		D ₄ 層

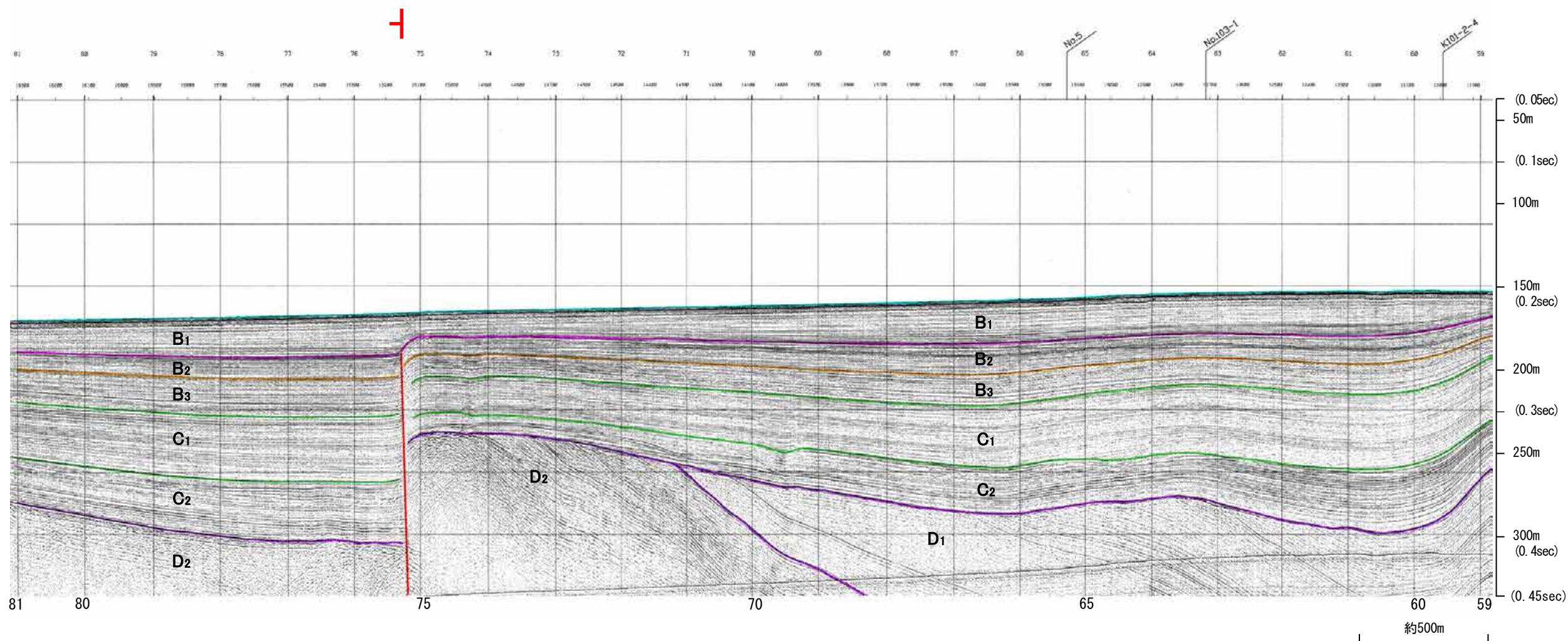


地震研ブーマー K17

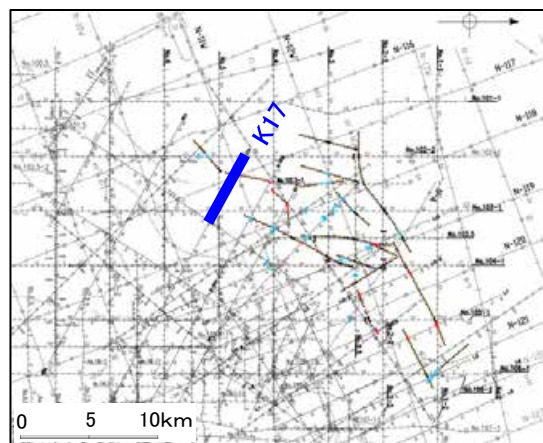
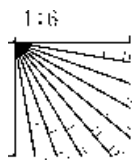
←NW

SE→

前ノ瀬東方断層帯

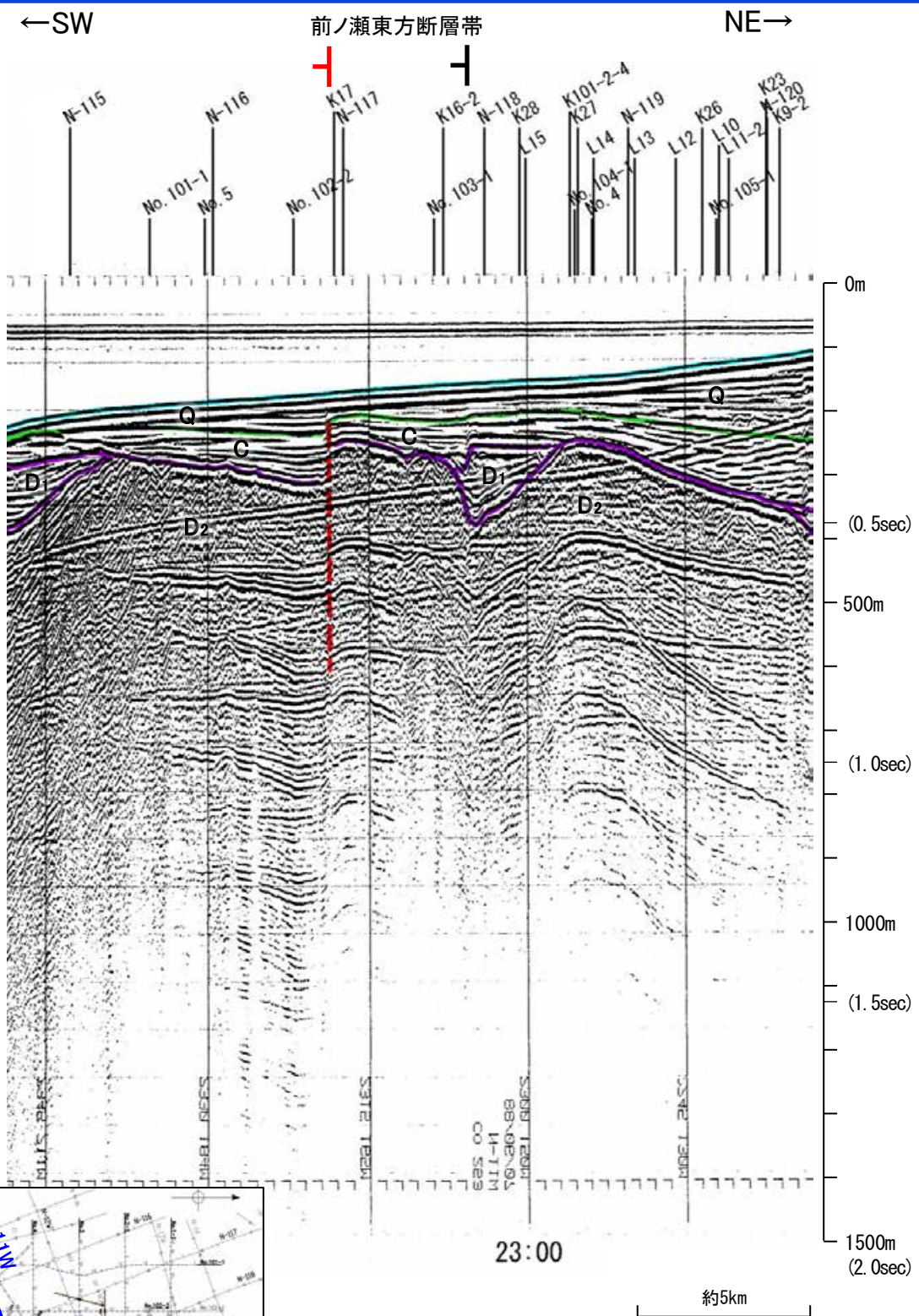
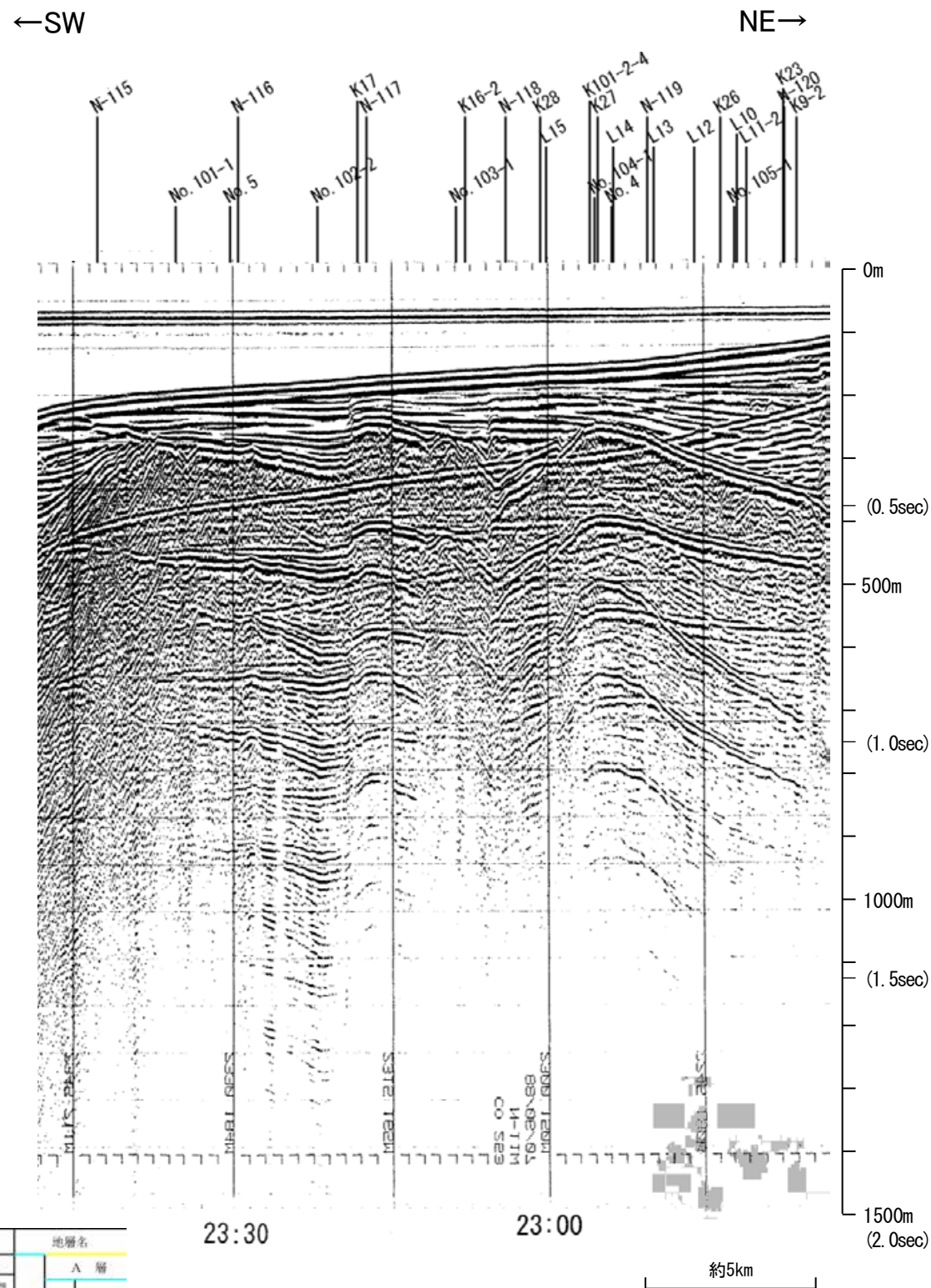


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
C ₂ 層		
第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

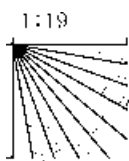


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

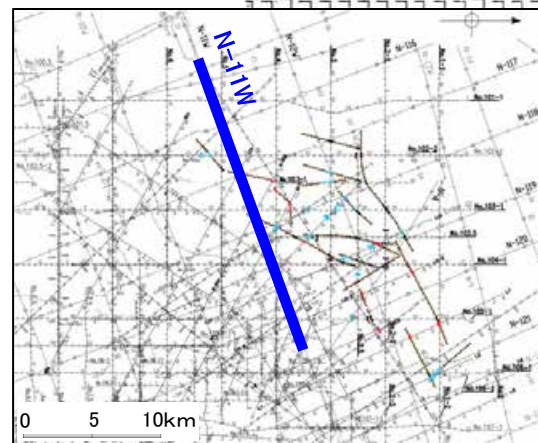
地質調査所エアガン N-11W



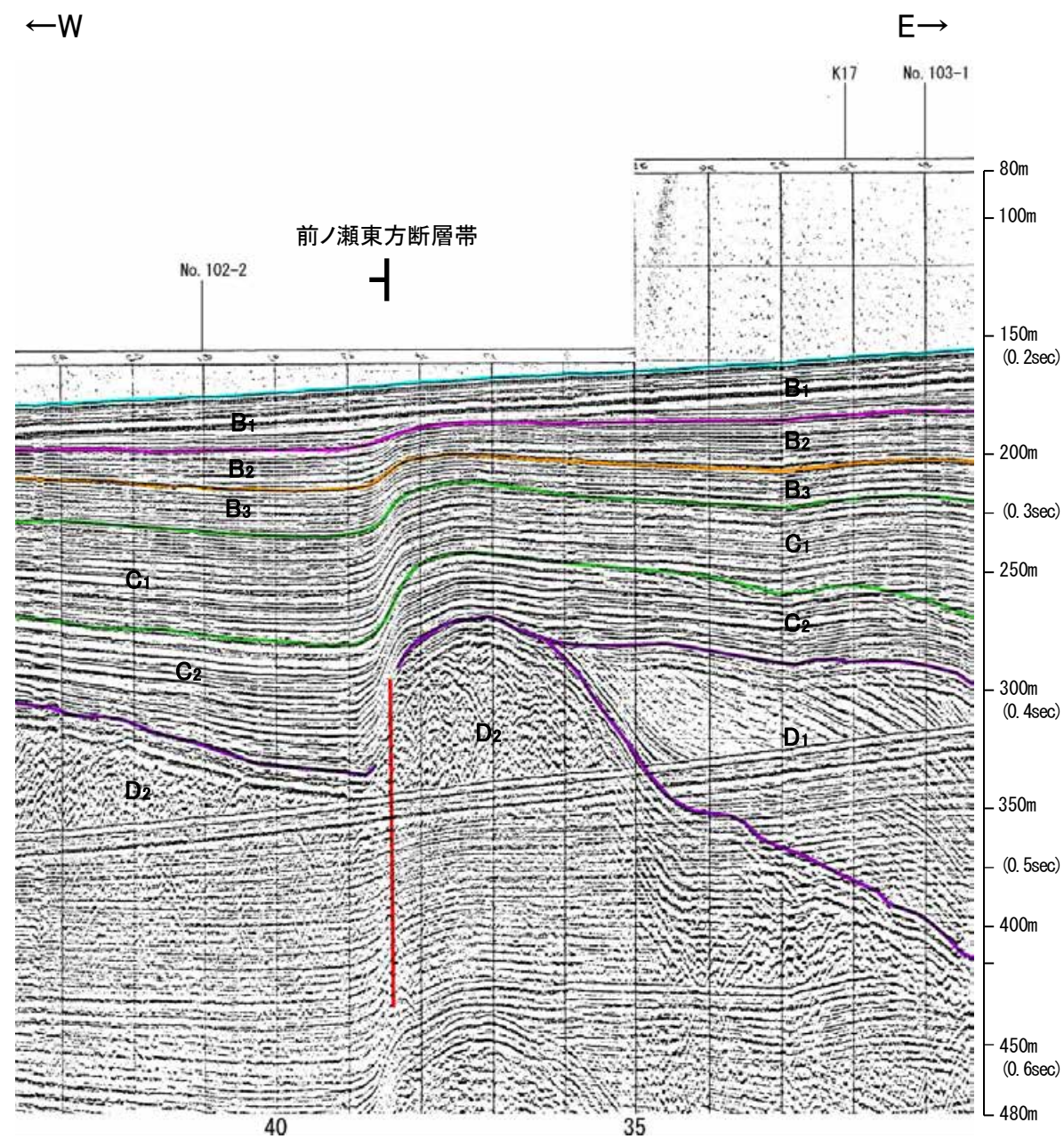
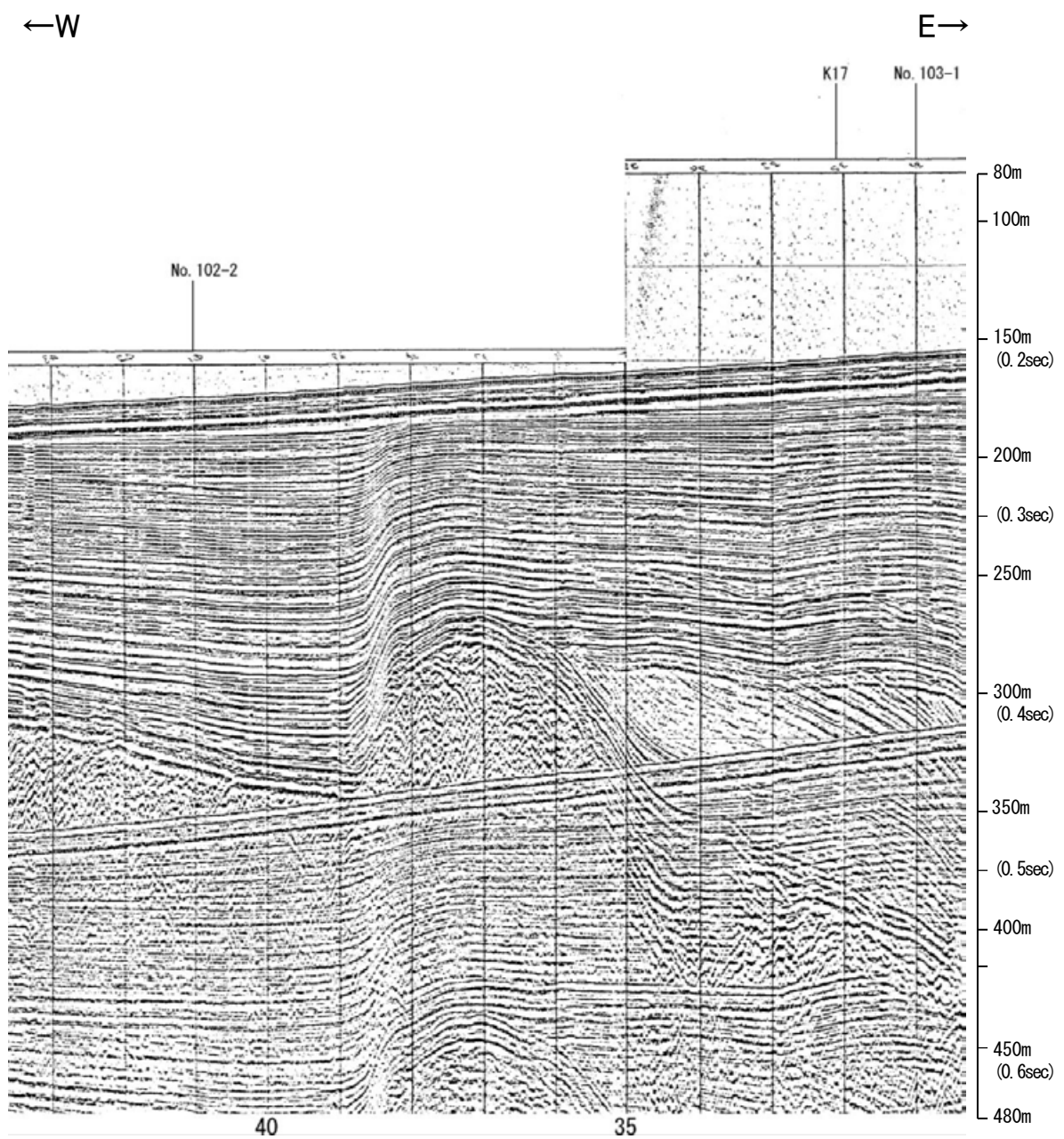
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	更新世	Q層
	中期	B層
第三紀	前期	B層
	鮮新世	C層
	中新世	C層
古第三紀	D層	
	D層	
先第三紀	D層	



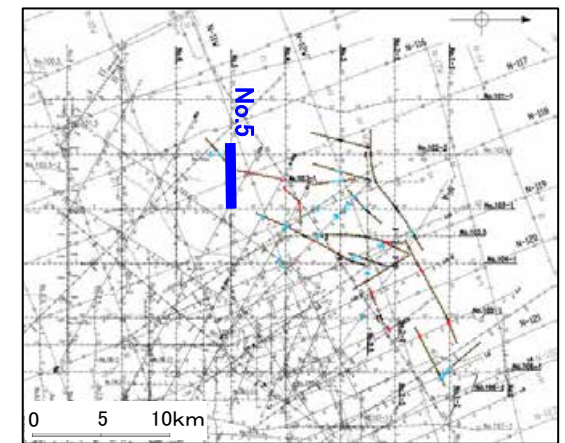
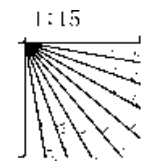
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



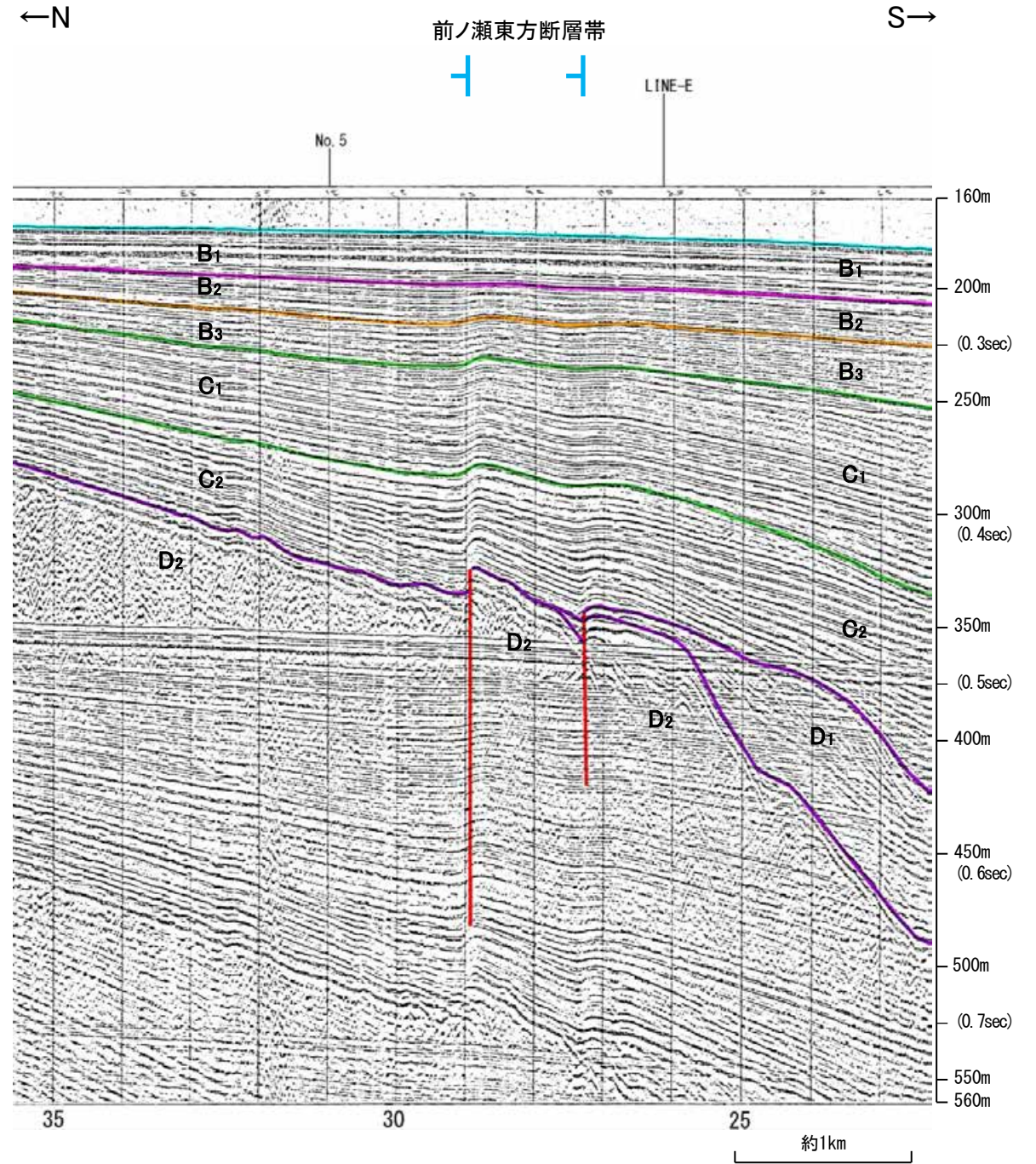
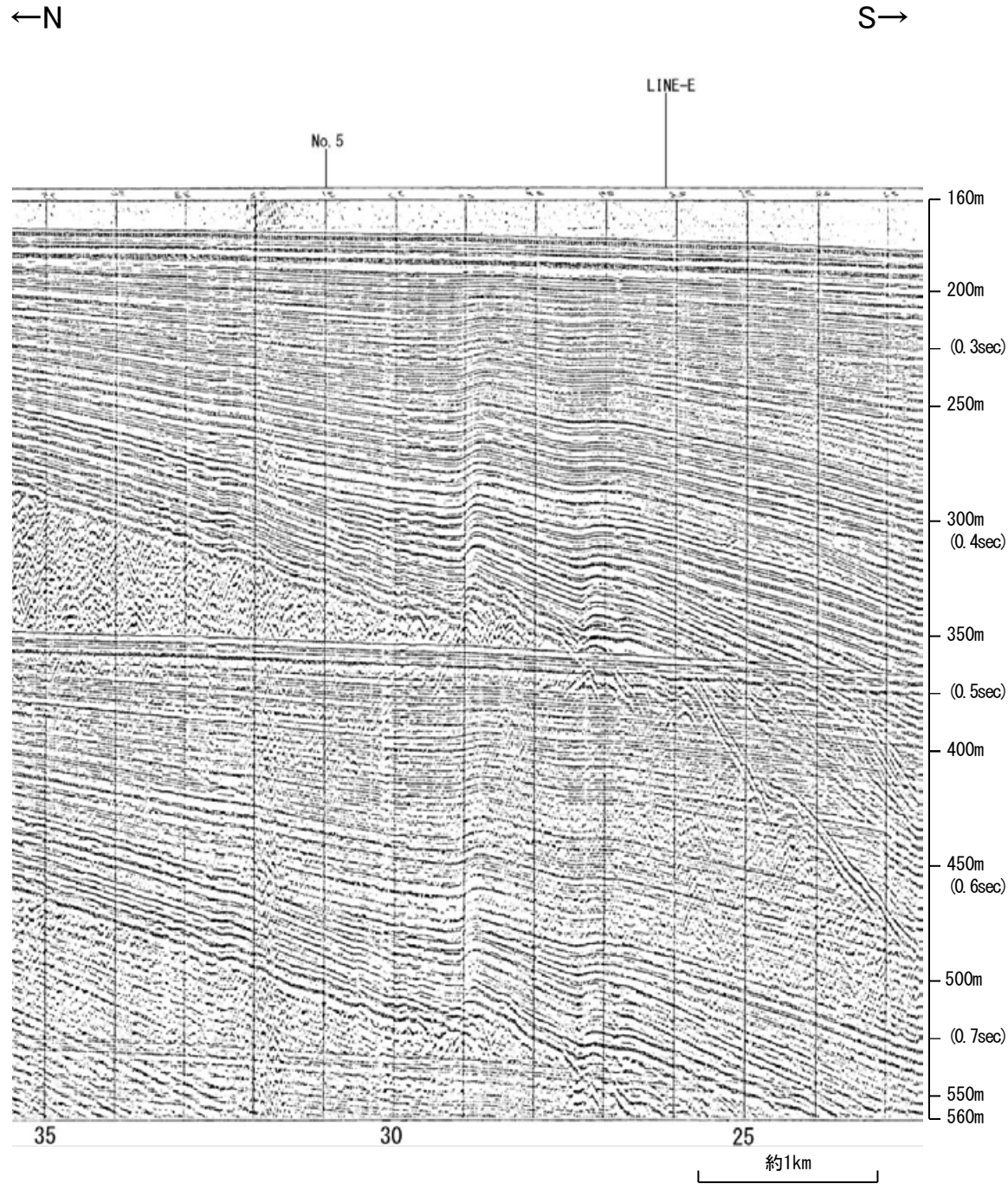
北陸電カスパーカー No.5



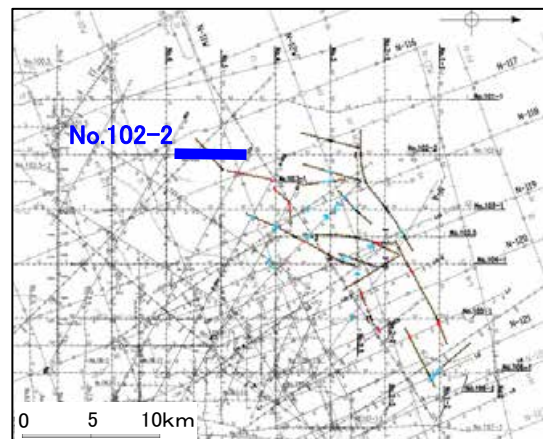
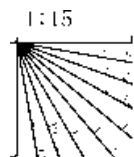
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D層	



北陸電カスパーカー No.102-2

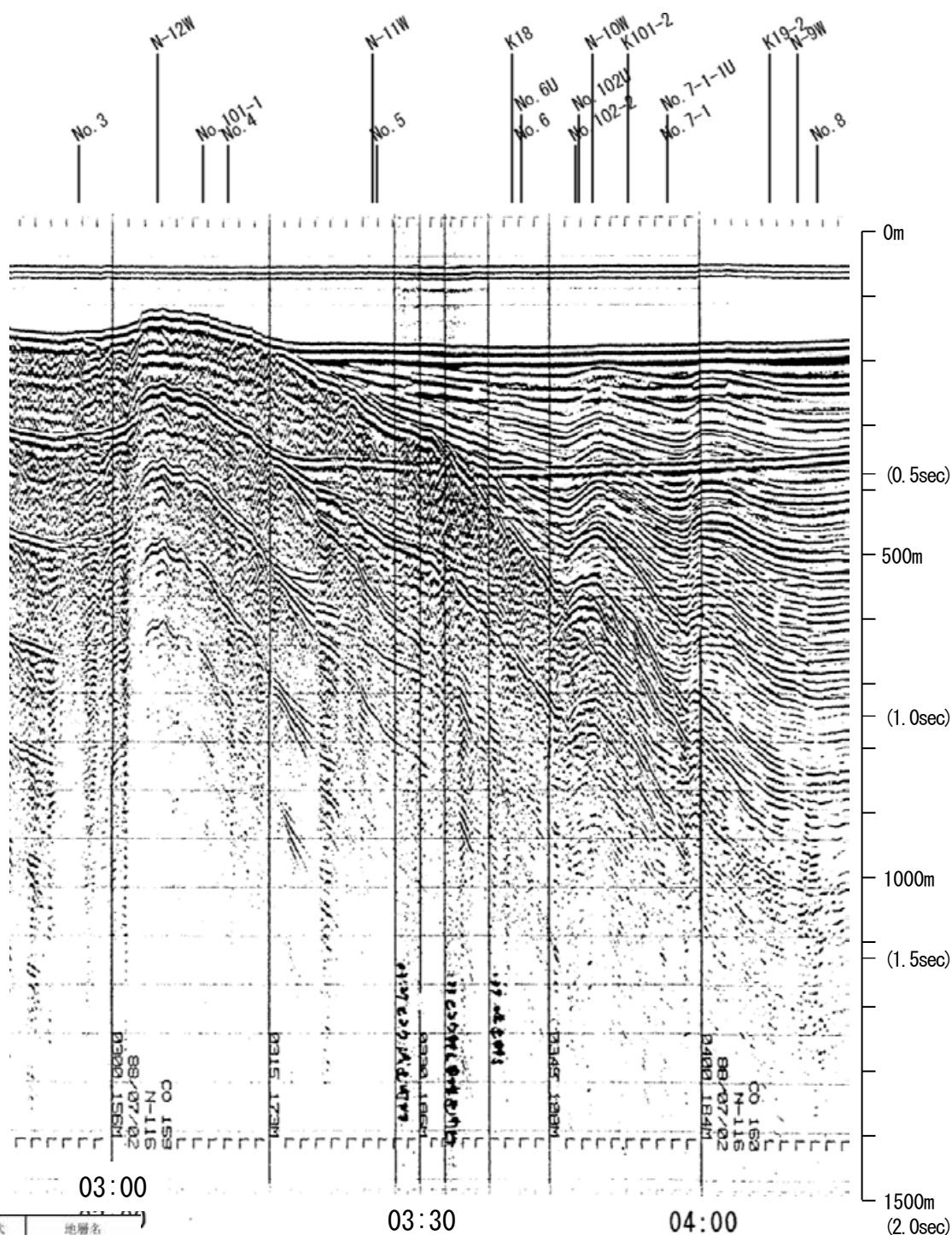


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	更新世	後期 B ₁ 層
		中期 B ₂ 層
		前期 B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層
C ₂ 層		
中新世	D ₂ 層	
	D ₁ 層	
古第三紀		
先第三紀		

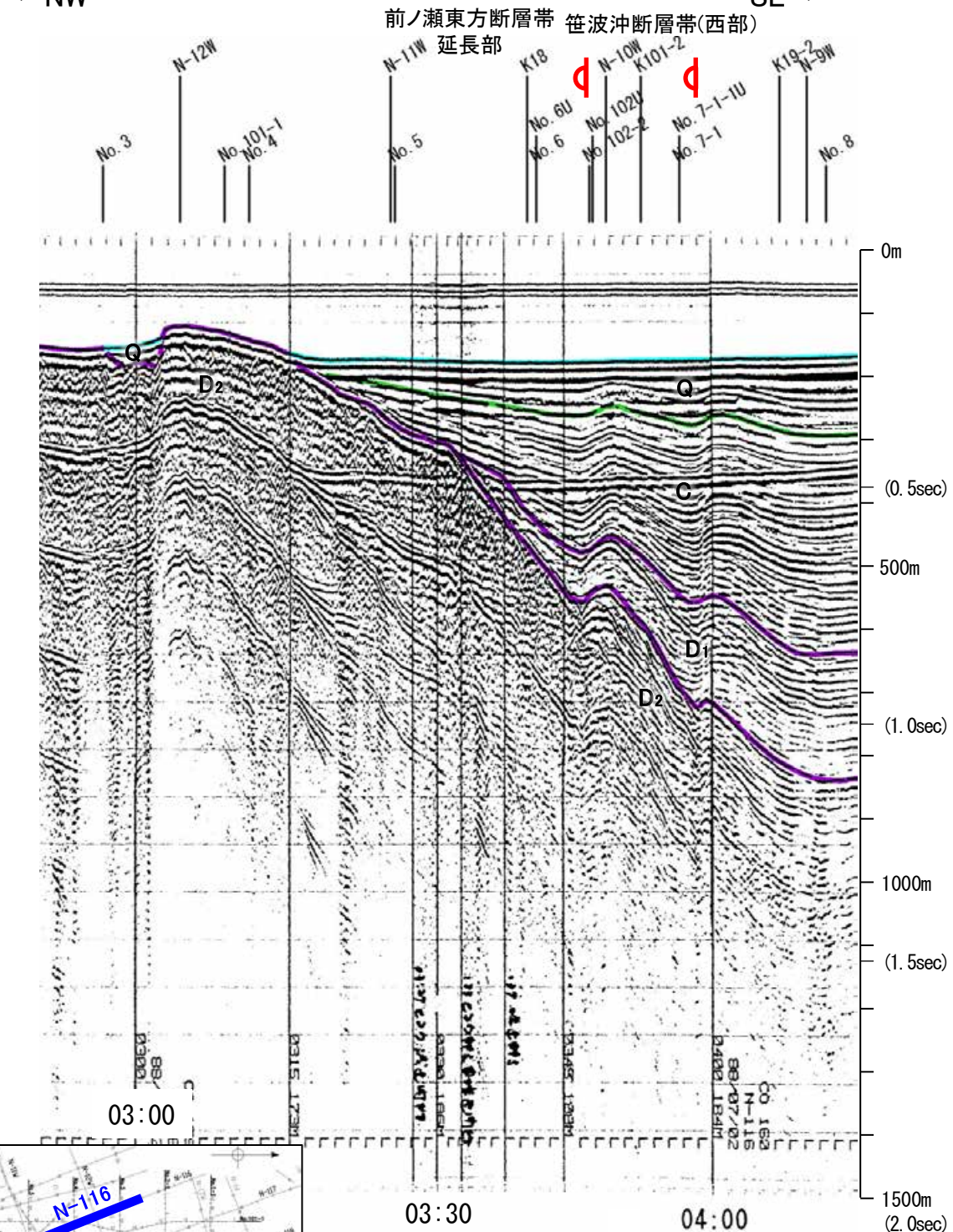


地質調査所エアガン N-116

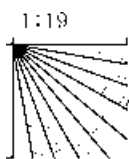
←NW SE→



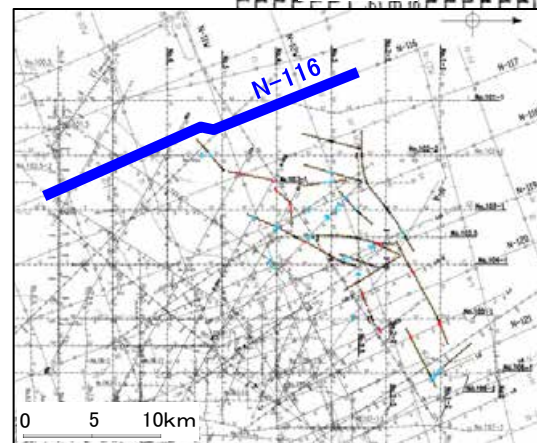
←NW SE→



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



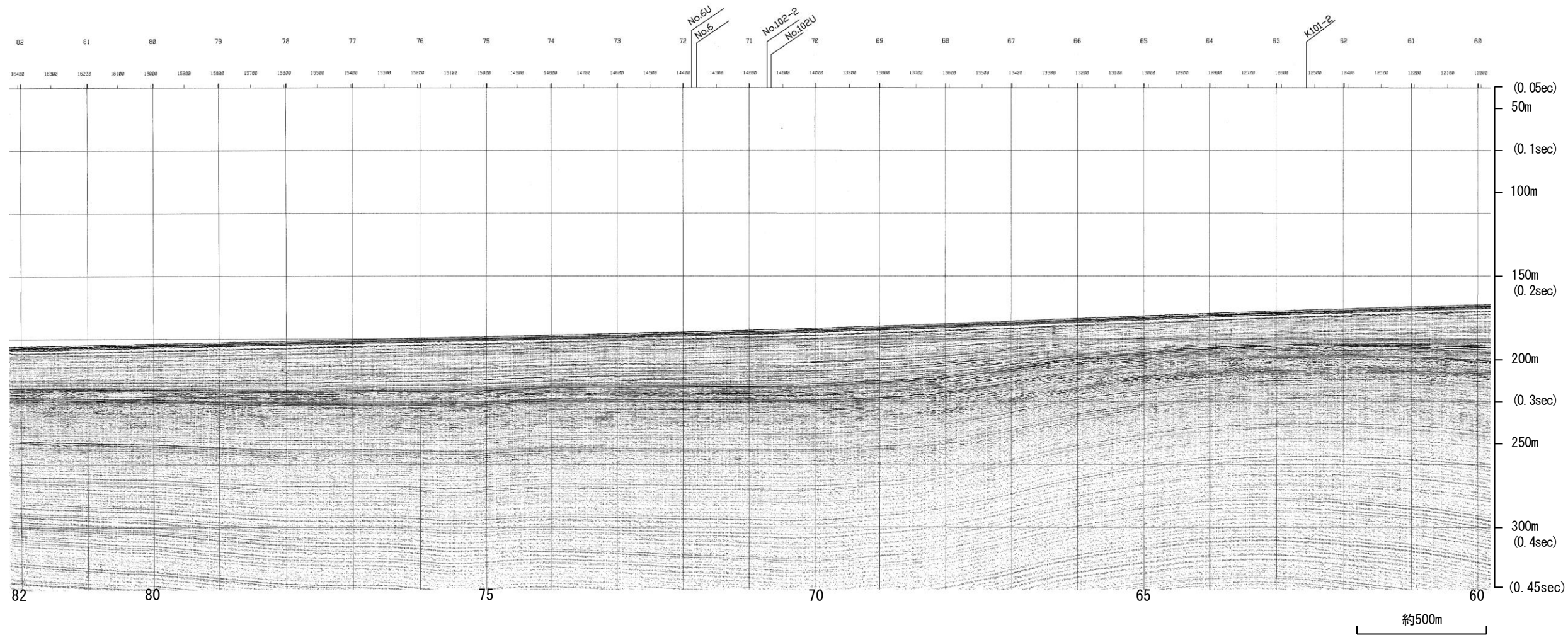
・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



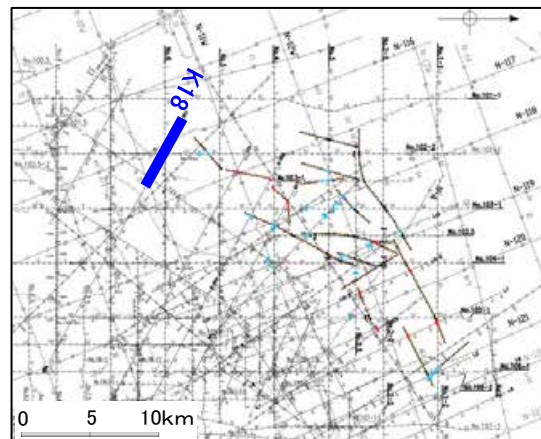
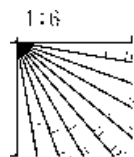
地震研ブーマー K18

←NW

SE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	更新世	後期 B層
		中期 B層
		前期 C層
	鮮新世	C層
D層		
中新世	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

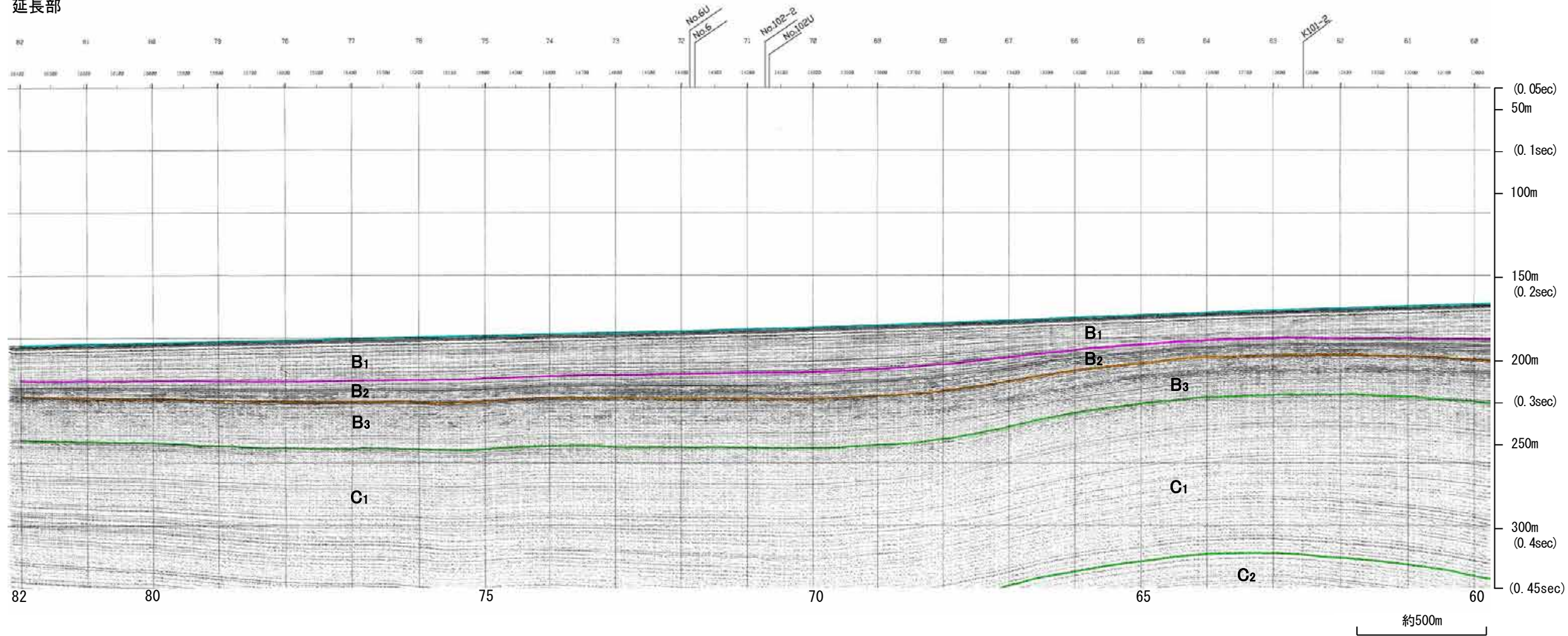


地震研ブーマー K18

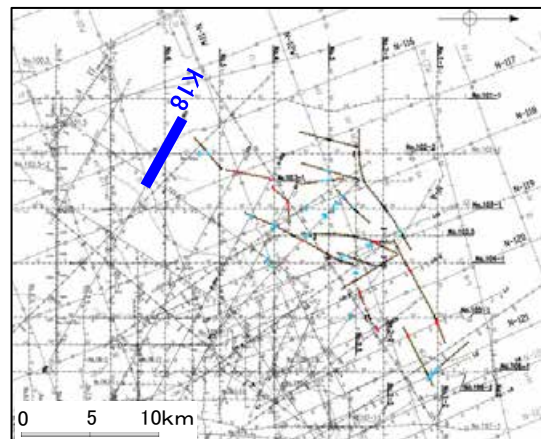
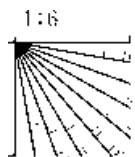
←NW

SE→

前ノ瀬東方断層帯
延長部

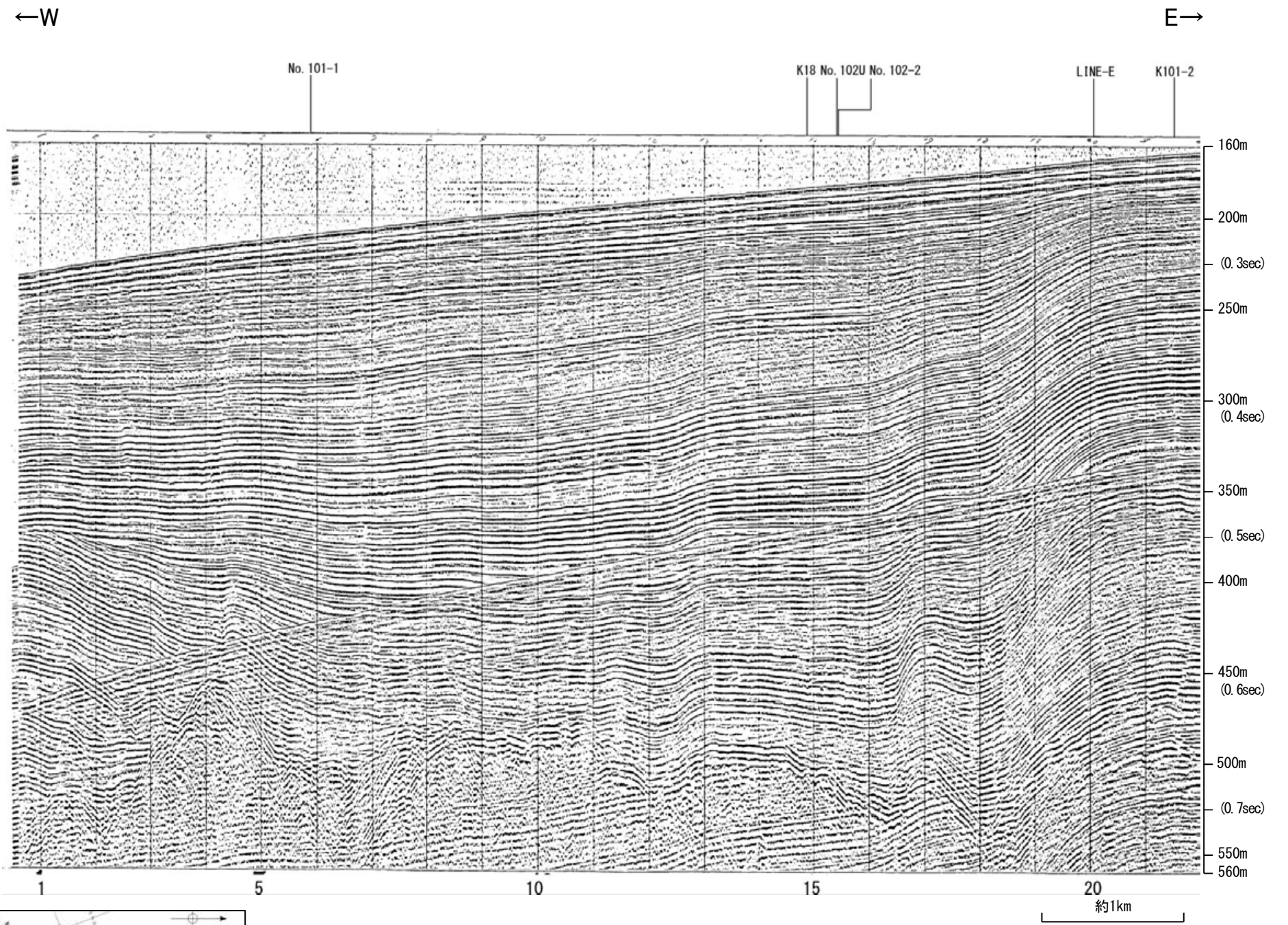


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	

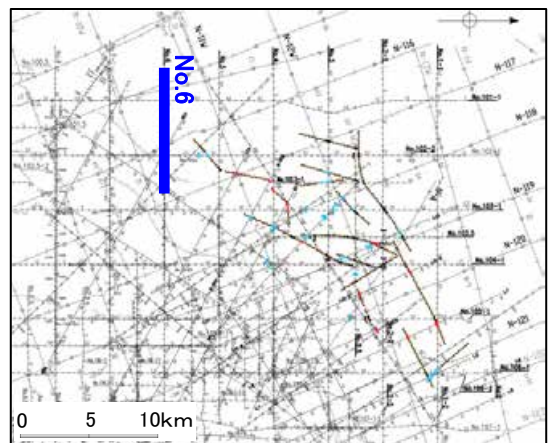
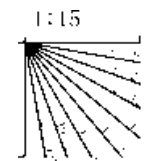


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

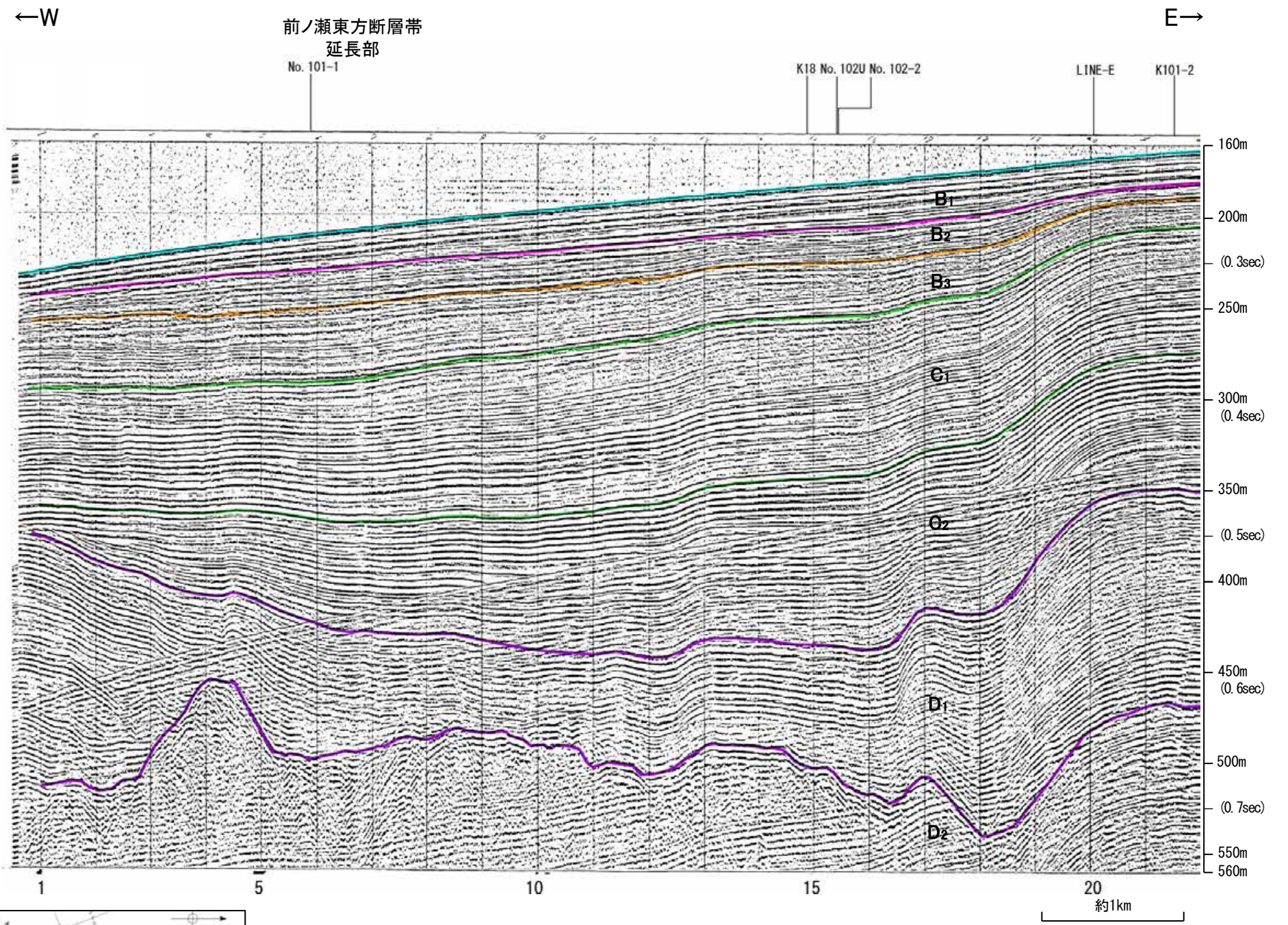
北陸電カスパーカー No.6



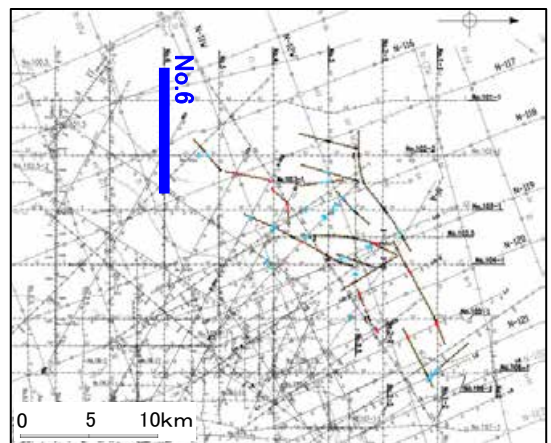
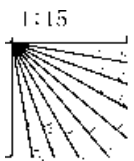
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
			C層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



北陸電カスパーカー No.6

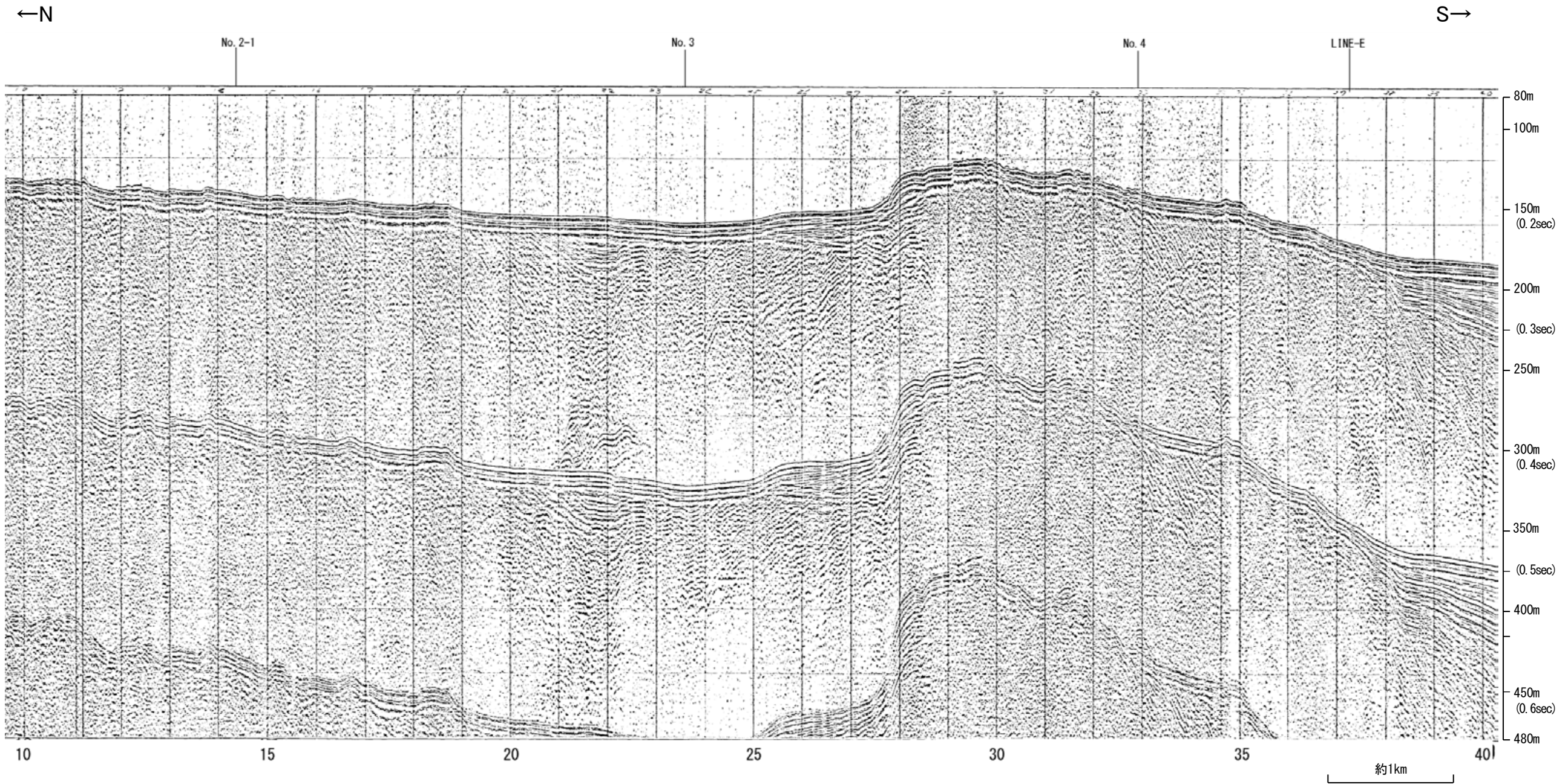


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
D層		D ₁ 層	
中新世	D層	D ₂ 層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

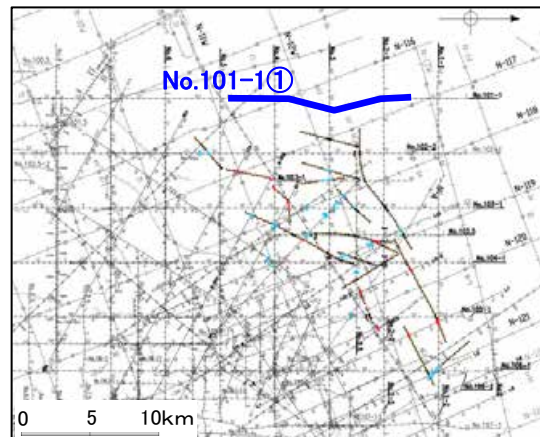
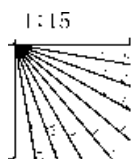


北陸電カスパーカー No.101-1①

第1144回審査会合以降に追加したデータ



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	D層	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

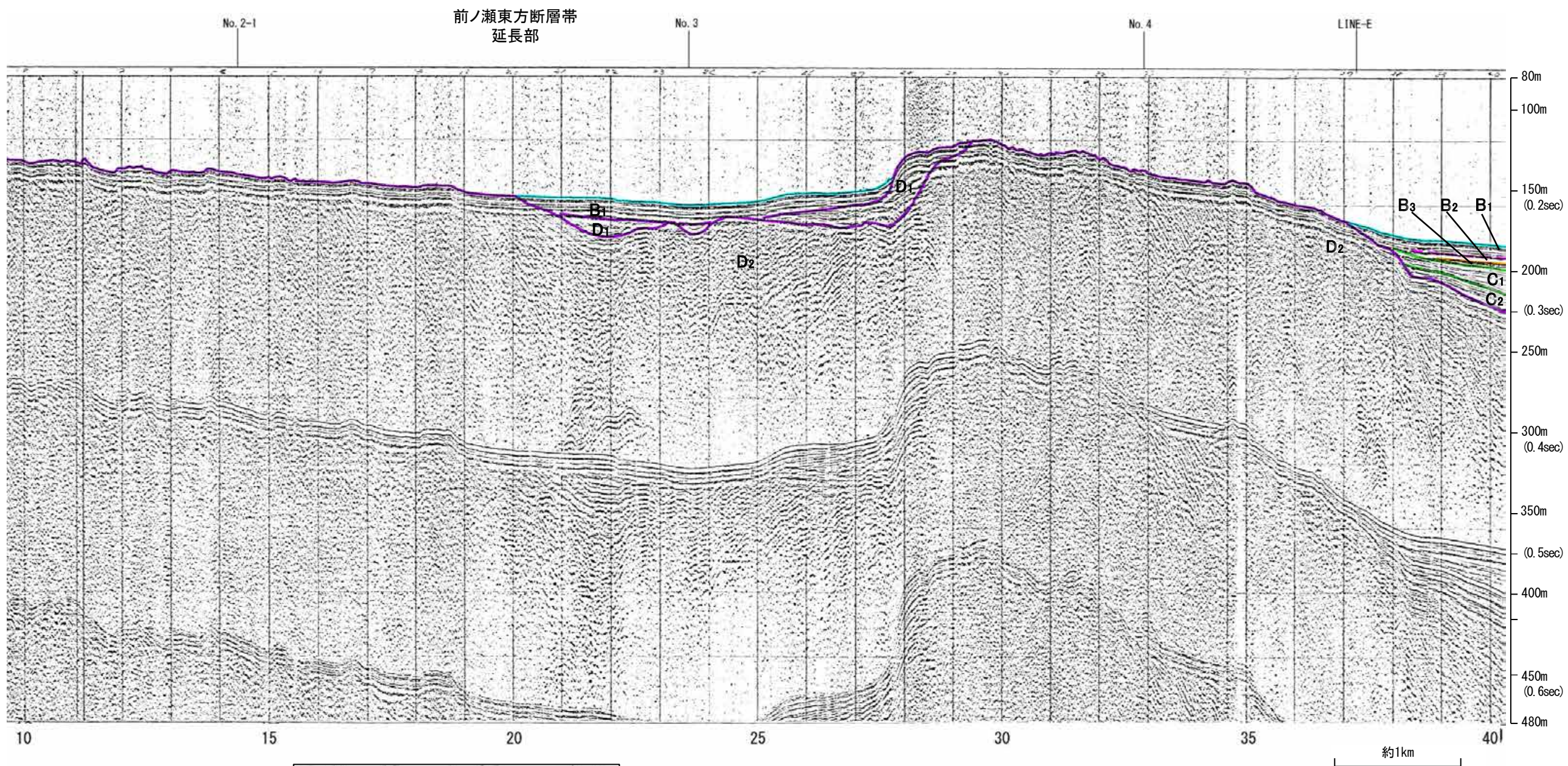


北陸電カスパーカー No.101-1①

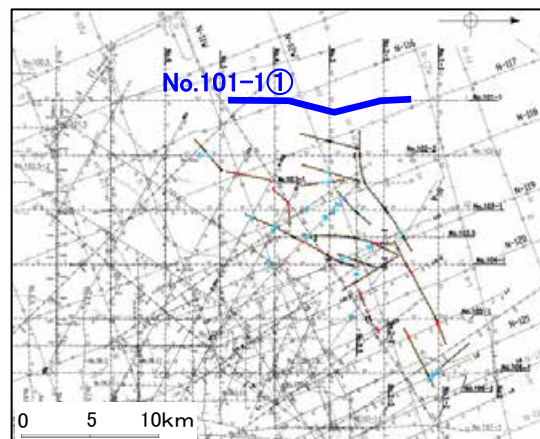
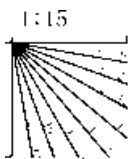
第1144回審査会合以降に追加したデータ

←N

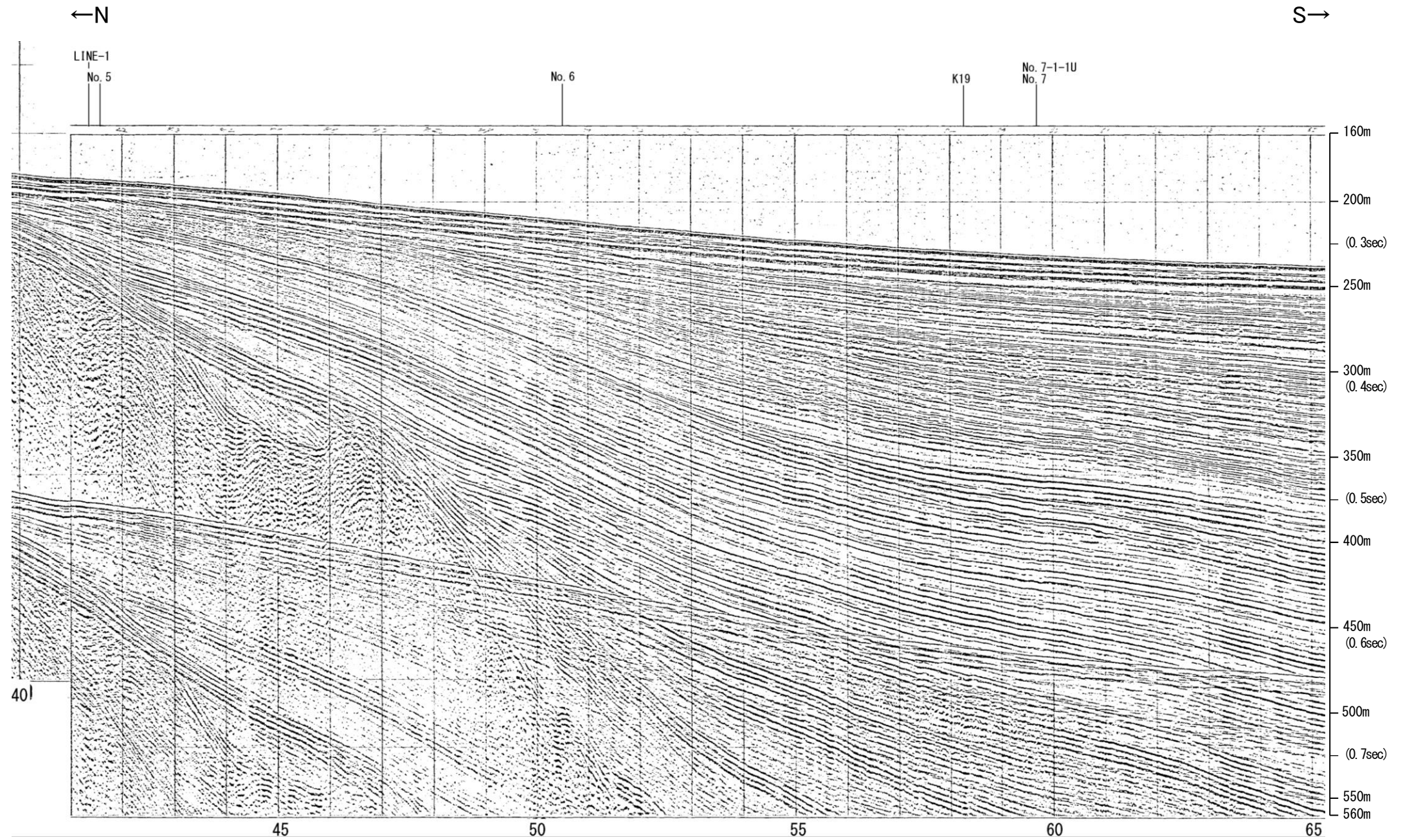
S→



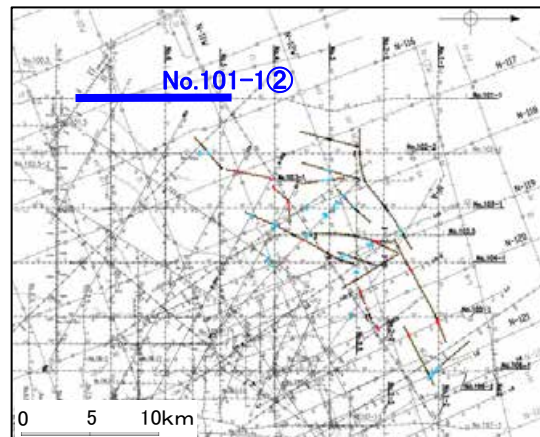
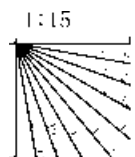
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
C ₂ 層		
第三紀	鮮新世	D ₁ 層
	中新世	D ₂ 層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



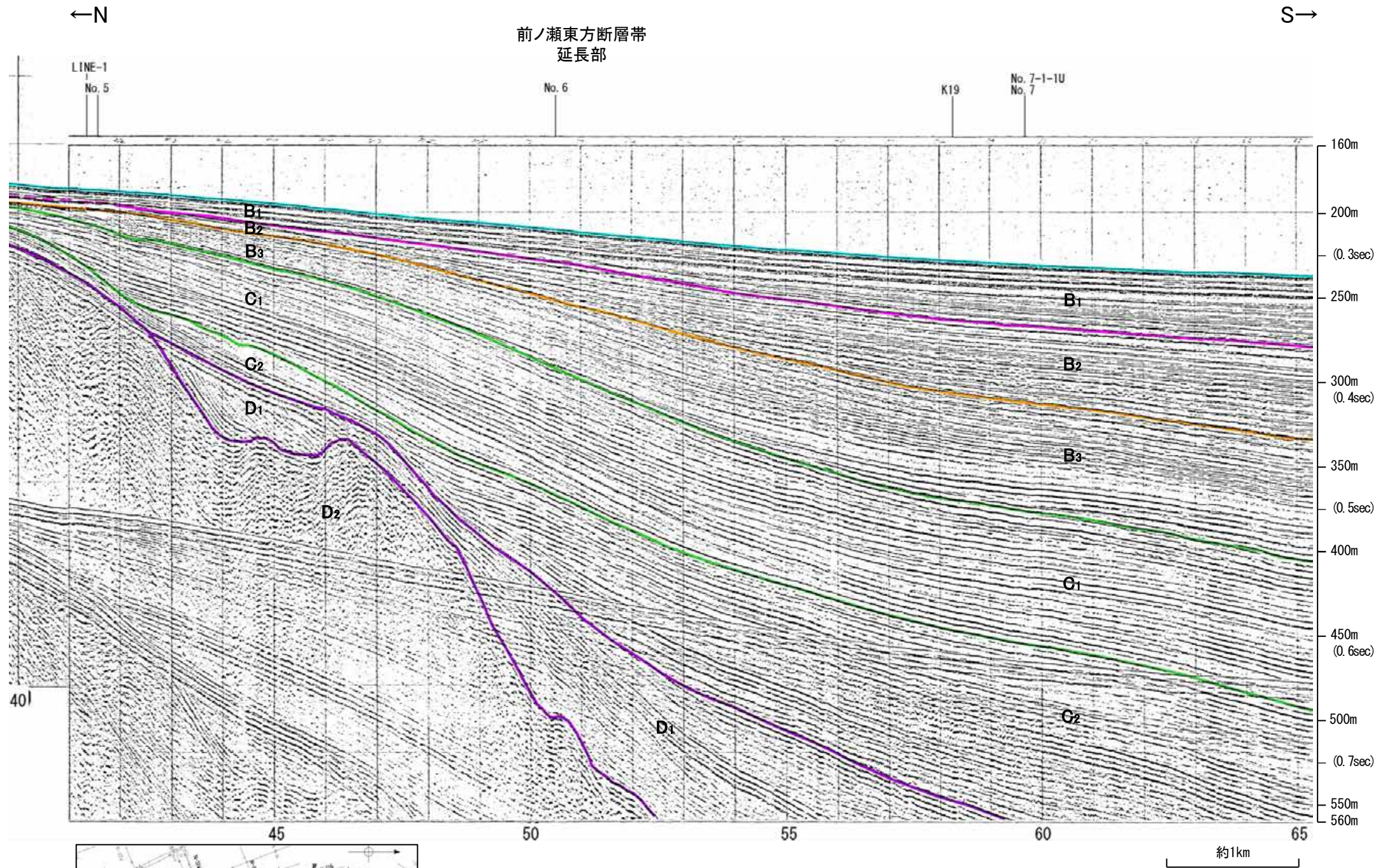
北陸電カスパーカー No.101-1②



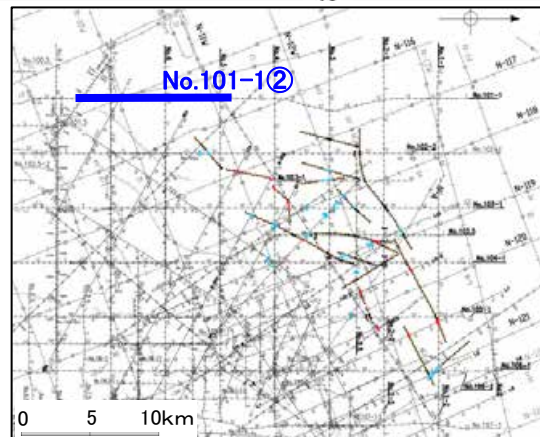
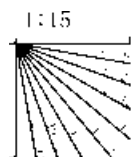
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	D層
		中期	B層
		前期	B層
	鮮新世	C層	C層
中新世		D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀		D層	



北陸電カスパーカー No.101-1②

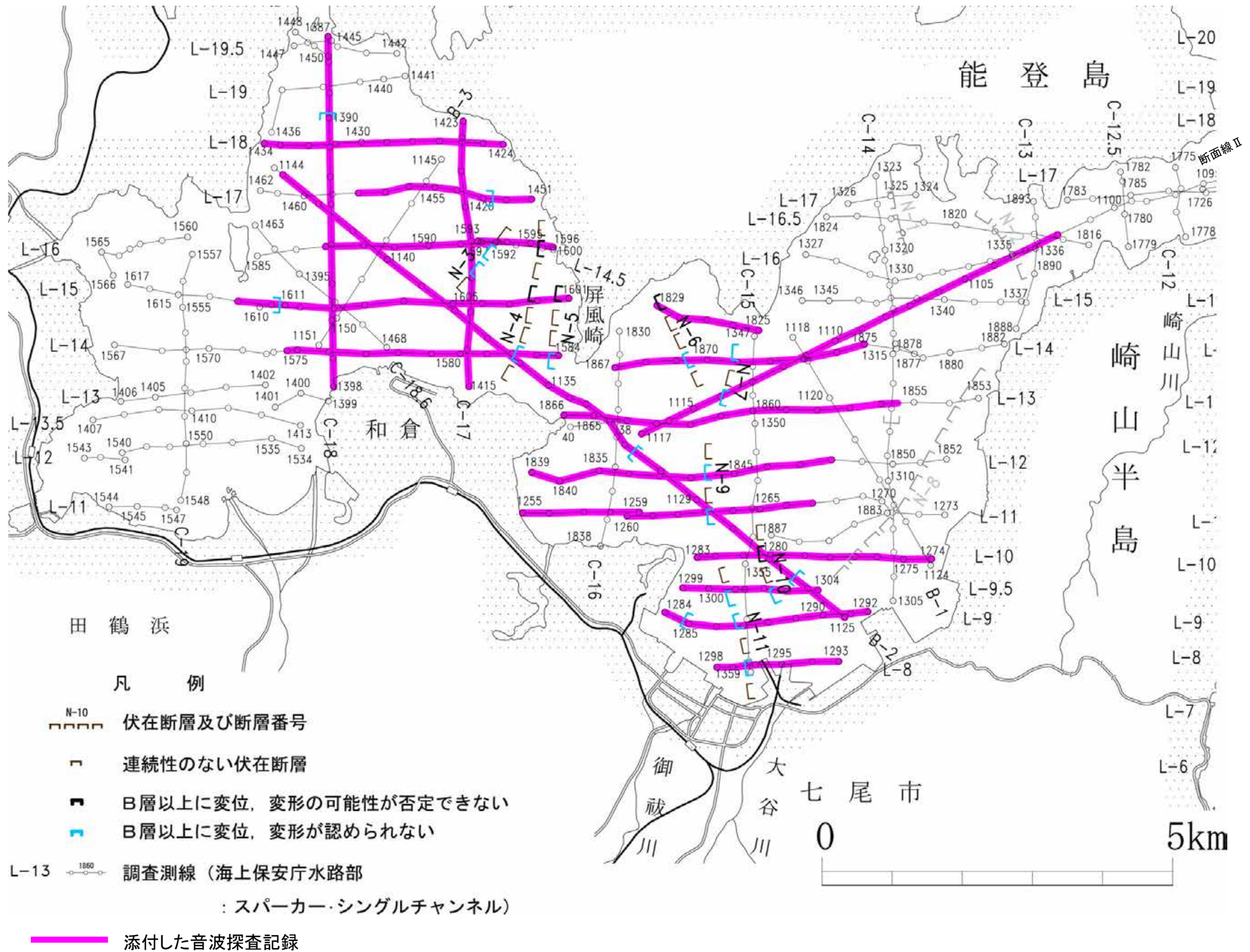


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	D ₁ 層
		中期	B ₁ 層 B ₂ 層
	前期	C ₁ 層 C ₂ 層	
第三紀	鮮新世	D ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀		D ₂ 層	



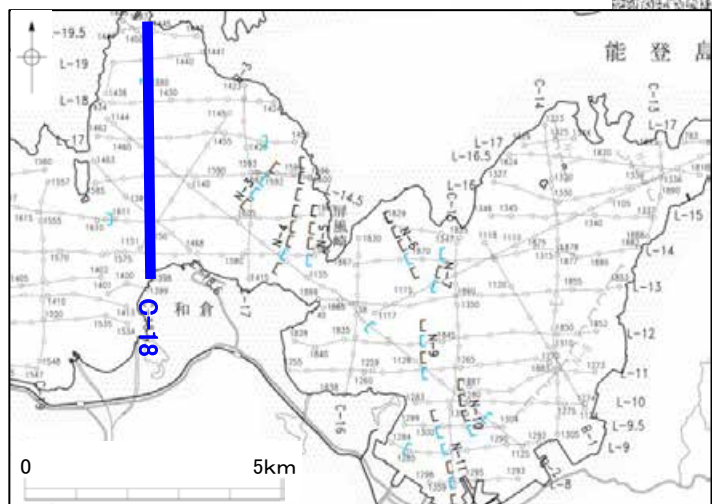
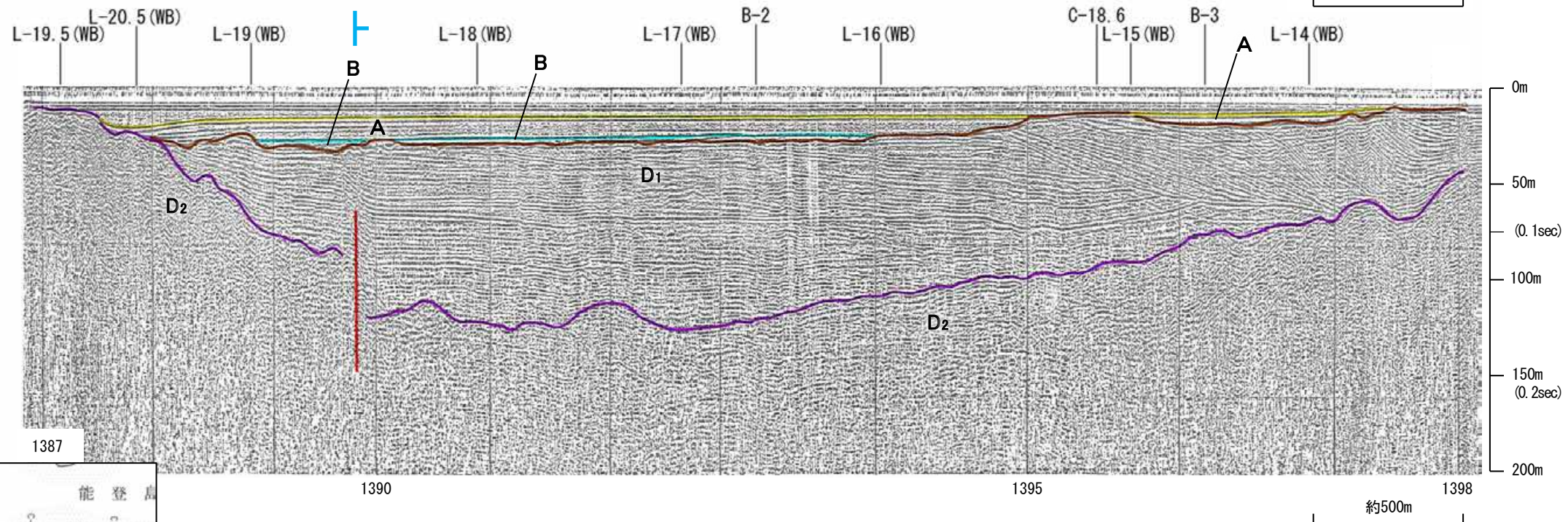
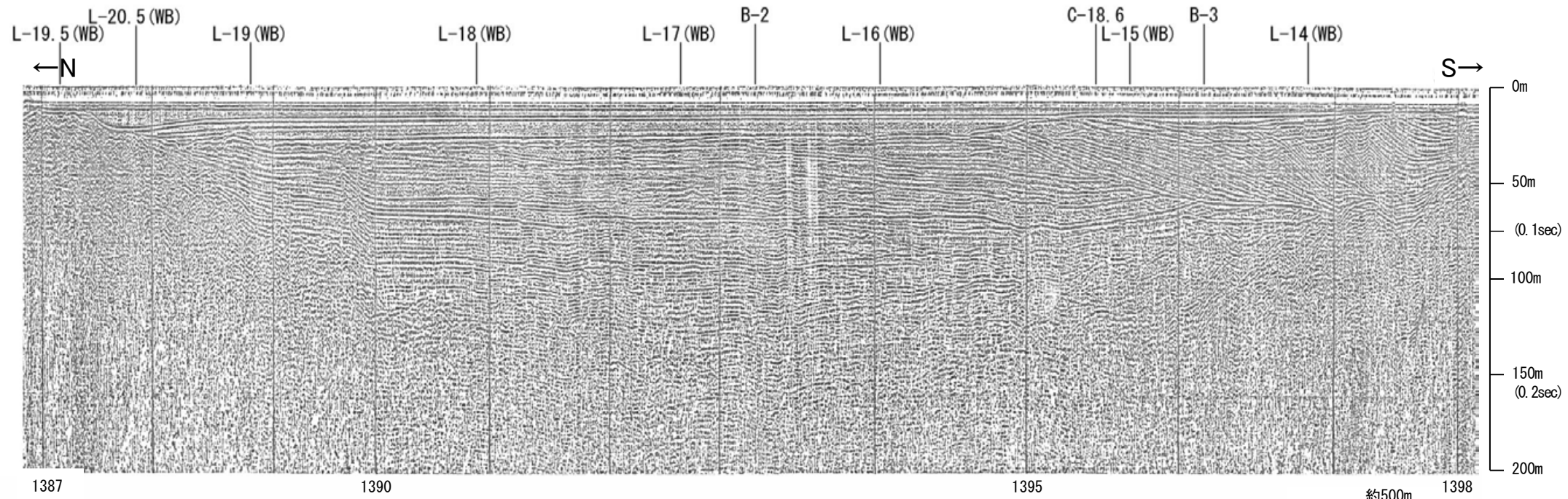
七尾湾調査海域の断層

音波探査記録 添付測線(能登島半の浦断層帯)



海上保安庁スパーカー C-18

第1144回審査会合以降に追加したデータ

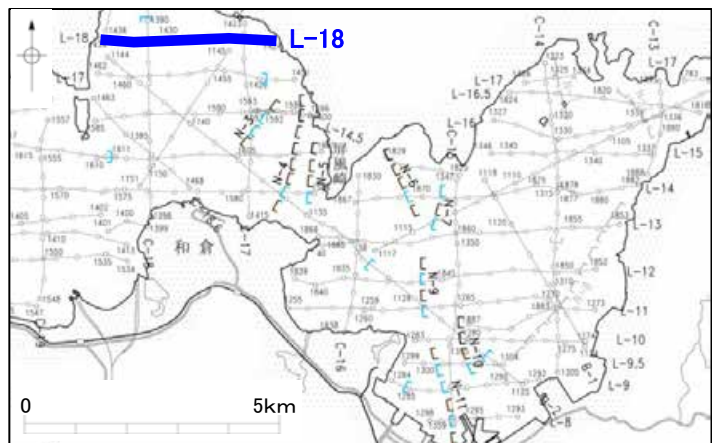
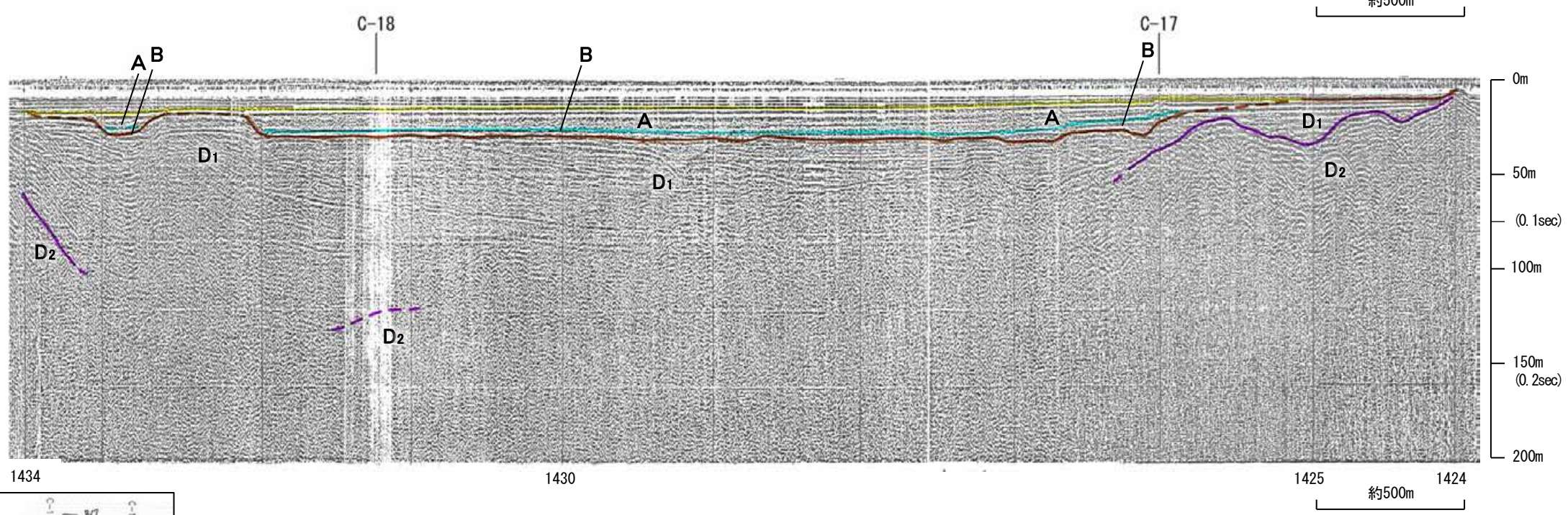
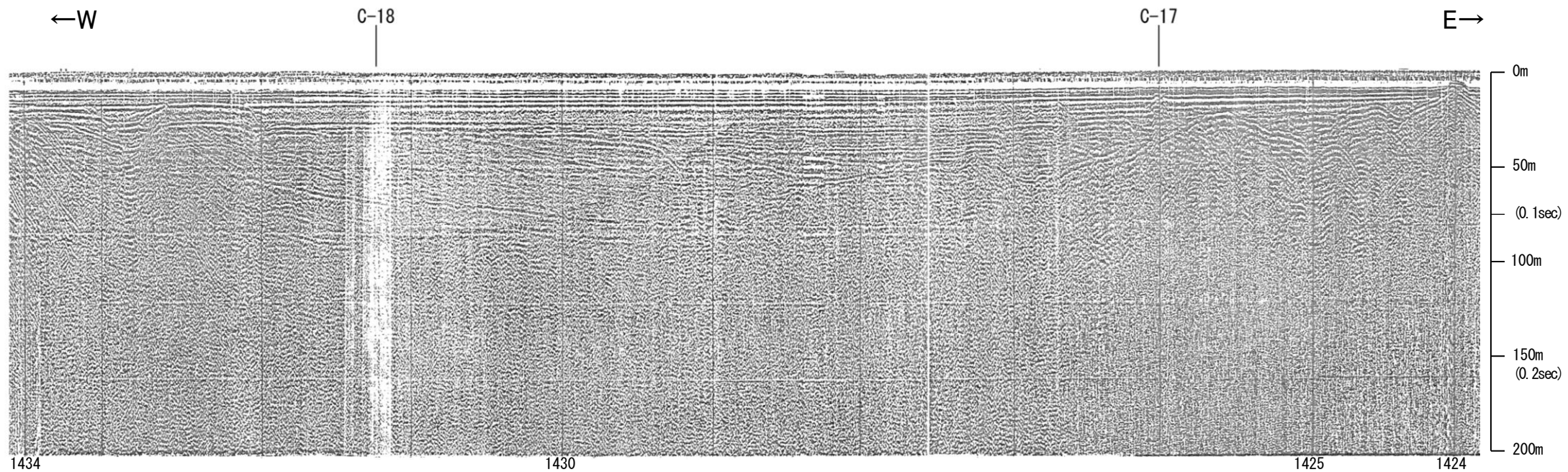


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

1:6

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-18

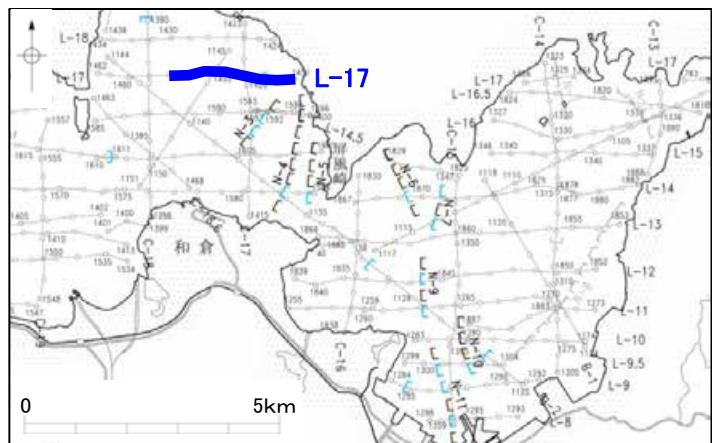
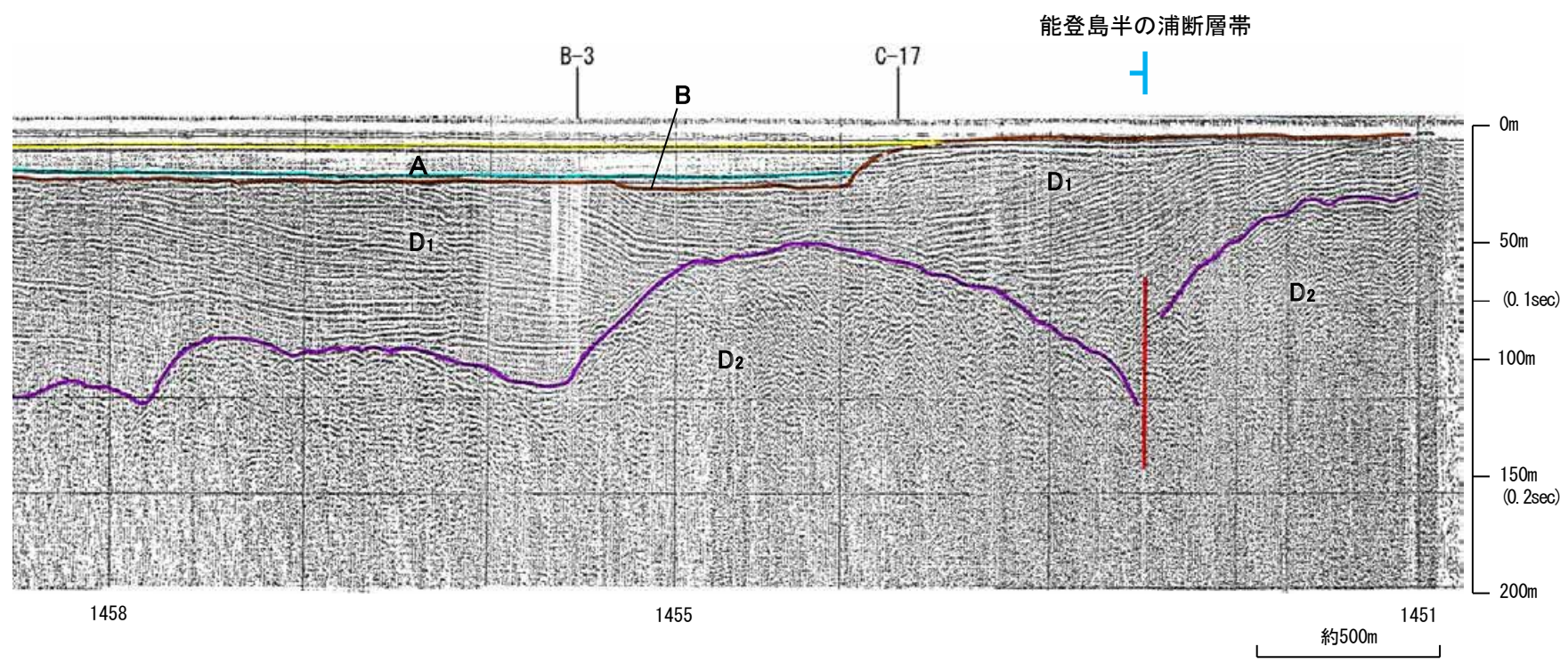
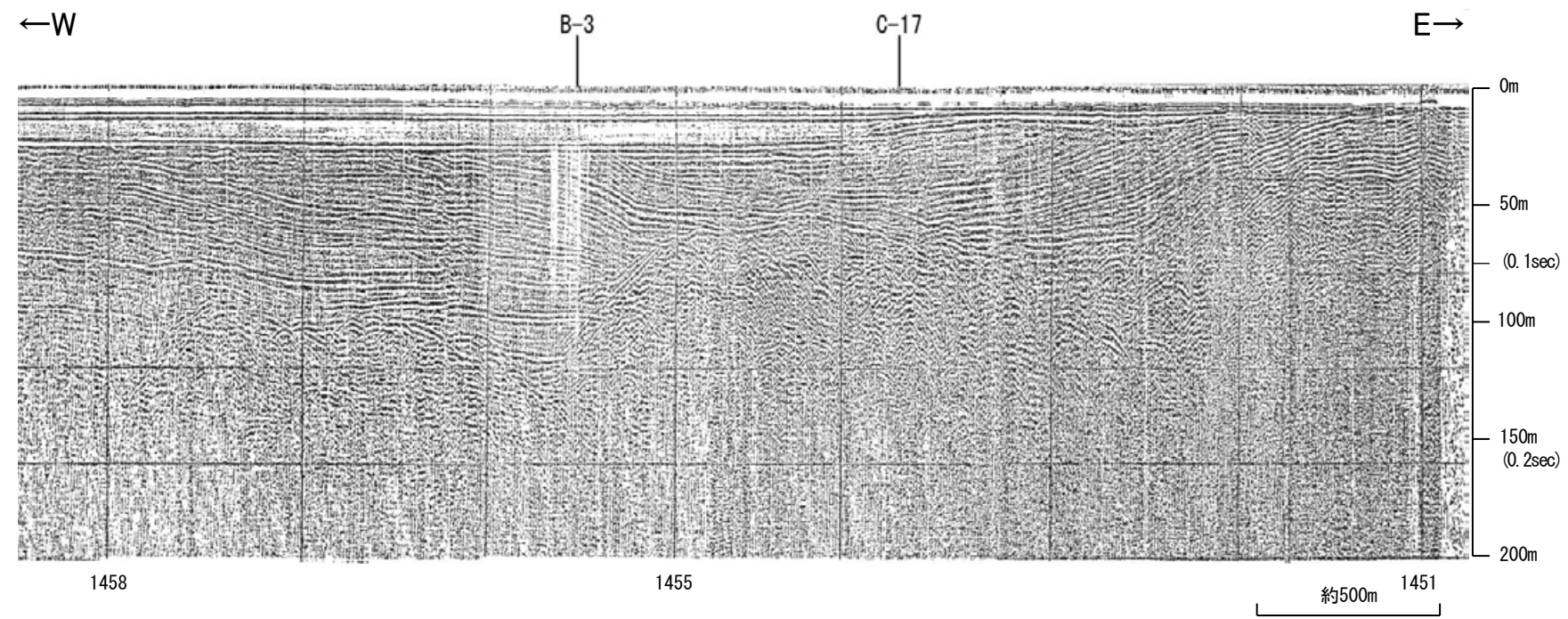


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A 層
	後期	B 層
	中期	C 層
更新世	前期	D 層
	鮮新世	D 層
新第三紀	中新世	D 層
古第三紀		D 層
先第三紀		D 層

1:6

・この図面は、海上保安庁水路部（現、海洋情報部）の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-17

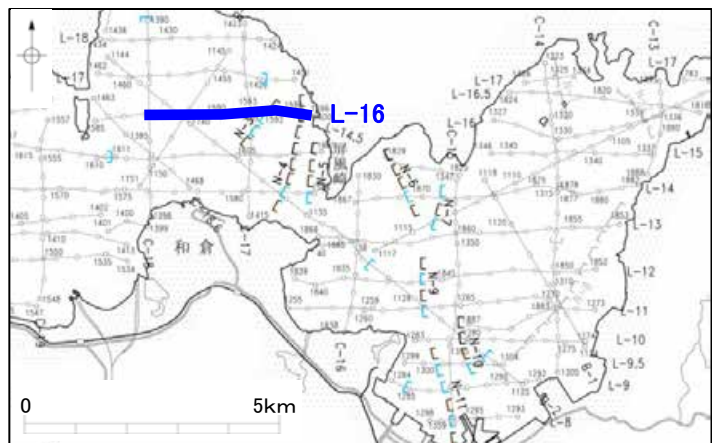
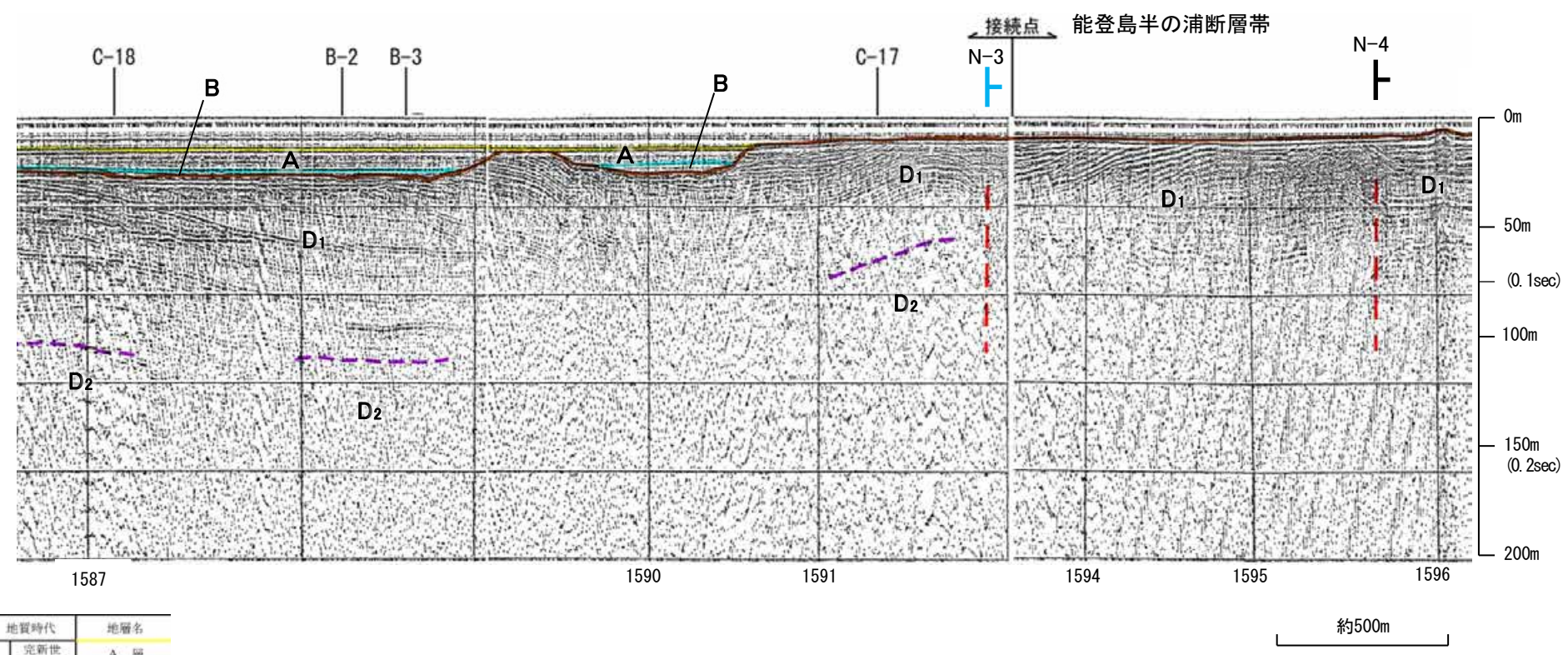
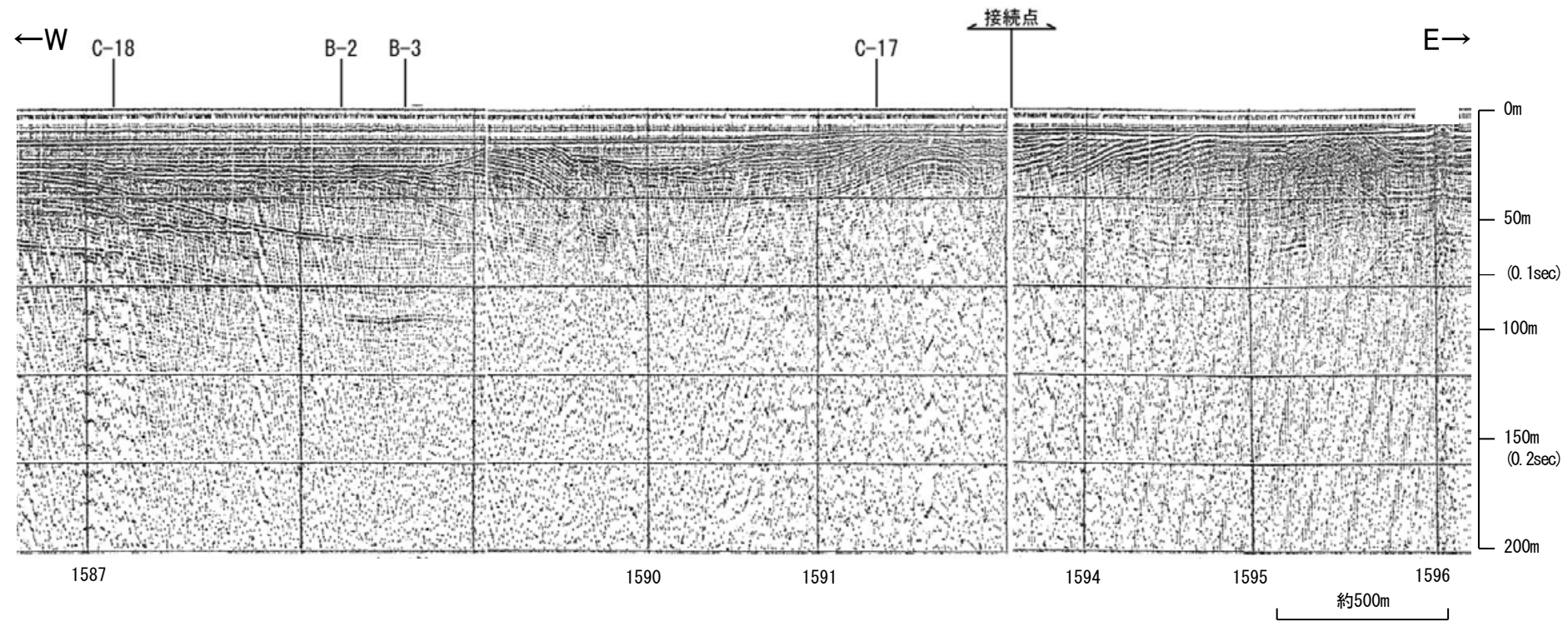


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D層
	鮮新世	D層
新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

1:6

・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-16

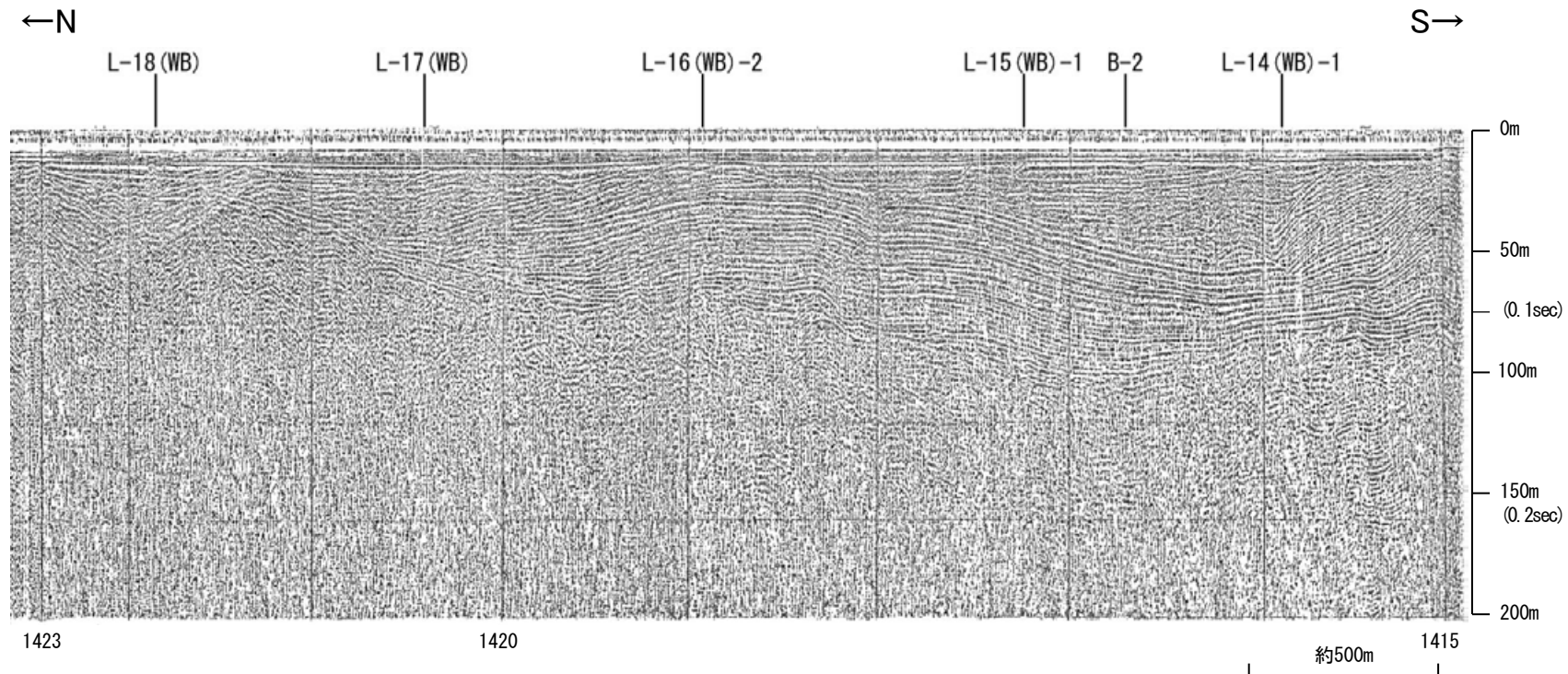


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D層
	中期	D層
新第三紀	鮮新世	D層
古第三紀	中新世	D層
先第三紀	古第三紀	D層

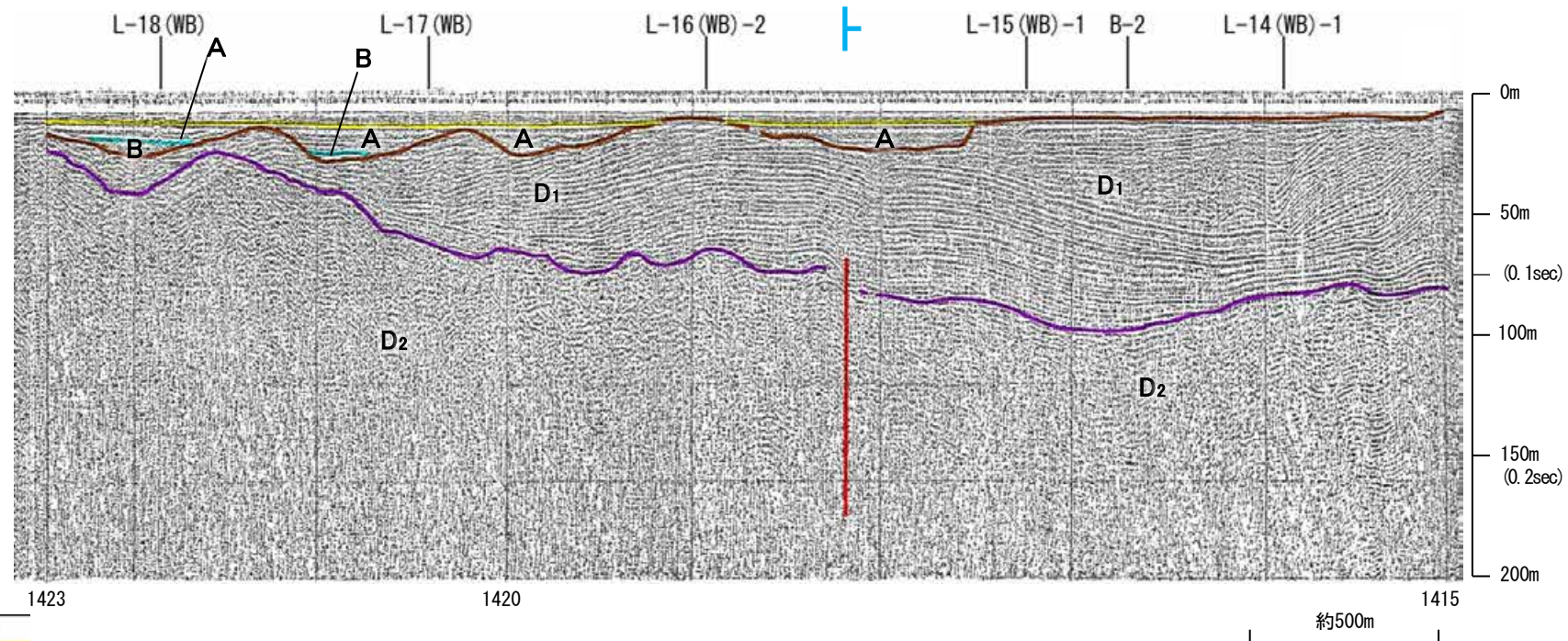
1:6

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー C-17



能登島半の浦断層帯
N-3

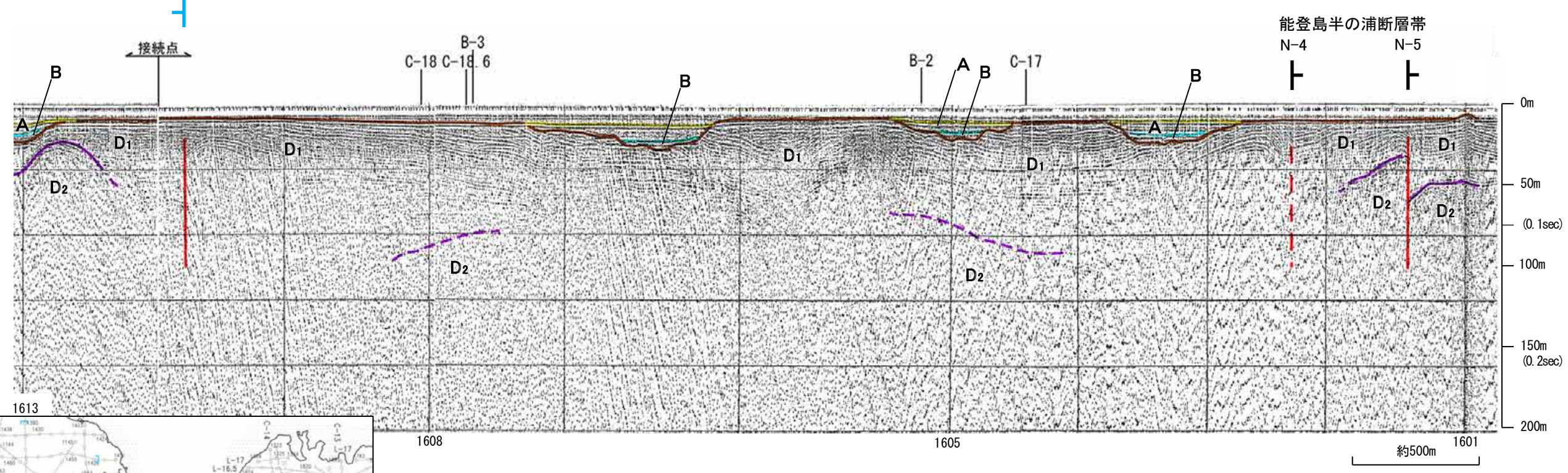
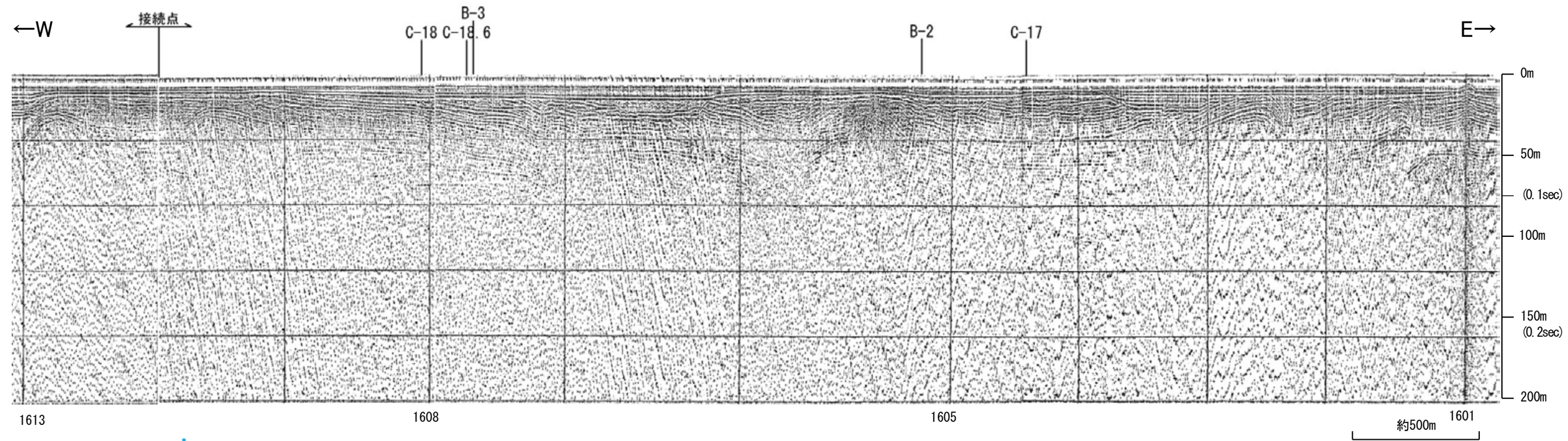


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

1:6

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-15

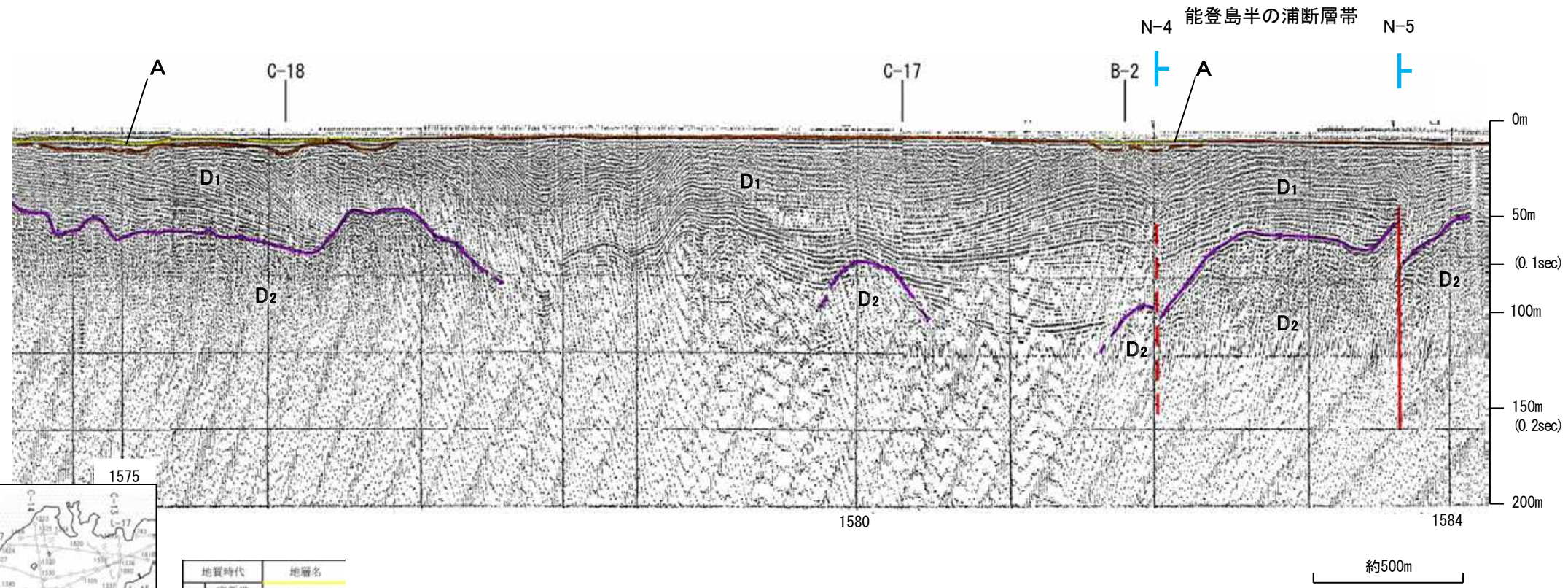
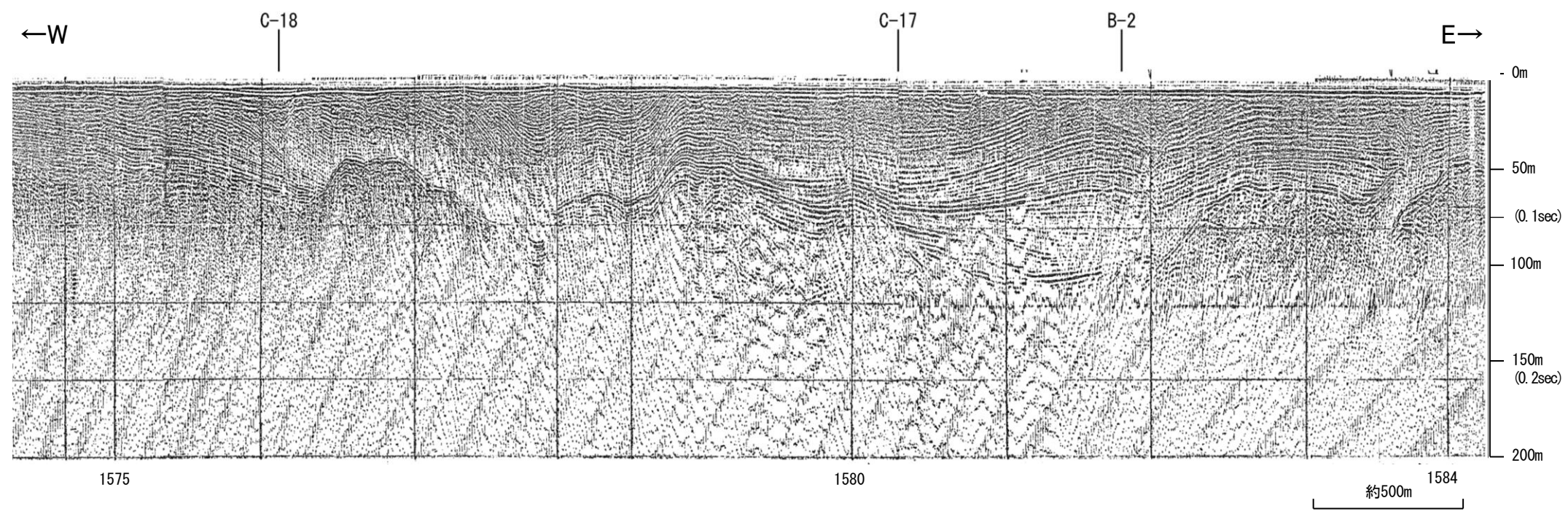


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D層
	中期	D層
新第三紀		D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

1:6

この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-14

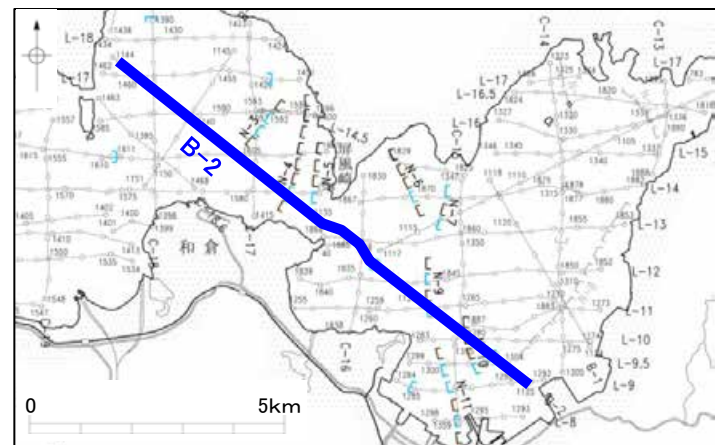
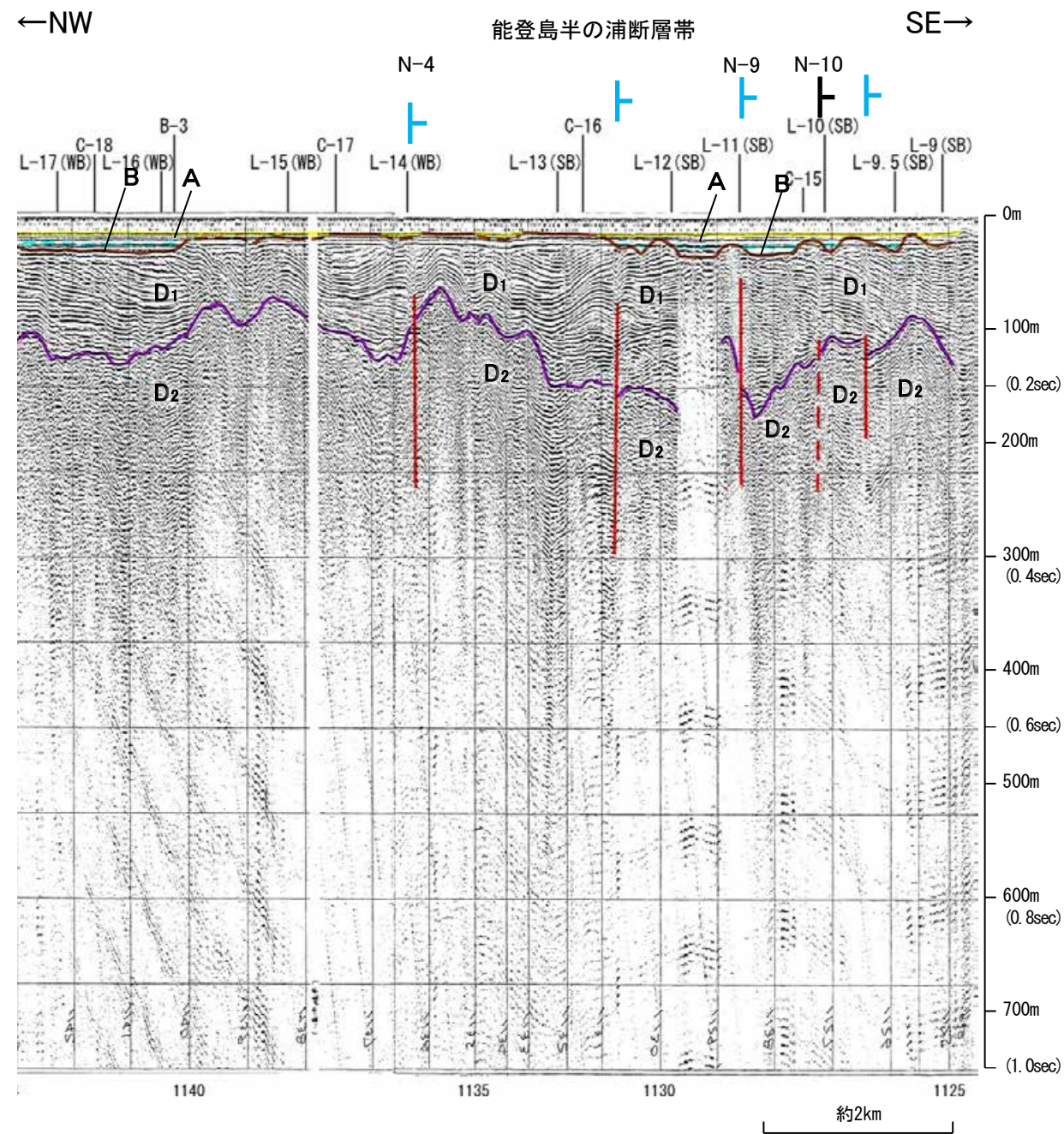
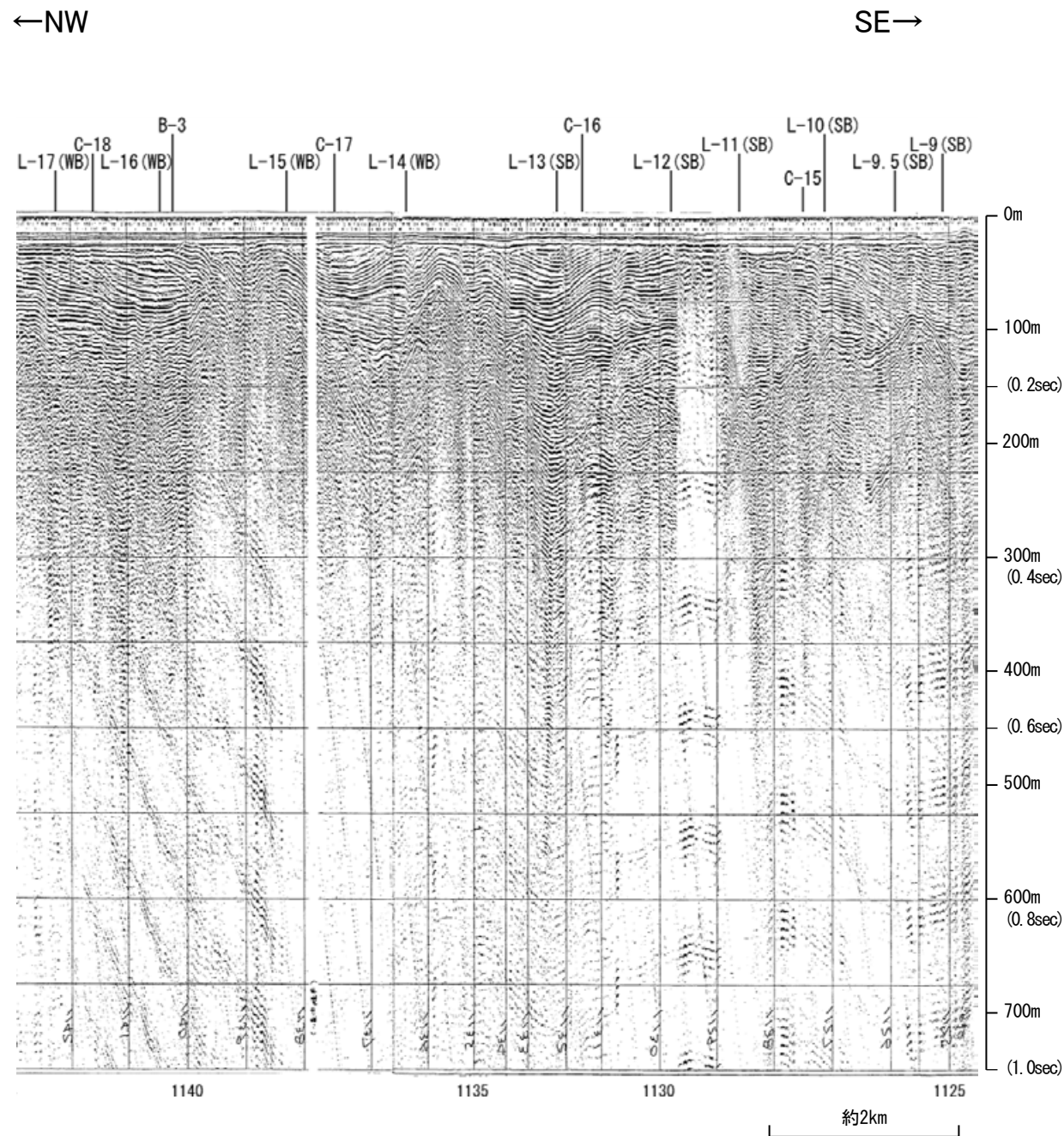


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D層
	鮮新世	D層
新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

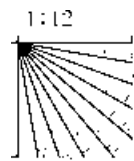
1:6

・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー B-2

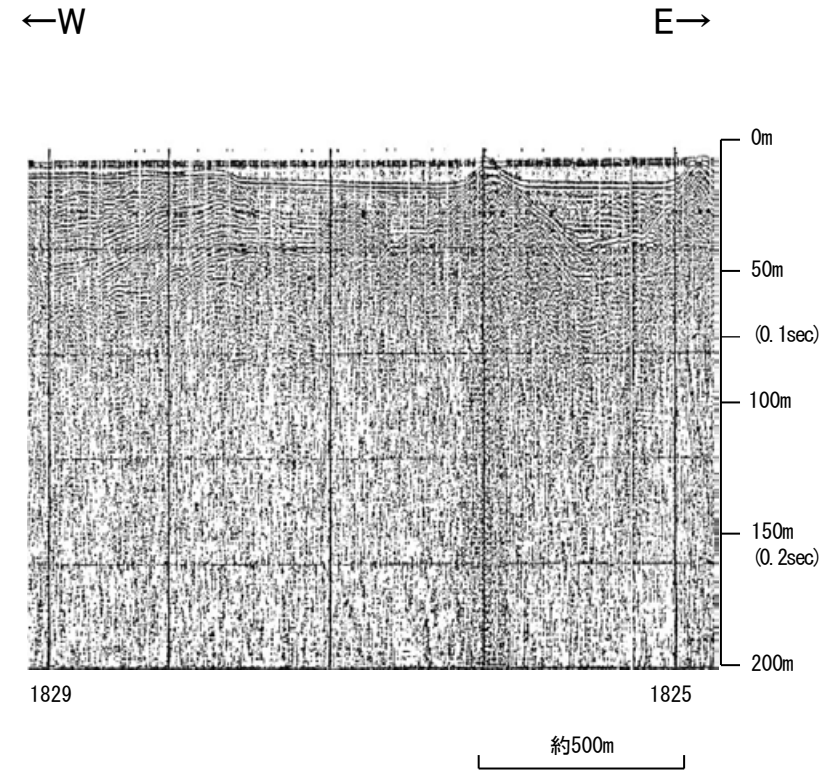


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D層
	鮮新世	D層
新第三紀	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層

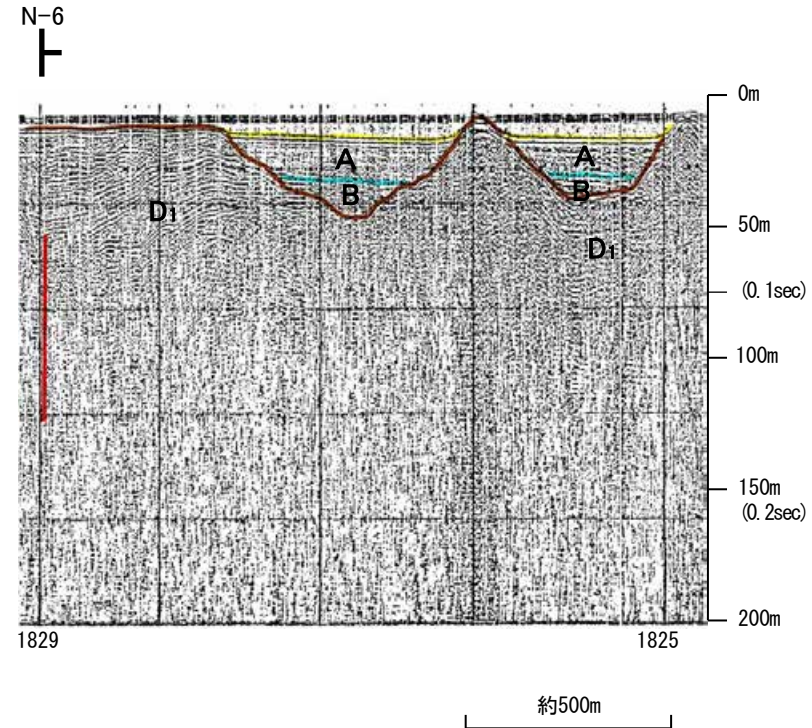


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

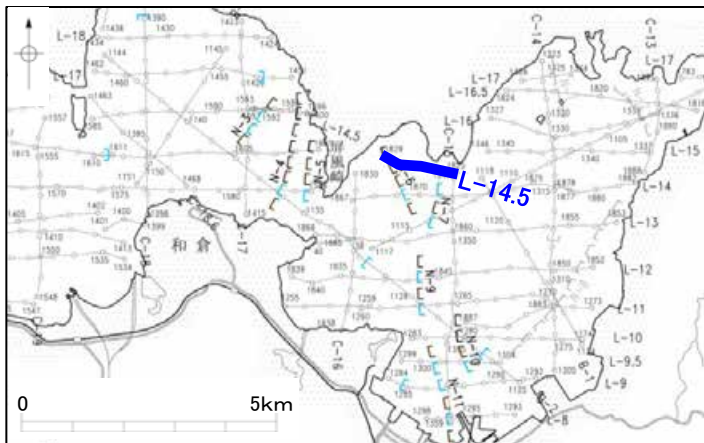
海上保安庁スパーカー L-14.5



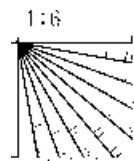
能登島半の浦断層帯



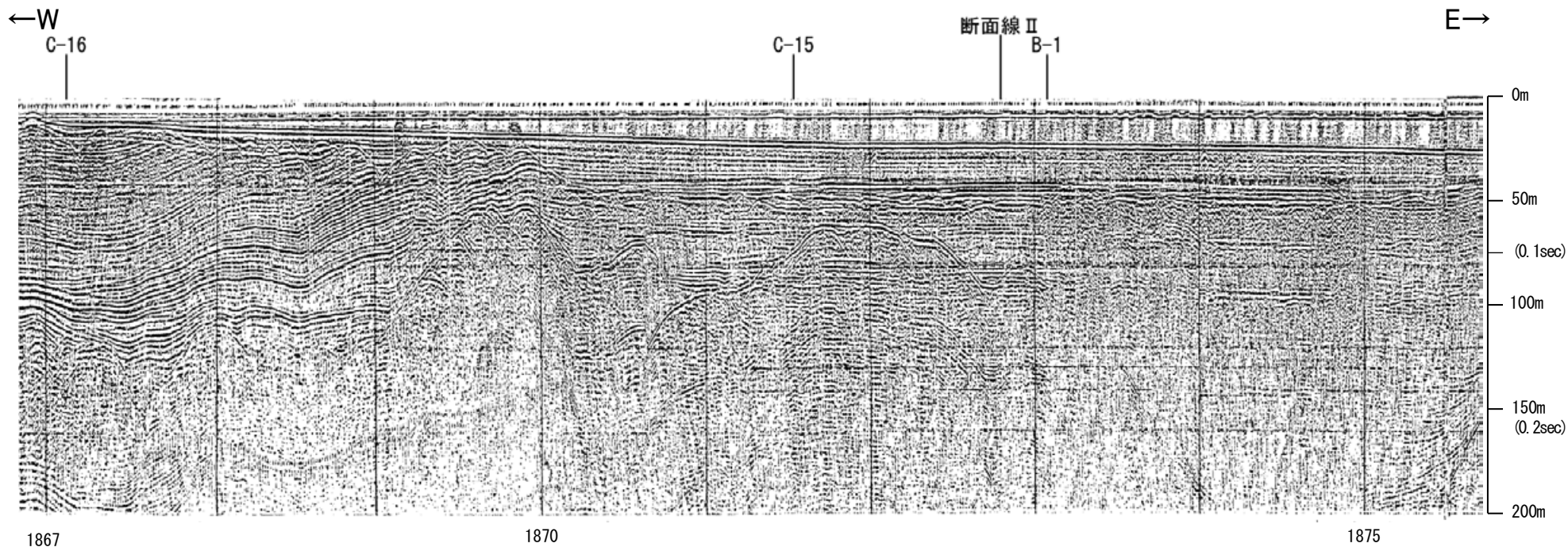
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



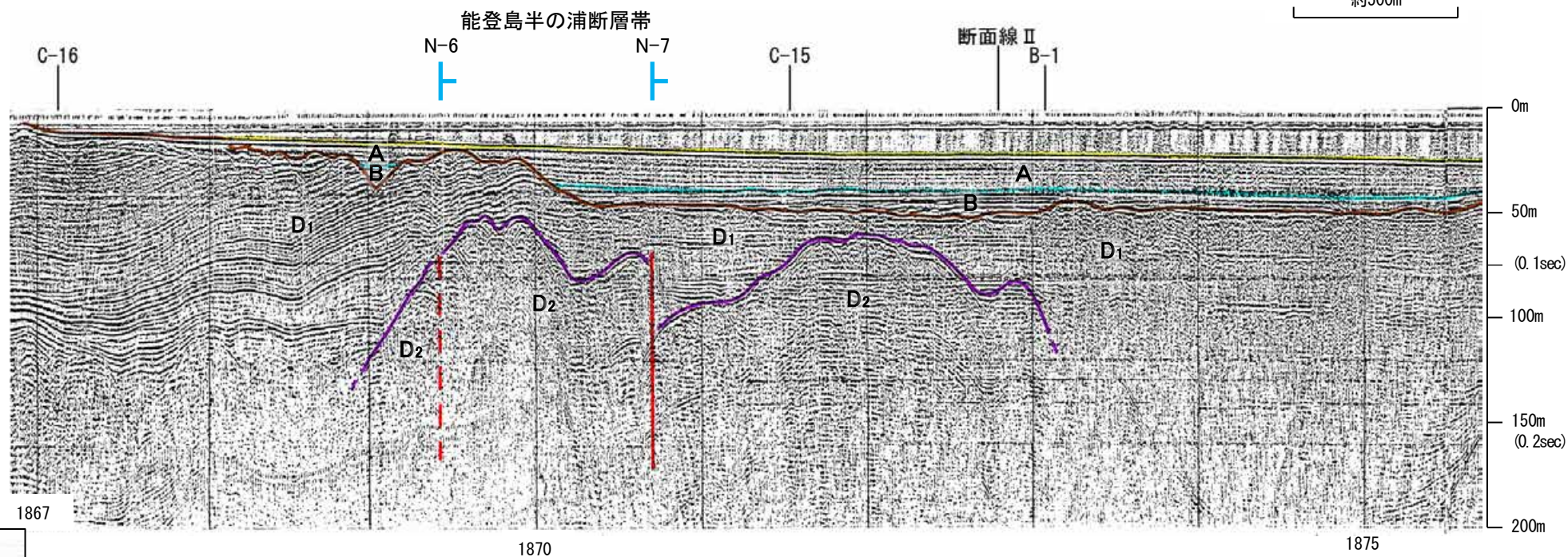
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



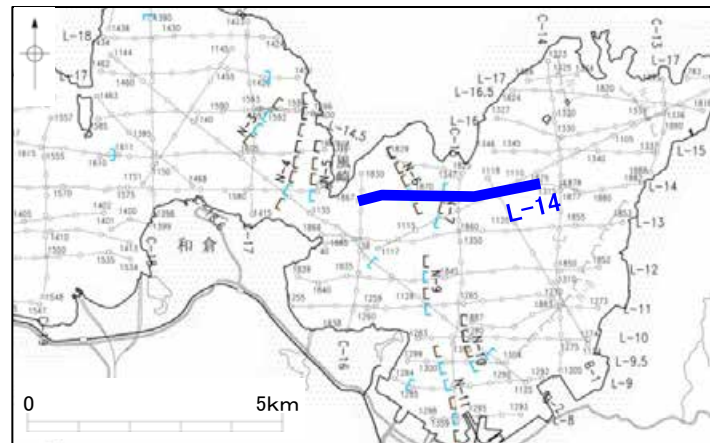
海上保安庁スパーカー L-14



1867 1870 1875 約500m



1867 1870 1875 約500m

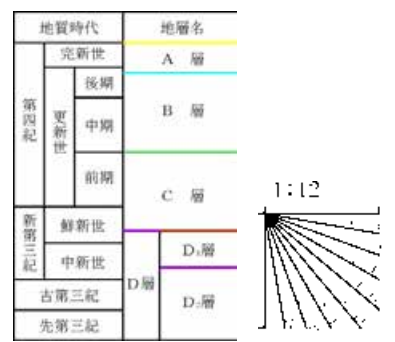
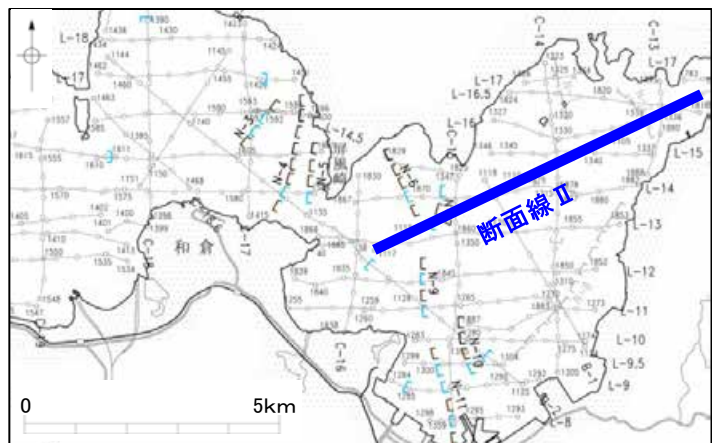
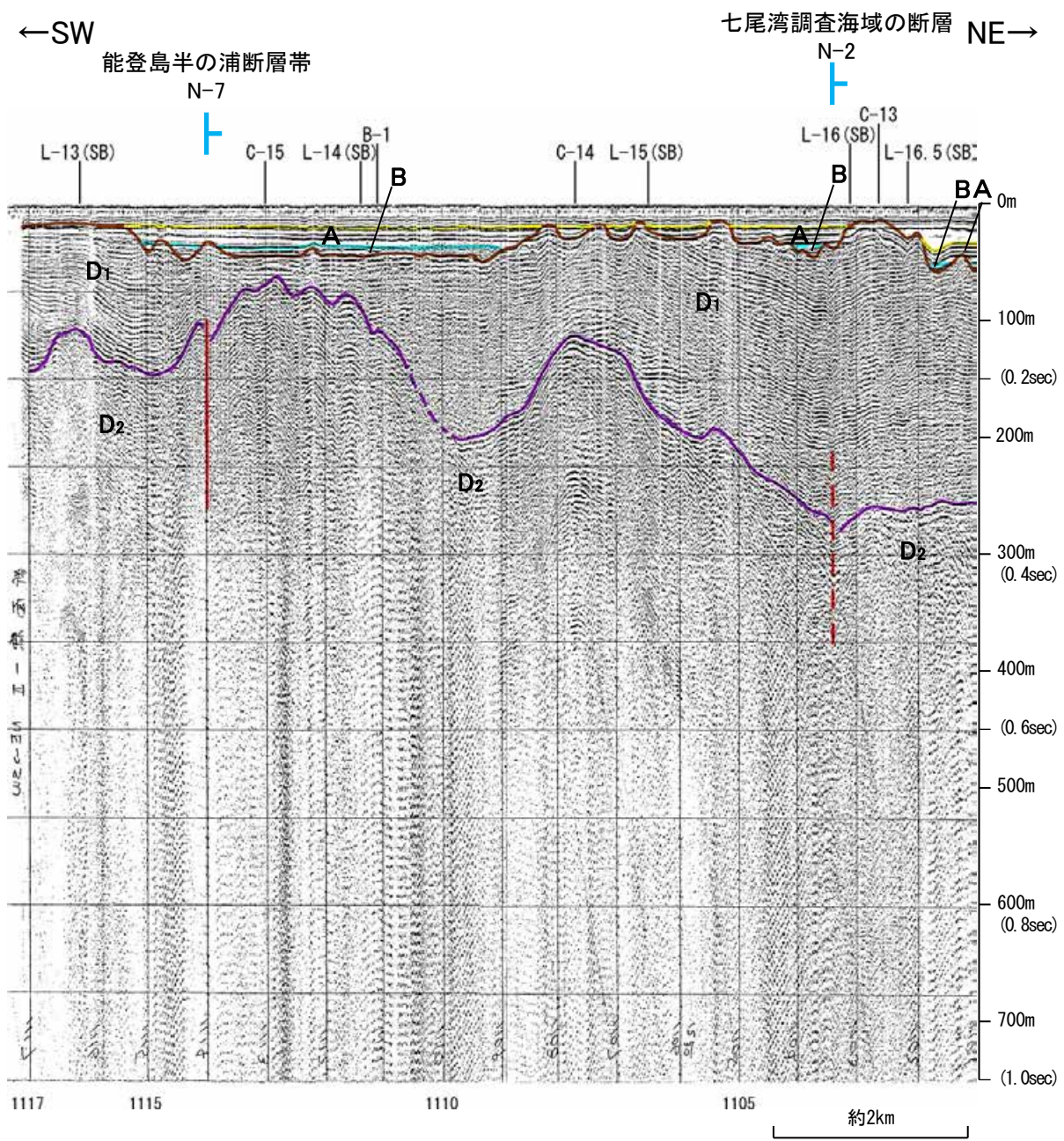
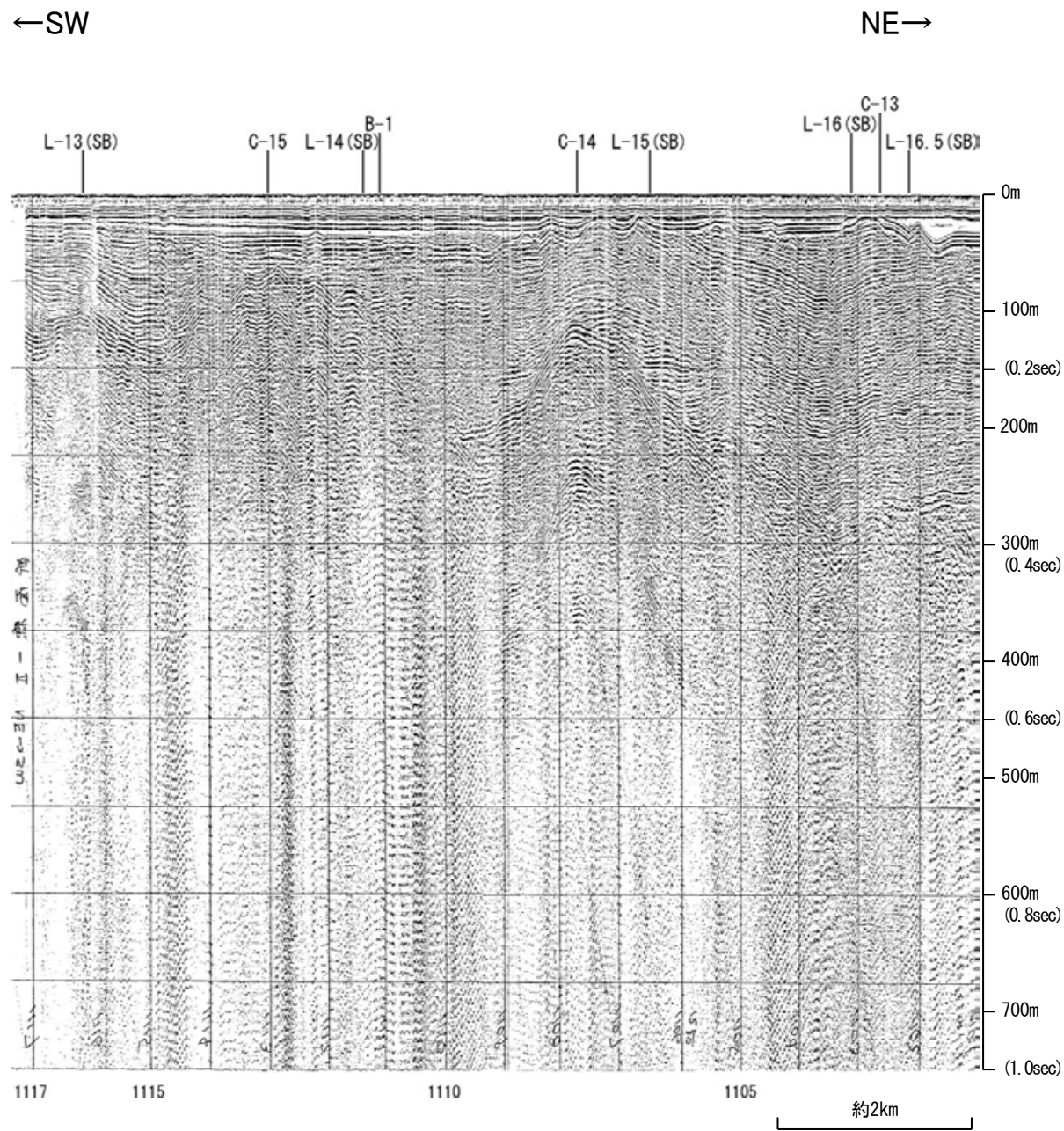


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D ₁ 層
	中期	D ₂ 層
新第三紀	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	

1:6

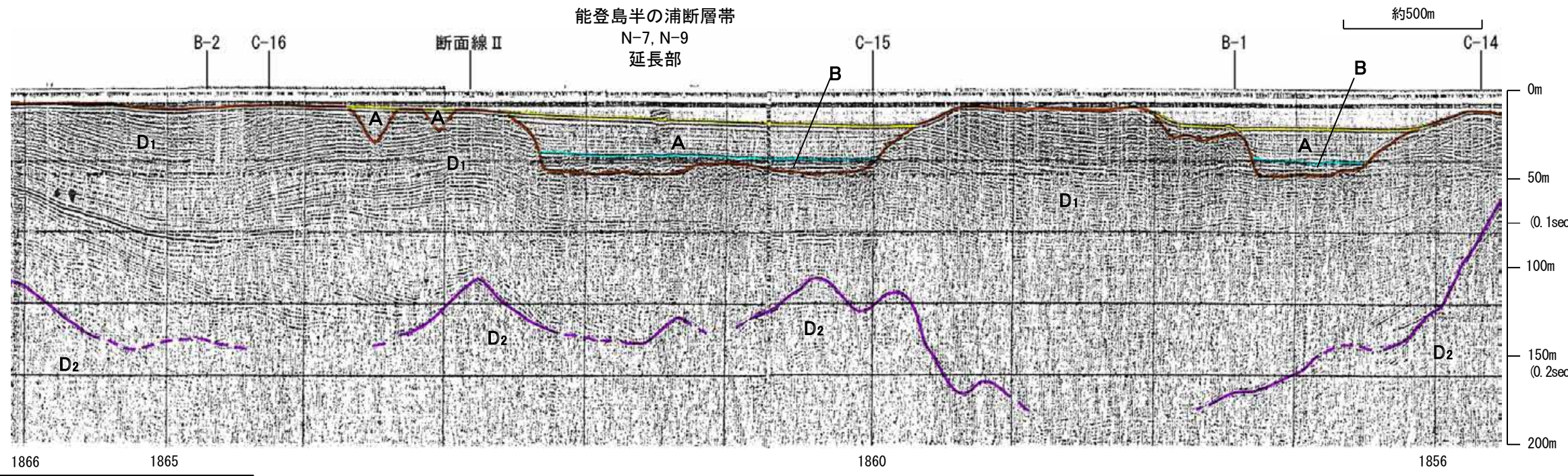
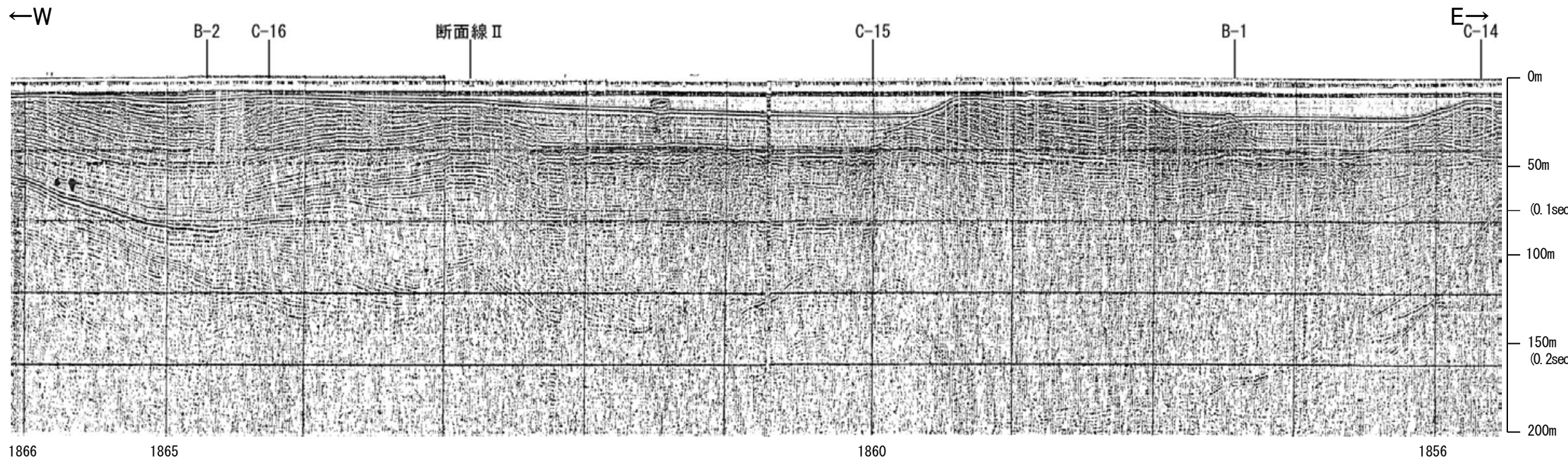
この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー 断面線Ⅱ

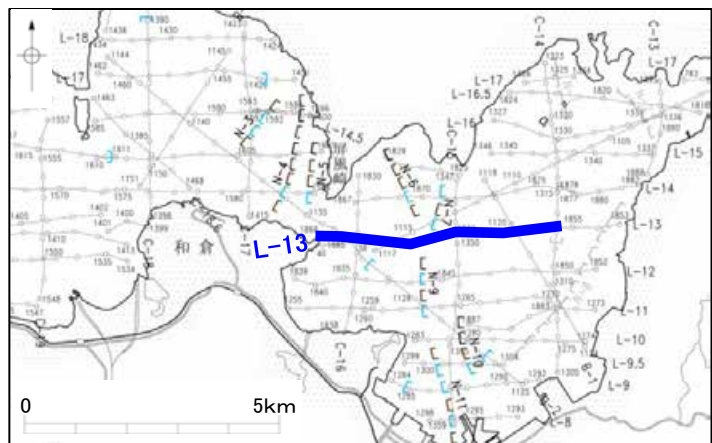


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

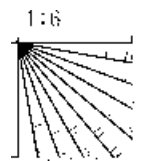
海上保安庁スパーカー L-13



能登島半の浦断層帯
N-7, N-9
延長部

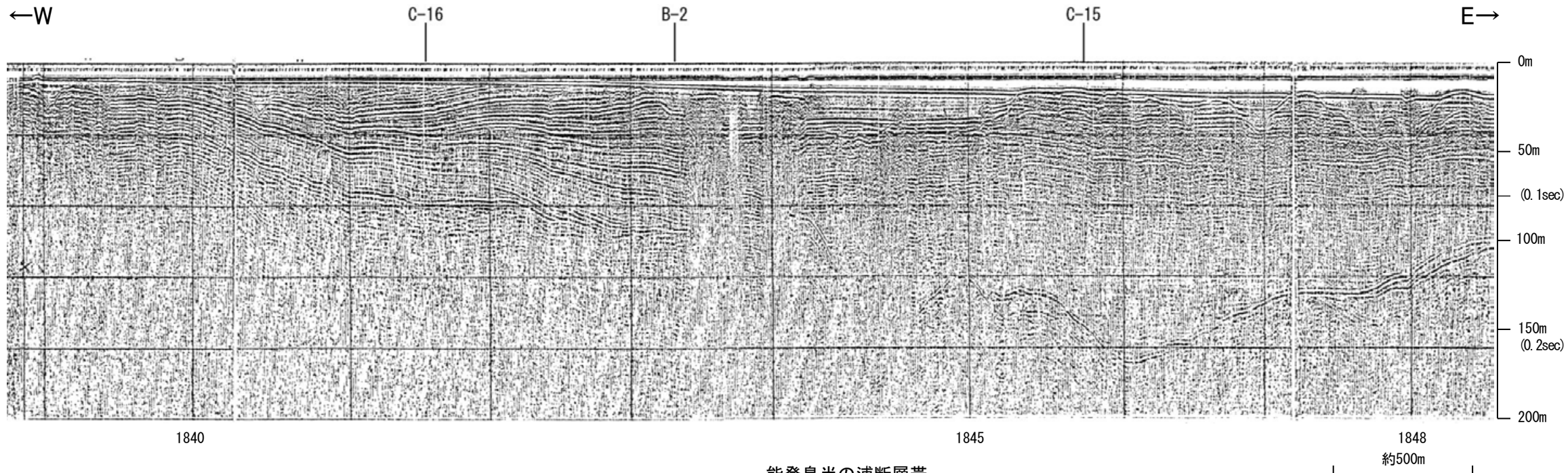


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D ₁ 層
		D ₂ 層
新第三紀	鮮新世	D層
古第三紀	中新世	D層
先第三紀		D層

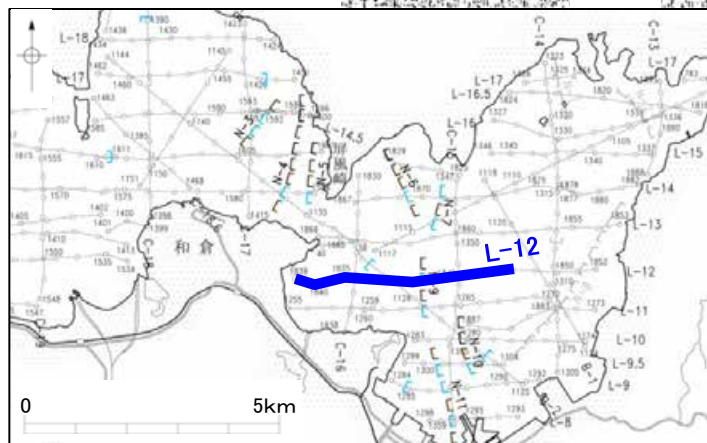
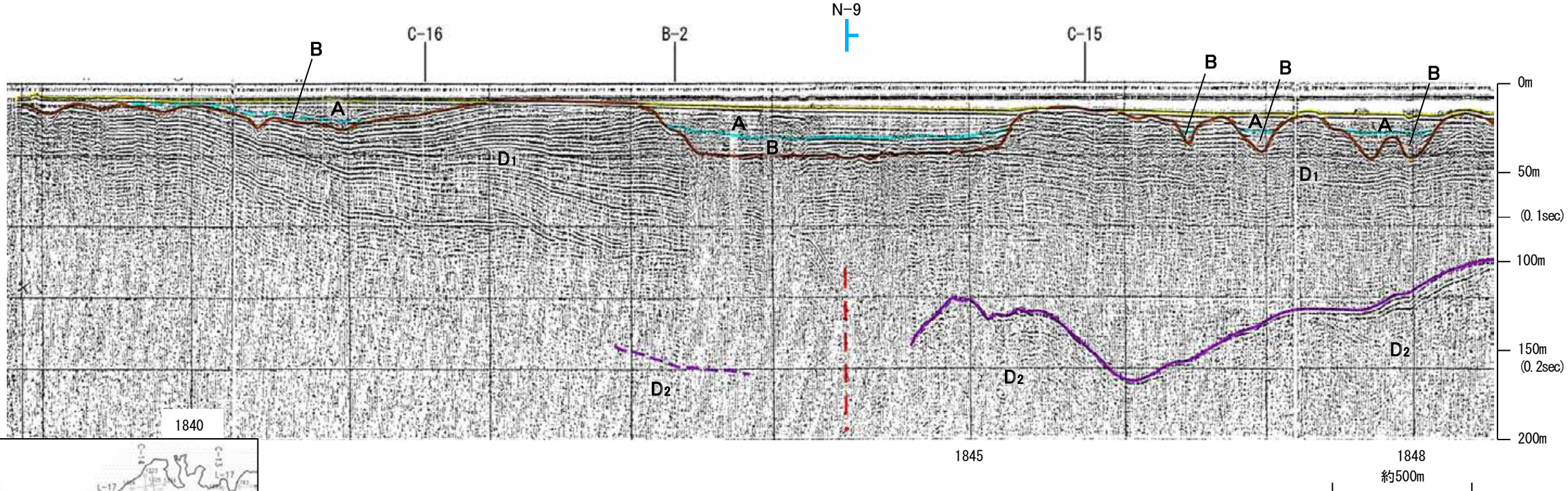


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-12



能登島半の浦断層帯



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
更新世	前期	D ₁ 層
		D ₂ 層
新第三紀	鮮新世	D層
古第三紀	中新世	D層
先第三紀		D層

1:6

・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである